

次世代育成支援に関するニーズ調査
〔就学前児童・小学校児童〕

集計結果報告書

平成 21 年 10 月

登別市

目 次

調査の概要

1. 調査目的.....	6
2. 調査実施要領.....	6
3. 配布数・回答数.....	6
4. 集計処理について.....	6

第1章 就学前児童調査

1. 児童と家族の状況.....	8
1.1. 居住地区別調査対象児童世帯数.....	8
1.2. 年齢別調査対象児童世帯数.....	10
1.3. 児童数別調査対象児童世帯数.....	11
1.4. 出生順年齢別児童数.....	12
1.5. 地区別年齢別調査対象児童数.....	14
1.6. 家族状況別調査対象児童世帯数.....	16
1.6.1. 世帯類型別調査対象児童世帯数.....	17
1.6.2. 世帯類型別祖父母同居・近居世帯数.....	18
1.7. 託児支援別調査対象児童世帯数（重複回答）.....	19
1.8. 祖父母の支援状況別調査対象児童世帯数（重複回答）.....	20
1.9. 友人・知人の支援状況別調査対象児童世帯数（重複回答）.....	21
1.10. 主な養育担当者別調査対象児童世帯数.....	22
2. 父母の就労状況.....	23
2.1. 父親の就労状況.....	23
2.1.1. フルタイム就労の労働時間.....	24
2.1.2. フルタイム就労の帰宅時間.....	25
2.1.3. パートタイム就労の労働時間.....	26
2.1.4. パートタイム就労のフルタイム転換希望.....	26
2.2. 母親の就労状況.....	26
2.2.1. フルタイム就労の労働時間.....	27
2.2.2. フルタイム就労の帰宅時間.....	28
2.2.3. パートタイム就労の労働時間.....	29
2.2.4. パートタイム就労のフルタイム転換希望.....	29
2.2.5. 就労希望.....	30
2.2.6. 出産時の就労状況.....	33
2.2.7. 出産時の就労と保育サービス.....	33
3. 保育サービスの利用状況.....	35
3.1. 保育サービスの利用有無.....	35
3.2. 子育て支援サービス別の利用状況.....	36
3.3. 保育サービスの利用時間.....	37
3.4. 保育サービスの利用理由.....	38
3.5. 保育サービスの未利用理由.....	39
3.6. 今後利用したい保育サービス.....	40
3.7. 利用希望の日数・時間数等.....	41
3.8. 利用を希望する理由.....	49
3.9. 休日の保育サービス利用希望.....	50

4.	病児・病後児保育.....	51
4.1.	病気やケガで通常保育サービスが利用できなかった.....	51
4.2.	病気やケガで通常保育サービスが利用できなかった場合の対処.....	51
4.3.	病気やケガで通常保育サービスが利用できなかった場合の施設利用希望.....	53
5.	一時預かり.....	54
5.1.	一時預かりの状況.....	54
5.2.	一時預かりの利用希望.....	55
6.	宿泊を伴う一時預かり.....	56
6.1.	宿泊を伴う一時預かりの状況.....	56
6.2.	宿泊を伴う一時預かりの対処法（複数回答）.....	56
6.3.	宿泊を伴う一時預かりの対処時困難度.....	57
7.	来年度就学予定の児童の放課後児童クラブ利用希望.....	58
7.1.	来年度就学予定の児童の放課後児童クラブ利用希望.....	58
8.	ファミリーサポートセンターの利用.....	59
8.1.	ファミリーサポートセンターの利用状況.....	59
8.2.	ファミリーサポートセンターの利用目的（重複回答）.....	59
8.3.	ファミリーサポートセンターの利用頻度.....	60
8.4.	ファミリーサポートセンターの利用増強希望.....	61
8.5.	ファミリーサポートセンターの今後の利用希望.....	62
9.	地域子育て支援拠点事業など.....	64
9.1.	地域子育て支援拠点事業の利用状況.....	64
9.2.	地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望.....	65
9.3.	地域子育て支援拠点事業の未利用理由.....	67
9.4.	子育て支援に係る事業・サービス等の認知・利用・今後の利用希望.....	69
10.	育児休業制度.....	71
10.1.	育児休業制度の利用状況.....	71
10.2.	育児休業復帰時の児童の月齢.....	71
10.3.	育児休業明け後の保育サービスの利用状況.....	72
10.4.	育児休業明け後の保育サービスの利用の調整.....	73
10.5.	育児休業明け後の保育サービスの利用の調整不可時の対応.....	73
11.	子育て全般について.....	74
11.1.	子育て全般について悩みや不安（複数回答）.....	74
11.2.	子育て全般についての市に対する要望.....	78
第2章 小学校児童調査		
1.	児童と家族の状況.....	82
1.1.	居住地区別調査対象児童世帯数.....	82
1.2.	年齢別調査対象児童世帯数.....	83
1.3.	児童数別調査対象児童世帯数.....	84
1.4.	末子年齢別調査対象児童世帯数.....	85
1.5.	家族状況別調査対象児童世帯数.....	85
1.5.1.	世帯類型別調査対象児童世帯数.....	85
1.5.2.	世帯類型別祖父母同居・近居世帯数.....	87
1.6.	託児支援別調査対象児童世帯数（重複回答）.....	88
1.7.	祖父母の支援状況別調査対象児童世帯数（重複回答）.....	88
1.8.	友人・知人の支援状況別調査対象児童世帯数（重複回答）.....	89

1.9.	主な保護者別調査対象児童世帯数	90
2.	父母の就労状況	91
2.1.	父親の就労状況	91
2.1.1	フルタイム就労の労働時間	92
2.1.2	フルタイム就労の帰宅時間	93
2.1.3	パートタイム就労の労働時間	94
2.1.4	パートタイム就労のフルタイム転換希望	94
2.2.	母親の就労状況	94
2.2.1	フルタイム就労の労働時間	95
2.2.2	フルタイム就労の帰宅時間	96
2.2.3	パートタイム就労の労働時間	97
2.2.4	パートタイム就労のフルタイム転換希望	98
2.2.5	就労希望	98
3.	放課後児童クラブ	102
3.1.	放課後児童クラブの利用状況	102
3.1.1	放課後児童クラブの利用日数	103
3.1.2	放課後児童クラブの利用理由	103
3.1.3	放課後児童クラブの未利用理由	104
3.1.4	放課後児童クラブ未利用世帯の今後の利用希望	105
3.1.5	放課後児童クラブ未利用世帯の今後の利用希望理由	106
3.2.	放課後の過ごし方についての希望	107
3.2.1	放課後児童クラブ利用希望世帯の利用希望年数	108
4.	病児・病後児保育	109
4.1	病気やケガで学校を休んだり、保育サービスが利用できなかった	109
4.2	病気やケガで学校を休んだり保育サービスが利用できなかった場合の対処	109
4.3	病気やケガで保育サービス等が利用できなかった場合の施設利用希望	111
5.	一時預かり	112
5.1	一時預かりの状況	112
5.2	一時預かりの利用希望	113
6.	宿泊を伴う一時預かり	114
6.1	宿泊を伴う一時預かりの状況	114
6.2	宿泊を伴う一時預かりの対処法（複数回答）	114
6.3	宿泊を伴う一時預かりの対処困難度	115
7.	ファミリーサポートセンターの利用	116
7.1	ファミリーサポートセンターの利用状況	116
7.2	ファミリーサポートセンターの利用目的	116
7.3	ファミリーサポートセンターの利用頻度	117
7.4	ファミリーサポートセンターの利用増強希望	118
7.5	ファミリーサポートセンターの今後の利用希望	118
8.	子育て全般について	120
8.1	子育て全般についての悩みや不安（複数回答）	120
8.2	子育て全般についての市に対する要望	123
	資料編	
1.	就学前児童用調査票	126
2.	小学校児童用調査表	139

調査の概要

1. 調査目的

本調査は、子育て支援に関する市民の生活実態や要望・意見等を把握し、次世代育成支援の後期行動計画（平成 22～26 年度）を策定するための基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査実施要領

1) 調査時期

平成 21 年 6 月 1 日～15 日に調査を実施した。

2) 調査対象

市内の就学前児童（0～5 歳）及び就学児童（小学 1～6 年生）のいる世帯を対象として、住民基本台帳を用いて抽出した 1, 8 9 0 世帯を客体とした。

3) 調査・回収方法

調査方法：「就学前児童用調査票」と「小学校児童用調査票」を作成し、それぞれを市内子育て支援センター・保育所・幼稚園・小学校を通じて対象者に配布した。

回収方法：配布した調査票を子育て支援センター・保育所・幼稚園・学校を通じて回収した。

※匿名のため、未回答の者への催促は行わなかった。

4) 調査項目

就学前児童用調査票：児童及び世帯の状況、父母の就労状況、就労希望、児童の保育状況及び利用希望等

小学校児童用調査票：児童及び世帯の状況、父母の就労状況、就労希望、放課後児童クラブの利用状況及び利用希望等

3. 配布数・回答数

	配布数(部)	回答数(部)	回答率(%)
就学児童前用調査票 (0～5 歳)	896	751	83.8
小学校児童用調査票 (小 1～小 6)	930	710	76.3
計	1,826	1,461	80.0

4. 集計処理について

- 調査票の設問に 1 つ以上の回答があったものを有効回答とし回答数に含める。
- 回答すべき設問に回答がない場合、および判別不能の回答については、無回答または未回答として集計する。
- 集計表の比率または割合については小数点第 2 位（または第 3 位）で四捨五入し、第 1 位（または第 2 位）までを表示しているため、表中の比率または割合を合計しても正確に 100% とならない場合がある。
- 明らかに誤記と思われるもので訂正可能なものは訂正する。就労時間等で 1 週単位の数値を 1 日単位の数値として誤記入されていると思われるものは、1 週 5 日で換算する。具体的には各集計の項で記載するが、換算等を行い数値の信頼性が低いと思われるものは注記する。

第 1 章 就学前児童調査

1. 児童と家族の状況

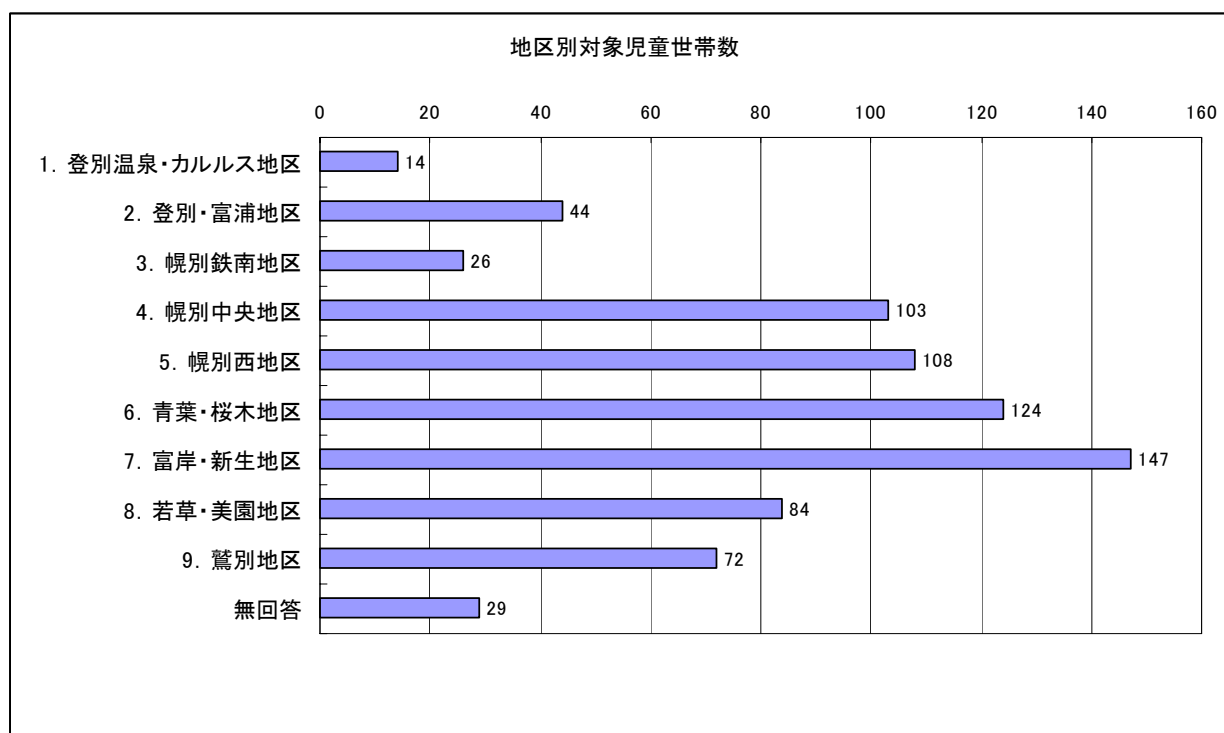
1.1. 居住地区別調査対象児童世帯数

最多回答世帯数は147で富岸・新生地区、次いで124で青葉・桜木地区。最少回答世帯数は14の登別温泉・カルルス地区。地区最大格差は $147/14=10.5$ 倍となった。

表 1.1 居住地区別調査対象児童世帯数

地区名	地区の内訳	世帯数	割合	地区に占める1世帯の割合
1. 登別温泉・カルルス地区	登別温泉町、カルルス町、上登別町、中登別町 218～220番地	14	1.86%	7.14
2. 登別・富浦地区	登別本町、登別東町、富浦町、登別港町、札内町 381番地、中登別町（218～220番地除く）	44	5.86%	2.27
3. 幌別鉄南地区	幌別町、幸町、新栄町	26	3.46%	3.85
4. 幌別中央地区	中央町、常盤町、千歳町、来馬町、札内町（381番地除く）	103	13.72%	0.97
5. 幌別西地区	片倉町、柏木町、富士町、新川町、鉦山町、川上町	108	14.38%	0.93
6. 青葉・桜木地区	青葉町、桜木町、緑町、大和町1丁目、若山町1・2丁目	124	16.51%	0.81
7. 富岸・新生地区	富岸町、新生町、大和町2丁目、若山町3・4丁目、栄町3・4丁目	147	19.57%	0.68
8. 若草・美園地区	若草町、美園町、上鷺別町	84	11.19%	1.19
9. 鷺別地区	鷺別町、栄町1・2丁目	72	9.59%	1.39
無回答		29	3.86%	3.45
合 計		751	100.00%	

図 1.1 居住地区別調査対象児童世帯数グラフ

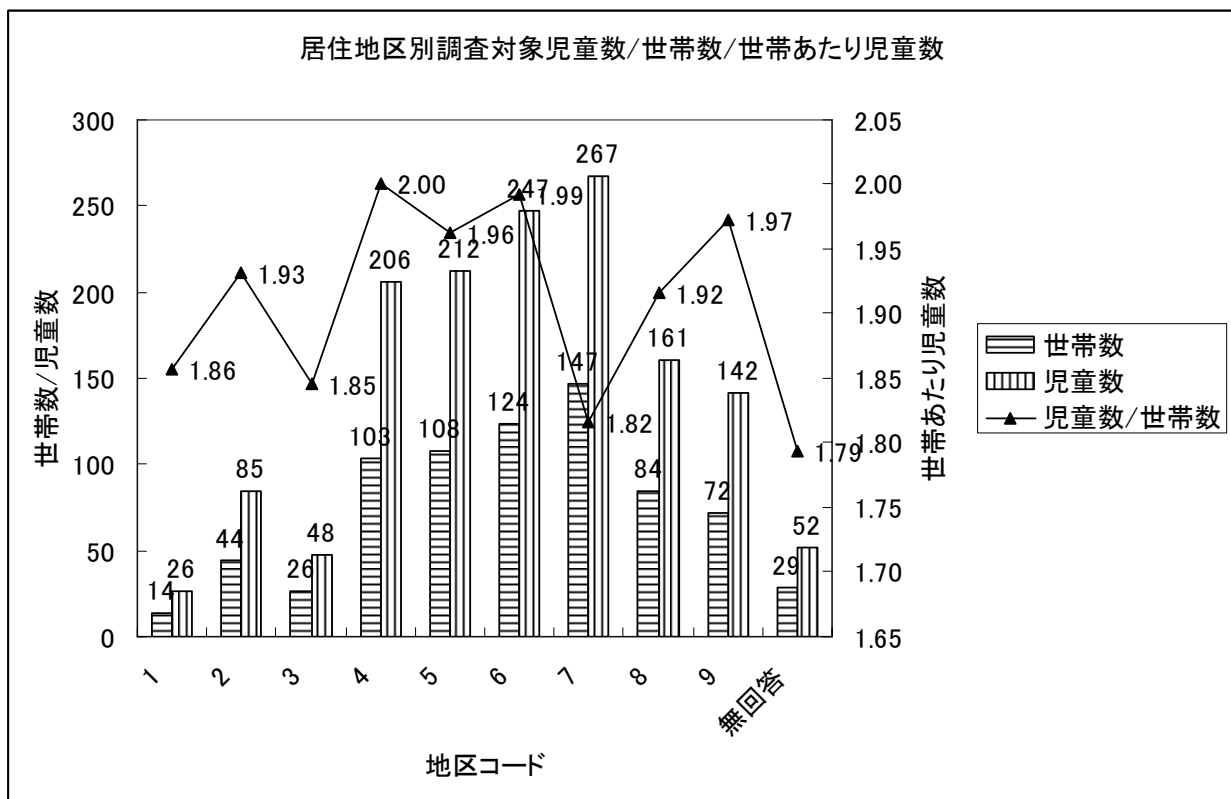


世帯あたり児童数の最大は2.00で幌別中央地区、次いで1.99で青葉・桜木地区。最小は1.82の富岸・新生地区。すべての地区で2.00以下となった。

表 1.1.2 居住地区別調査対象児童数/世帯数/世帯あたり児童数

地区コード	児童数	割合	世帯数	割合	児童数/世帯数
1	26	1.80%	14	1.86%	1.86
2	85	5.88%	44	5.86%	1.93
3	48	3.32%	26	3.46%	1.85
4	206	14.25%	103	13.72%	2.00
5	212	14.66%	108	14.38%	1.96
6	247	17.08%	124	16.51%	1.99
7	267	18.46%	147	19.57%	1.82
8	161	11.13%	84	11.19%	1.92
9	142	9.82%	72	9.59%	1.97
無回答	52	3.60%	29	3.86%	1.79
合計	1446	100.00%	751	100.00%	1.93

図 1.1.2 居住地区別調査対象児童数/世帯数/世帯あたり児童数グラフ



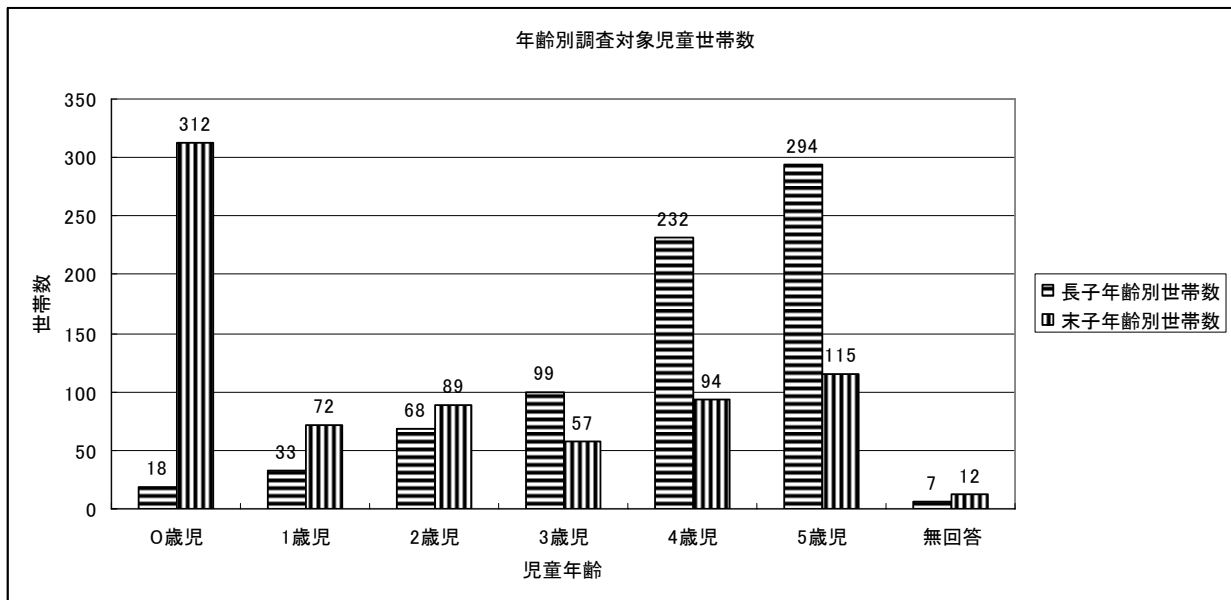
1.2. 年齢別調査対象児童世帯数

対象児童が2人以上いる場合は年長児童の年齢を回答する設問のため、年長の方に世帯数が多く計上される点に注意を要する。さらに末子児童の年齢から世帯別分布を集計した。

表 1.2 年齢別調査対象児童世帯数

年齢	長子年齢別世帯数	長子年齢別世帯割合	末子年齢別世帯数	末子年齢別世帯割合
0歳児	18	2.40%	312	41.54%
1歳児	33	4.39%	72	9.59%
2歳児	68	9.05%	89	11.85%
3歳児	99	13.18%	57	7.59%
4歳児	232	30.89%	94	12.52%
5歳児	294	39.15%	115	15.31%
無回答	7	0.93%	12	1.60%
合計	751	100.00%	751	100.00%

図 1.2 年齢別調査対象児童世帯数グラフ



1.3. 児童数別調査対象児童世帯数

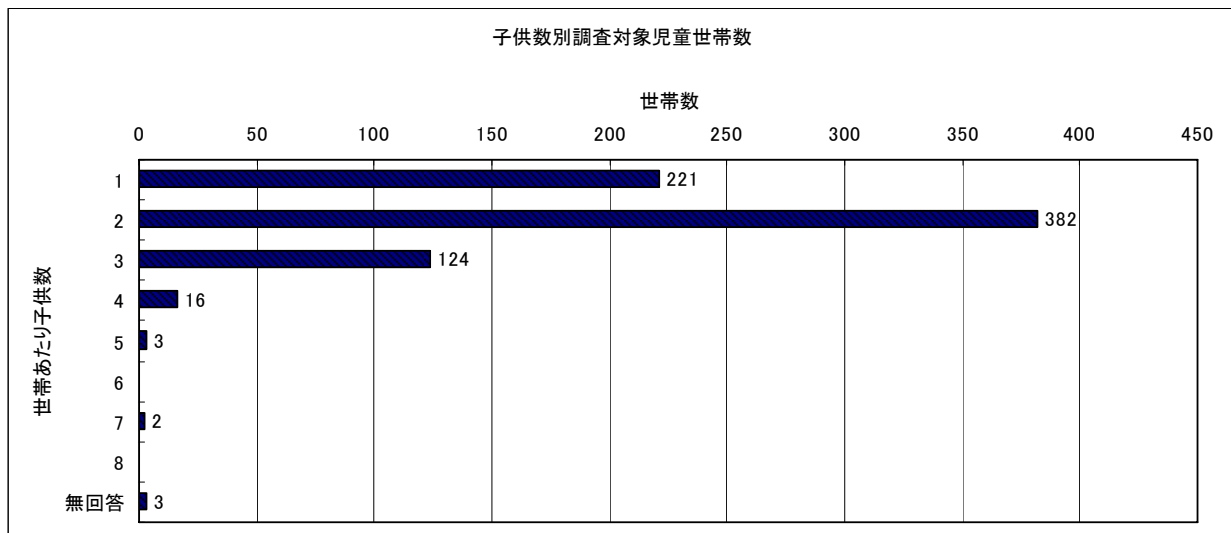
児童 2 人の世帯が 382 世帯で全世帯の半数程度。次いで児童 1 人世帯で 221 世帯となった。

4 人以上の世帯が回答全世帯に占める割合は 3%ほどとなった。

表 1.3 児童数別調査対象児童世帯数

児童数(人)	世帯数	割合
1	221	29.43%
2	382	50.87%
3	124	16.51%
4	16	2.13%
5	3	0.40%
6	0	0.00%
7	2	0.27%
8	0	0.00%
無回答	3	0.40%
合計	751	100.00%

図 1.3 児童数別調査対象児童世帯数グラフ



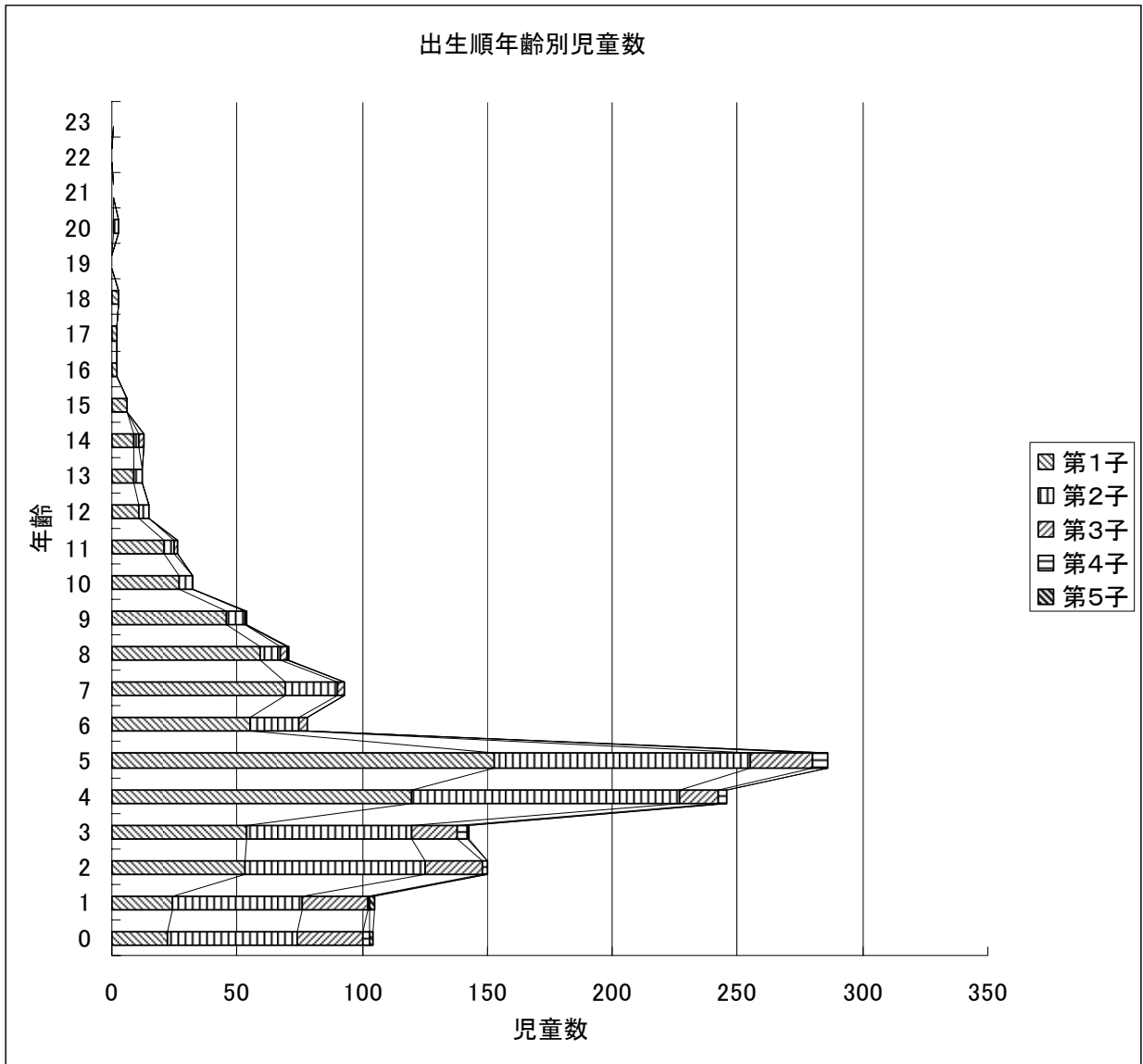
1.4. 出生順年齢別児童数

6歳以上の児童については、小学校以上の児童世帯の分が集計されていないため、その点を考慮しあくまで参考の数値として集計した。4, 5歳の児童数に比し、3歳以下の児童数の減少が認められた。

表 1.4 出生順年齢別児童数

年齢 \ 出生順	第1子	第2子	第3子	第4子	第5子	児童数計	割合
0	22	52	26	3	1	104	7.2%
1	24	52	26	1	2	105	7.3%
2	53	72	23	2		150	10.4%
3	54	66	18	4	1	143	9.9%
4	120	107	15	4		246	17.0%
5	153	102	25	6		286	19.8%
6	55	20	3			78	5.4%
7	69	21	3			93	6.4%
8	59	8	3		1	71	4.9%
9	46	7		1		54	3.7%
10	27	5				32	2.2%
11	21	4	1			26	1.8%
12	11	4				15	1.0%
13	9	3				12	0.8%
14	9	2	2			13	0.9%
15	6					6	0.4%
16	2					2	0.1%
17	2					2	0.1%
18	3					3	0.2%
19	0					0	0.0%
20	1	2				3	0.2%
21	1					1	0.1%
22	0					0	0.0%
23	1					1	0.1%
合計	748	527	145	21	5	1,146	100.0%

図 1.4 出生順年齢別児童数グラフ



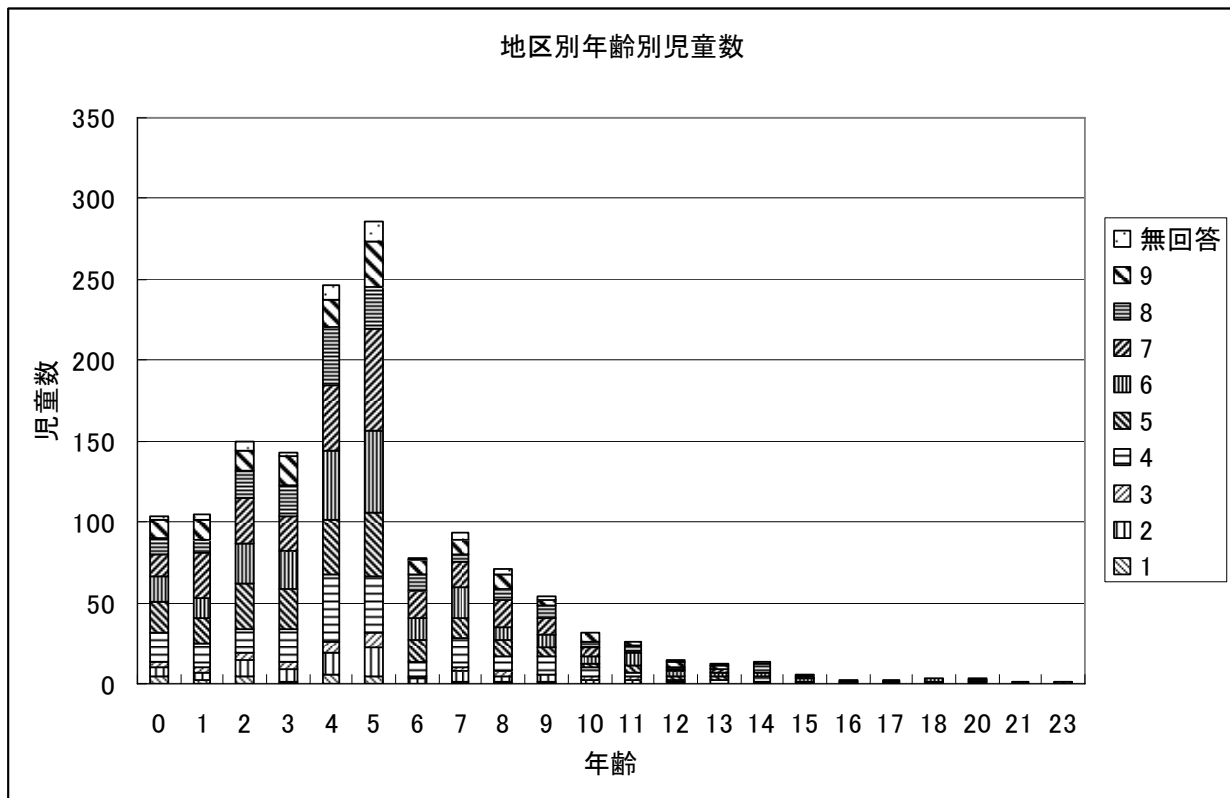
1.5. 地区別年齢別調査対象児童数

すべての地区で4, 5歳児が50%前後を占めている。0~3歳児の減少は、地区的な特異性は少なく、全市的な傾向と考えられる。

表 1.5 地区別年齢別調査対象児童数

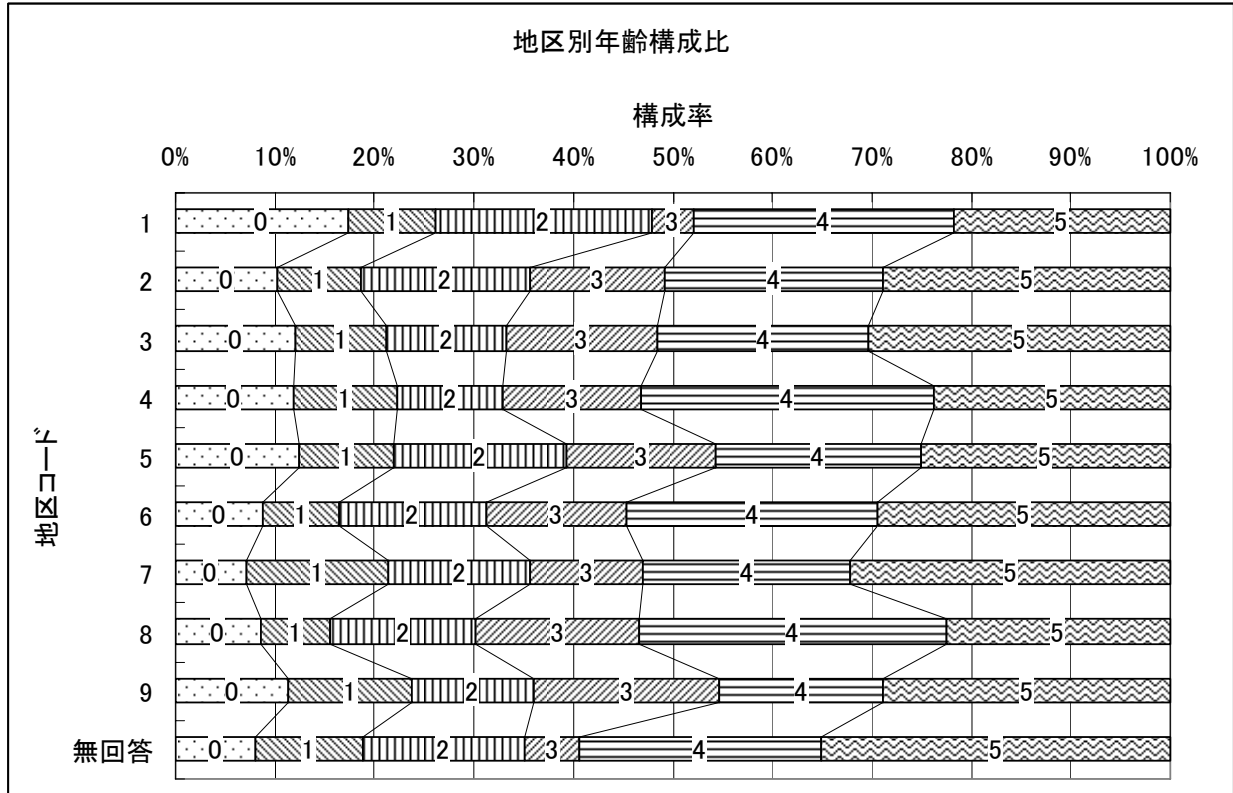
年齢 地区	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	21	23	合計
1	4	2	5	1	6	5	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
2	6	5	10	8	13	17	3	7	4	5	2	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	85
3	4	3	4	5	7	10	1	2	3	0	3	2	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	48
4	17	15	15	20	42	34	10	18	9	11	5	3	1	2	3	0	0	0	0	1	0	0	206
5	20	15	28	24	33	40	13	13	10	5	2	4	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	212
6	15	13	25	24	43	50	13	19	8	8	5	8	4	3	2	2	1	0	2	1	1	0	247
7	14	28	28	22	41	63	17	15	17	10	5	1	1	2	0	2	0	1	0	0	0	0	267
8	10	8	17	19	36	26	11	5	6	8	4	4	1	0	5	0	0	1	0	0	0	0	161
9	11	12	12	18	16	28	9	9	9	4	5	2	4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	142
無回答	3	4	6	2	9	13	1	4	4	2	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	52
合計	104	105	150	143	246	286	78	93	71	54	32	26	15	12	13	6	2	2	3	3	1	1	1446

図 1.5 地区別年齢別調査対象児童数グラフ

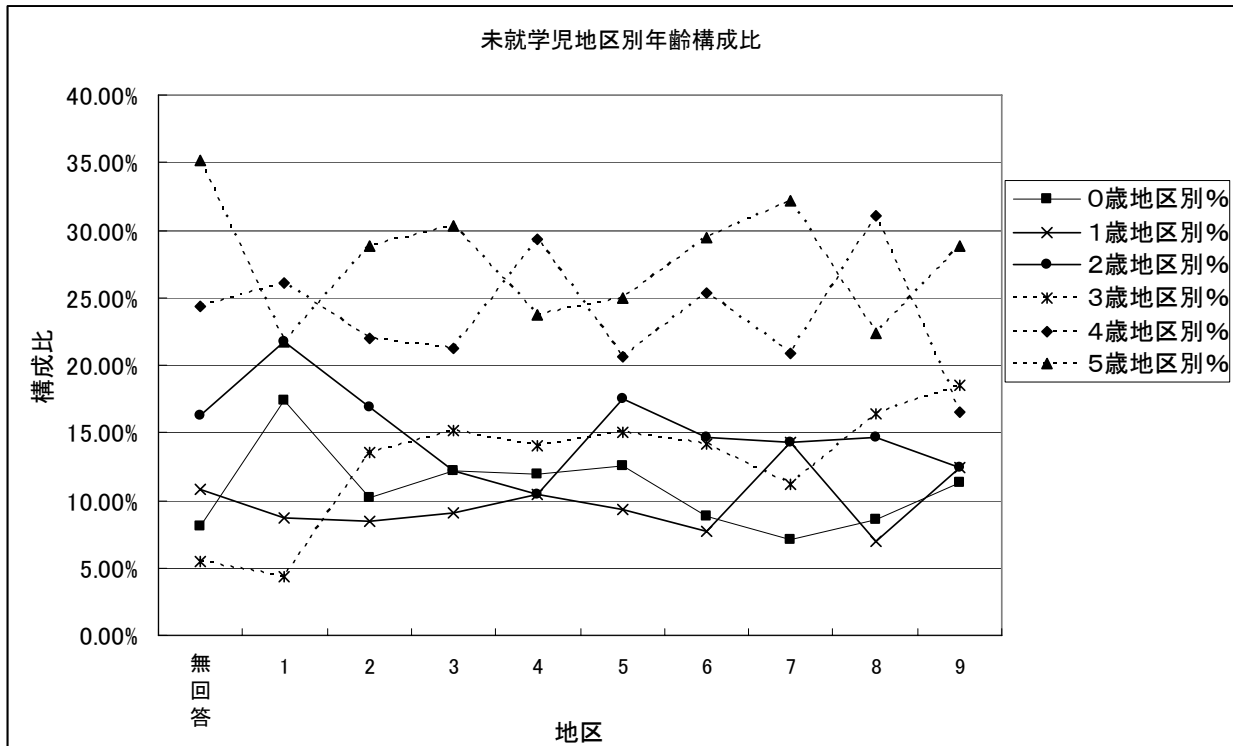


地区名		
1. 登別温泉・カルルス地区	4. 幌別中央地区	7. 富岸・新生地区
2. 登別・富浦地区	5. 幌別西地区	8. 若草・美園地区
3. 幌別鉄南地区	6. 青葉・桜木地区	9. 鷺別地区

図 1.5_2 地区別年齢構成比グラフ (0~5歳)



地区名		
1. 登別温泉・カルルス地区	4. 幌別中央地区	7. 富岸・新生地区
2. 登別・富浦地区	5. 幌別西地区	8. 若草・美園地区
3. 幌別鉄南地区	6. 青葉・桜木地区	9. 鷺別地区



1.6. 家族状況別調査対象児童世帯数

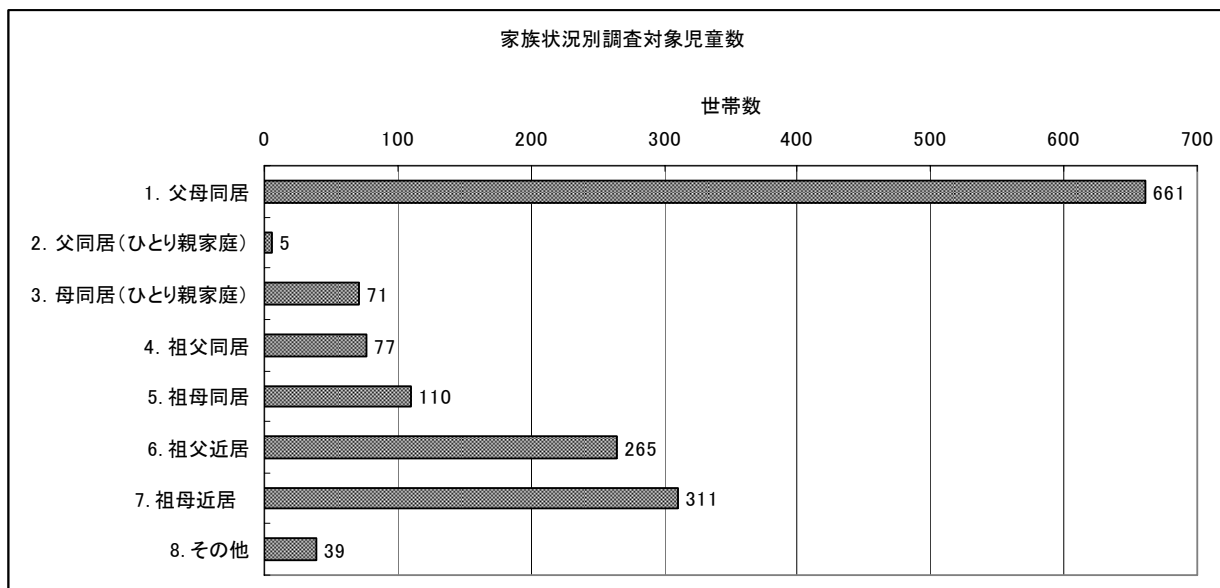
88%の世帯で父母同居となった。

祖父同居、祖母同居が全回答世帯の 35.29%、41.41%を占め、祖父同居、祖母同居の 10.25%、14.65%の倍以上となった。

表 1.6 家族状況別調査対象児童数

世帯区分	世帯数	割合 (合計)	割合 (実数)
1. 父母同居	661	42.95%	88.02%
2. 父同居 (ひとり親家庭)	5	0.32%	0.67%
3. 母同居 (ひとり親家庭)	71	4.61%	9.45%
4. 祖父同居	77	5.00%	10.25%
5. 祖母同居	110	7.15%	14.65%
6. 祖父近居	265	17.22%	35.29%
7. 祖母近居	311	20.21%	41.41%
8. その他	39	2.53%	5.19%
合計	1539	100.00%	204.93%
合計 (実数)	751		

図 1.6 家族状況別調査対象児童数



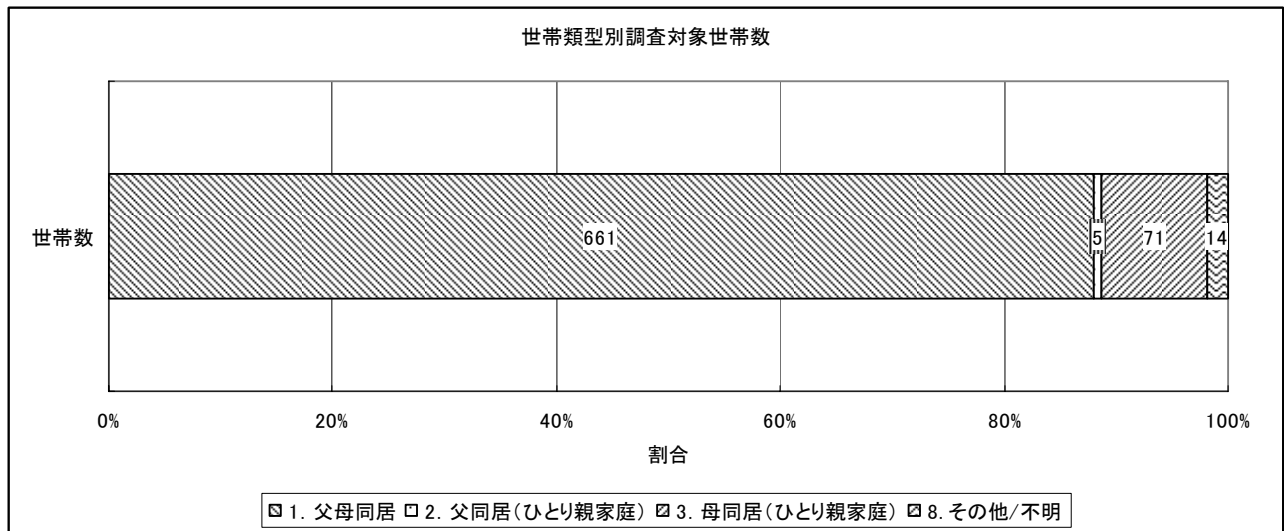
1.6.1. 世帯類型別調査対象児童世帯数

父子世帯は5世帯で全世帯の1%未満となった。母子世帯は71世帯で10%未満となった。

表 1.6.1 世帯類型別調査対象世帯数

世帯区分	世帯数	割合
1. 父母同居	661	88.02%
2. 父同居（ひとり親家庭）	5	0.67%
3. 母同居（ひとり親家庭）	71	9.45%
8. その他/不明	14	1.86%
合計	751	100.00%

図 1.6.1 世帯類型別調査対象世帯構成グラフ



1.6.2. 世帯類型別祖父母同居・近居世帯数

二人親の家庭では、祖父同居率 6.8%、祖母同居率 10.7%であるのに対し母子世帯では、祖父同居率 30.2%、祖母同居率 36.5%となった。二人親の家庭では、祖父近居率 36.5%、祖母近居率 43.3%であるのに対し母子世帯では、祖父近居率 14.6%、祖母近居率 11.5%となった。

父子世帯は世帯数が少ないため、同居率、近居率の傾向は明確にはならないと考えられる。

表 1.6.2 世帯類型別祖父母同居・近居世帯数

世帯区分	世帯数	同居・近居	世帯数	割合（世帯区分）
1. 父母同居	661	4. 祖父同居	46	6.8%
		5. 祖母同居	72	10.7%
		6. 祖父近居	247	36.5%
		7. 祖母近居	293	43.3%
		8. その他	18	2.7%
		区分計	676	100.0%
2. 父同居（ひとり親家庭）	5	4. 祖父同居	1	25.0%
		5. 祖母同居	2	50.0%
		6. 祖父近居	0	0.0%
		7. 祖母近居	0	0.0%
		8. その他	1	25.0%
		区分計	4	100.0%
3. 母同居（ひとり親家庭）	71	4. 祖父同居	29	30.2%
		5. 祖母同居	35	36.5%
		6. 祖父近居	14	14.6%
		7. 祖母近居	11	11.5%
		8. その他	7	7.3%
		区分計	96	100.0%
合計（その他世帯を除く）	737	4. 祖父同居	76	9.8%
		5. 祖母同居	109	14.0%
		6. 祖父近居	261	33.6%
		7. 祖母近居	304	39.2%
		8. その他	26	3.4%
		合計	776	100.0%

図 1.6.2 世帯類型別祖父母同居・近居世帯数グラフ（構成比）

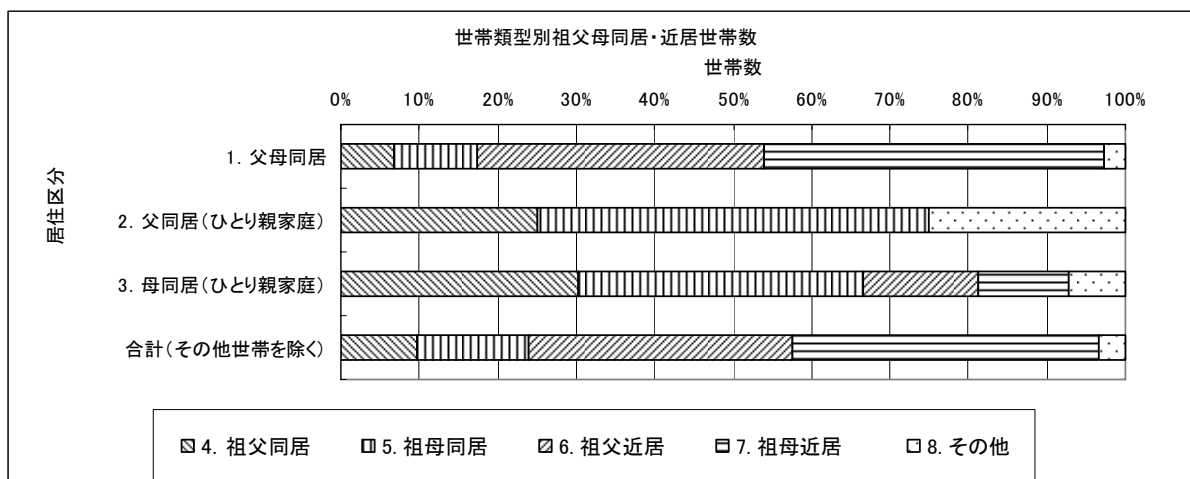
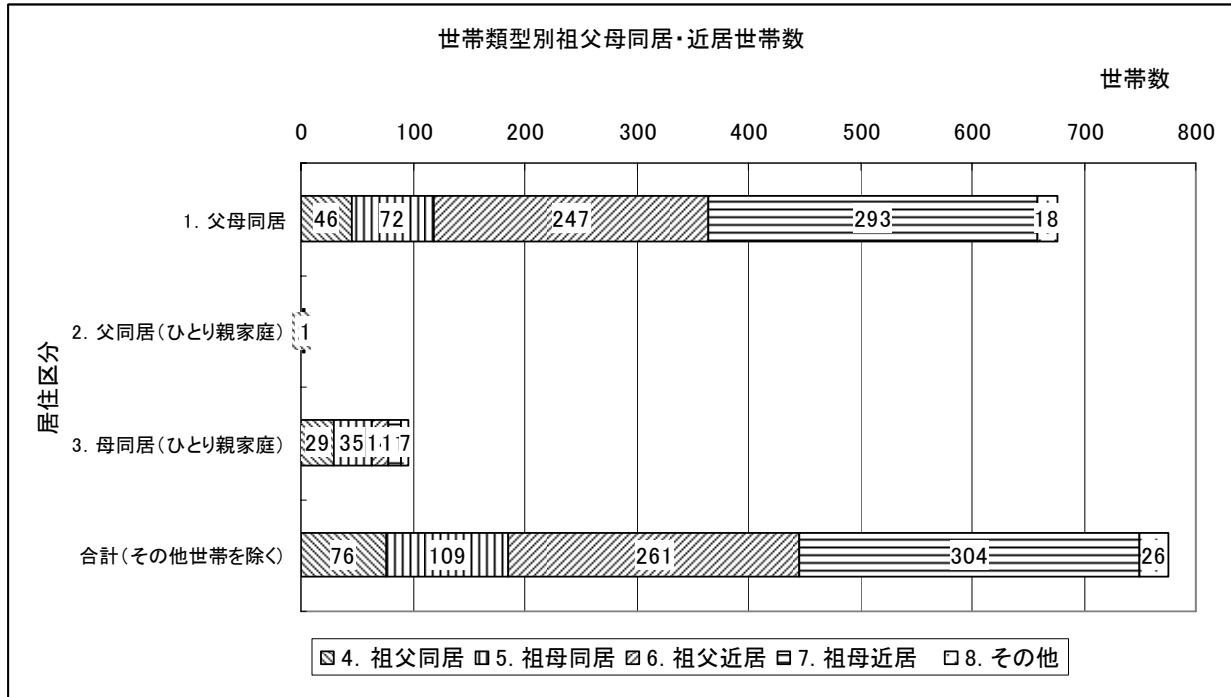


図 1.6.2 世帯類型別祖父母同居・近居世帯数グラフ（世帯数）



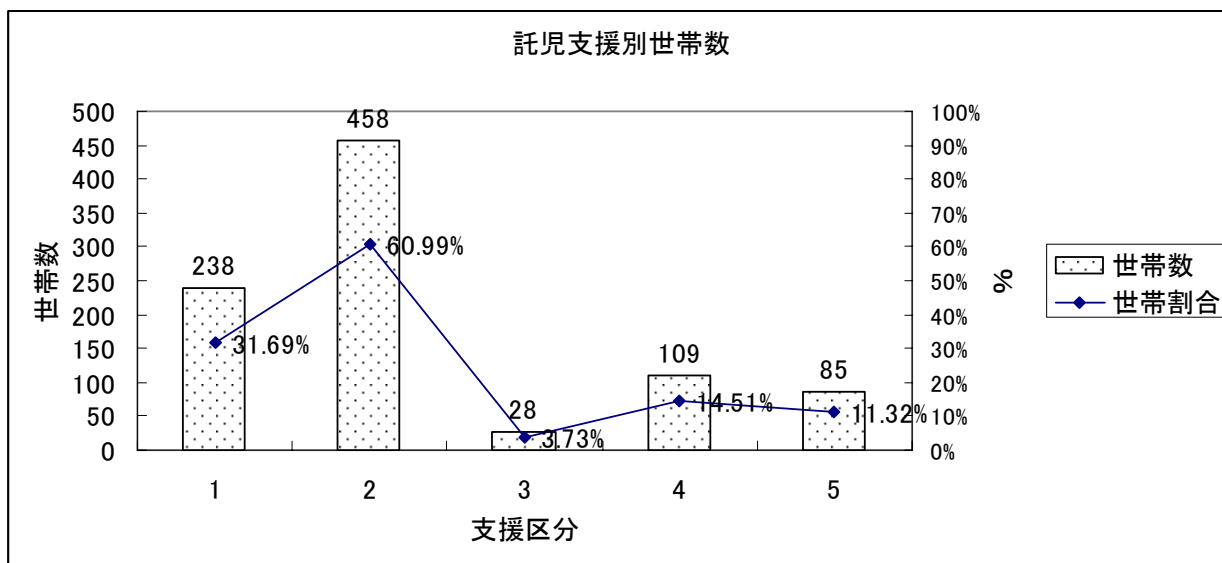
1.7. 託児支援別調査対象児童世帯数（重複回答）

重複回答のため、全回答世帯 751 に対する割合を「世帯割合」欄に記載した。11.32%の世帯は児童を預けられる人がいないと回答した。支援者は、友人よりも祖父母等の方が圧倒的に多くなった。

表 1.7 託児支援別世帯数

支援区分	世帯数	合計割合	世帯割合
1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる	238	25.93%	31.69%
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる	458	49.89%	60.99%
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	28	3.05%	3.73%
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる	109	11.87%	14.51%
5. いずれもない	85	9.26%	11.32%
合計	918	100.00%	122.24%

図 1.7 託児支援別世帯数グラフ



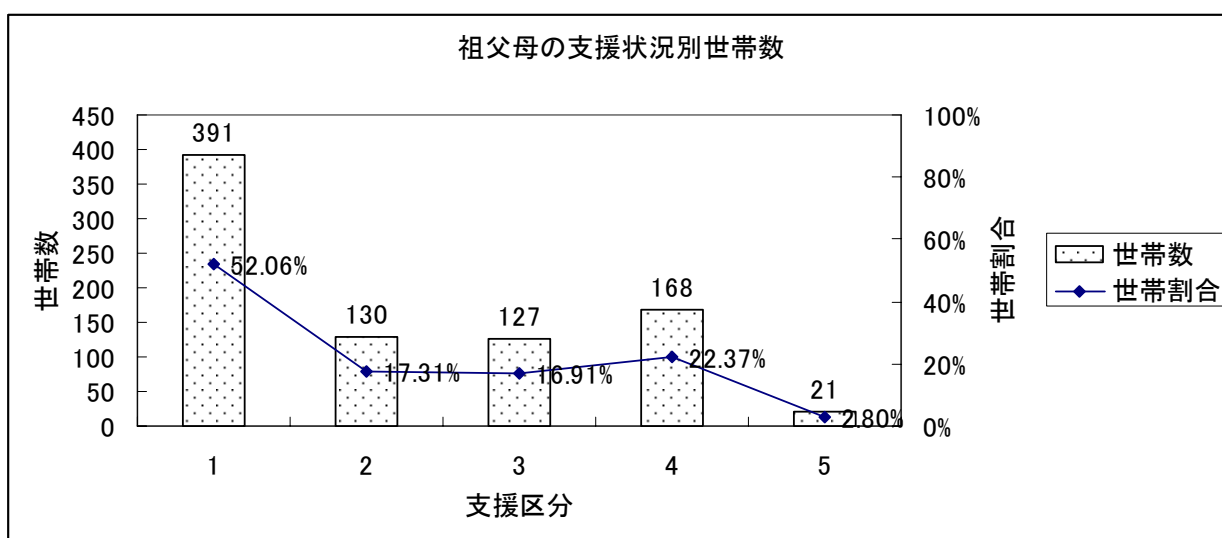
1.8. 祖父母の支援状況別調査対象児童世帯数（重複回答）

重複回答のため、全回答世帯 751 に対する割合を「世帯割合」欄に記載した。52.06%の世帯は「祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない」と回答した。

表 1.8 祖父母の支援状況別世帯数

祖父母の支援状況	世帯数	合計割合	世帯割合
1. 祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない	391	46.71%	52.06%
2. 祖父母の身体的負担が大きく心配である	130	15.53%	17.31%
3. 祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	127	15.17%	16.91%
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	168	20.07%	22.37%
5. その他	21	2.51%	2.80%
合計	837	100.00%	111.45%

図 1.8 祖父母の支援状況別世帯数グラフ



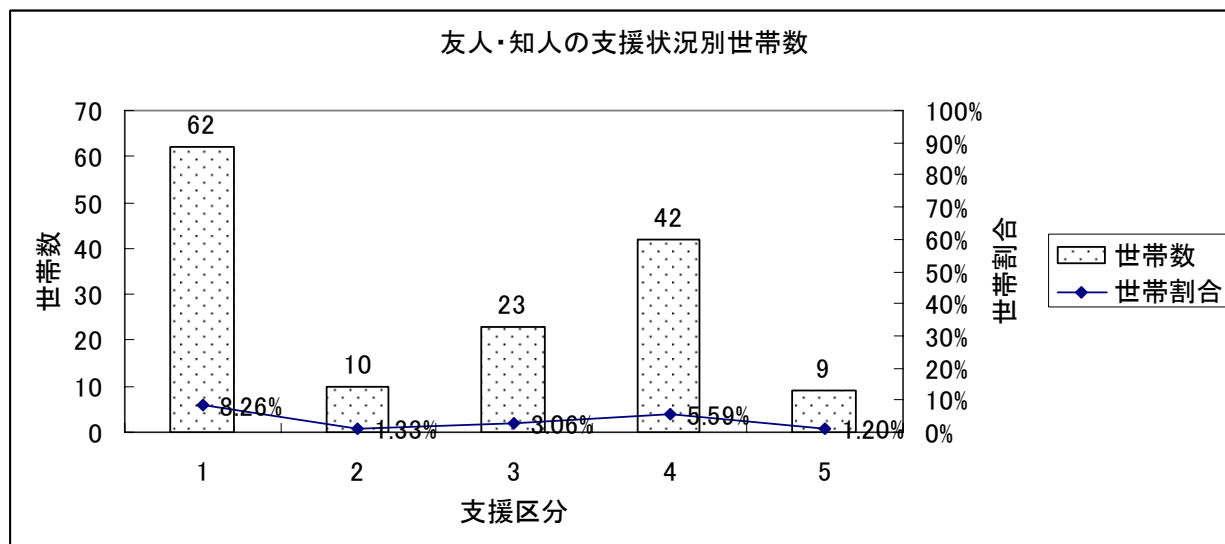
1.9. 友人・知人の支援状況別調査対象児童世帯数（重複回答）

重複回答のため、全回答世帯 751 に対する割合を「世帯割合」欄に記載した。8.26%の世帯は「友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない」。

表 1.9 友人・知人の支援状況別世帯数

友人・知人の支援状況	世帯数	合計割合	世帯割合
1. 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない	62	42.47%	8.26%
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である	10	6.85%	1.33%
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	23	15.75%	3.06%
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	42	28.77%	5.59%
5. その他	9	6.16%	1.20%
合 計	146	100.00%	19.44%

図 1.9 友人・知人の支援状況別世帯数グラフ



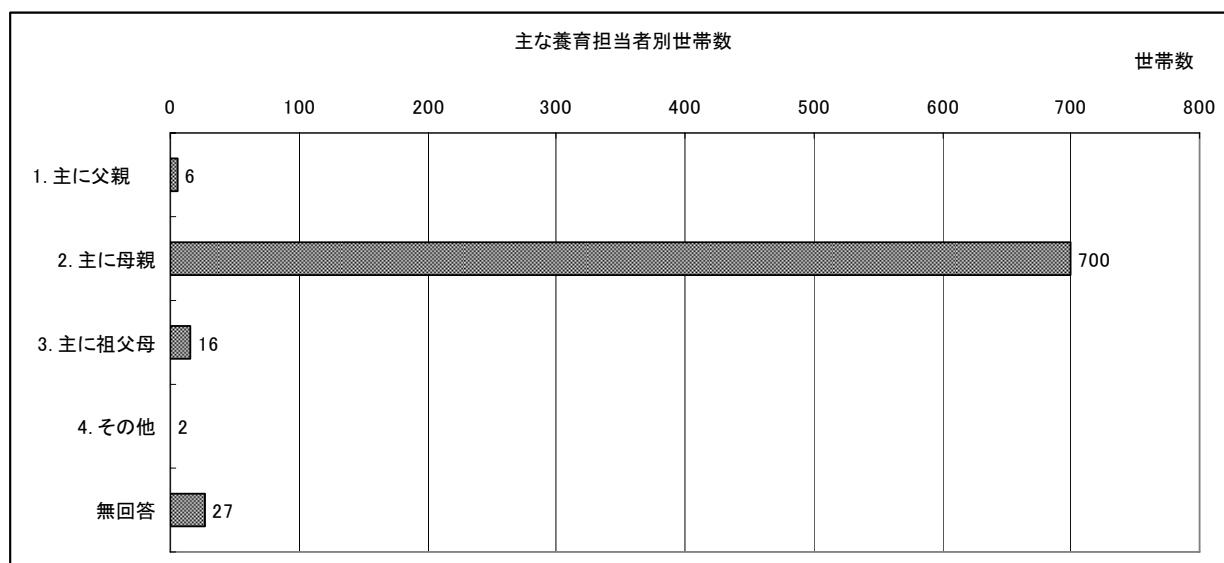
1.10. 主な養育担当者別調査対象児童世帯数

児童の身の回りの世話などを主にしている者は、93.21%が母親と回答した。

表 1.10 主な養育担当者別世帯数

養育担当者	世帯数	割合
1. 主に父親	6	0.80%
2. 主に母親	700	93.21%
3. 主に祖父母	16	2.13%
4. その他	2	0.27%
無回答	27	3.60%
合 計	751	100.00%

図 1.10 主な養育担当者別世帯数グラフ



2. 父母の就労状況

2.1. 父親の就労状況

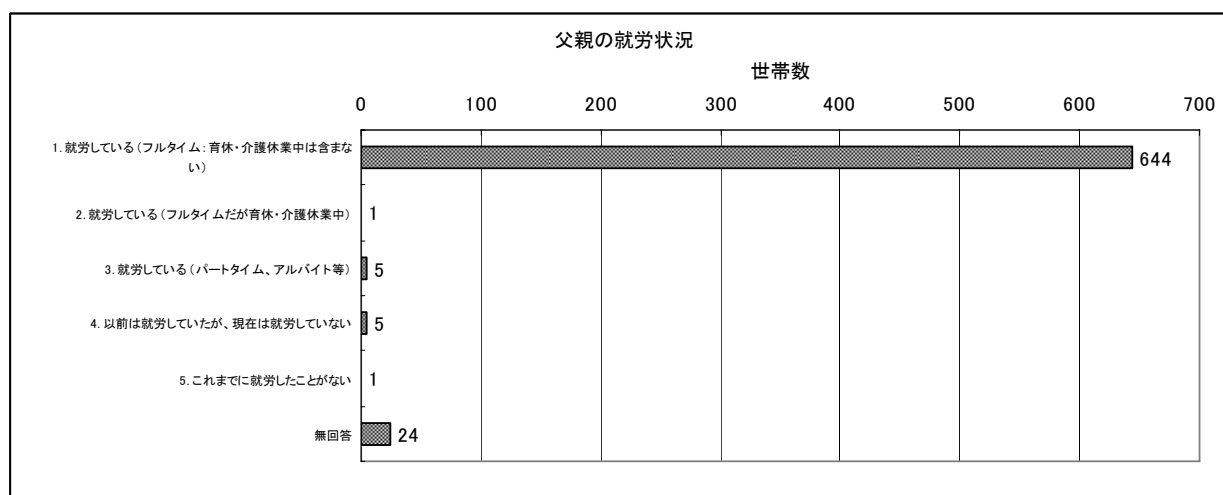
有効回答世帯 656 中 644 世帯、父親のいる世帯の 94.71%がフルタイム就労と回答した。無回答が 24 世帯あり、選択肢 2～5 のすべての回答数を上回るため、選択肢 2～5 の割合の信頼性は低いと考えられる。

表 2.1 父親の就労状況別世帯数

	世帯数	割合
1. 就労している（フルタイム：育休・介護休業中は含まない）	644	94.71%
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）	1	0.15%
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）	5	0.74%
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	0.74%
5. これまでに就労したことがない	1	0.15%
無回答	24	3.53%
父親のいる世帯計（※）	680	100.00%
母子世帯	71	
合 計	751	

※世帯類型その他には父親のいない場合もありうるため、正確には父親のいる可能性のある世帯である。

図 2.1 父親の就労状況別世帯数グラフ



2.1.1 フルタイム就労の労働時間

父親のフルタイム就労者の週当たり平均労働時間は52.9時間。40時間以上～45時間未満の平均労働時間の世帯が139世帯と最多で有効回答者の24.3%を占めた。

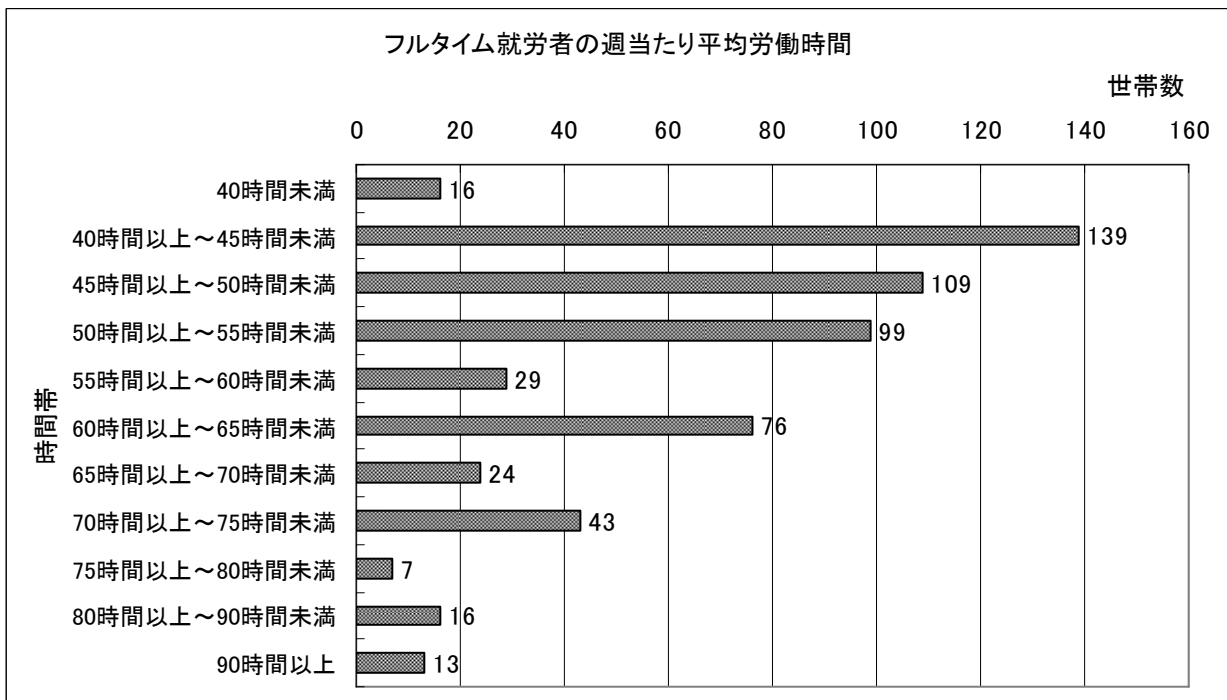
有効回答中最長の平均労働時間は115時間（1世帯）となった。

（注）設問は1週あたりの平均労働時間を求めていたが、明らかに1日あたりの労働時間を記入されている方が多数認められた。この場合は、週あたり労働日数を5日と仮定して平均労働時間を算定した後、集計した。そのため時間数については誤差が大きいと考えられるが、全般的な傾向は把握できると考えられる。就労時間の平均は約週53時間で、週60時間以上の世帯は31.3%を占めた。

表 2.1.1 父親のフルタイム就労者の週当たり平均労働時間別世帯数

週当たり平均就労時間	世帯数	割合	平均就労時間
40時間未満	16	2.8%	35.1
40時間以上～45時間未満	139	24.3%	40.4
45時間以上～50時間未満	109	19.1%	46.7
50時間以上～55時間未満	99	17.3%	50.9
55時間以上～60時間未満	29	5.1%	55.3
60時間以上～65時間未満	76	13.3%	60.1
65時間以上～70時間未満	24	4.2%	65.8
70時間以上～75時間未満	43	7.5%	70.7
75時間以上～80時間未満	7	1.2%	76.7
80時間以上～90時間未満	16	2.8%	81.8
90時間以上	13	2.3%	97.5
合計	571	100.0%	52.9
未回答	73		

図 2.1.1 父親のフルタイム就労者の週当たり平均労働時間別世帯数グラフ



2.1.2 フルタイム就労の帰宅時間

父親のフルタイム就労者の平均帰宅時間は以下の表のとおりとなった。

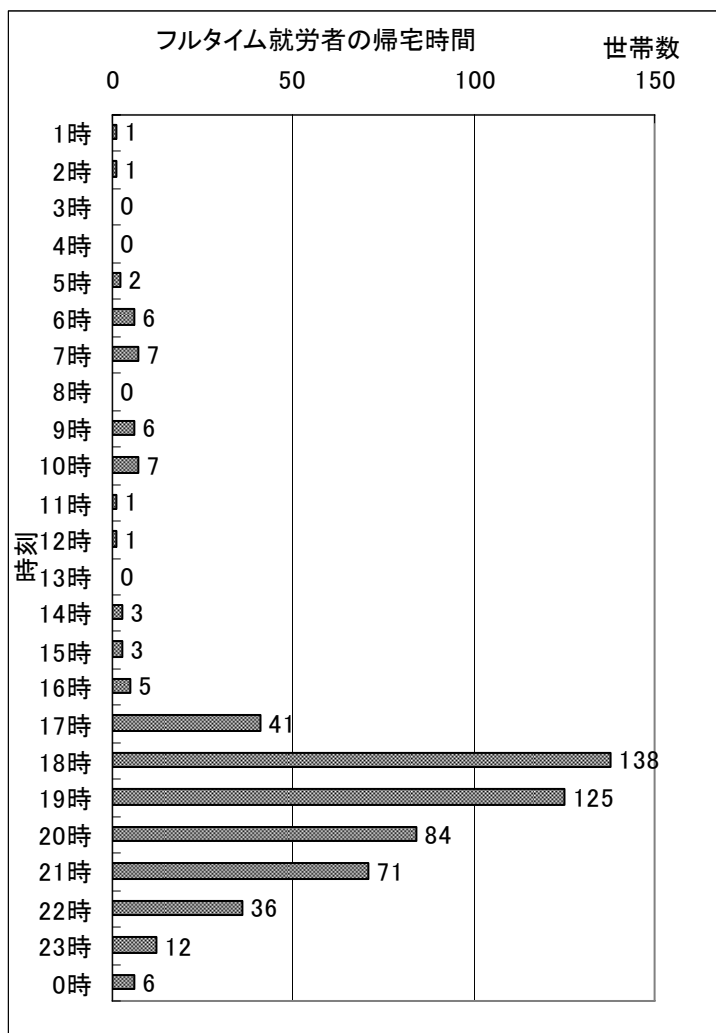
ただし、3交代や不規則勤務と回答のあった世帯は未回答として集計した。

帰宅時間は18時ころが最多で、全有効回答者の24.8%を占めた。17時～22時の帰宅時間の世帯が全有効回答者の89%を占めた。

表 2.1.2 父親のフルタイム就労者の帰宅時間

帰宅時間	世帯数	割合
1:00:00	1	0.18%
2:00:00	1	0.18%
3:00:00	0	0.00%
4:00:00	0	0.00%
5:00:00	2	0.36%
6:00:00	6	1.08%
7:00:00	7	1.26%
8:00:00	0	0.00%
9:00:00	6	1.08%
10:00:00	7	1.26%
11:00:00	1	0.18%
12:00:00	1	0.18%
13:00:00	0	0.00%
14:00:00	3	0.54%
15:00:00	3	0.54%
16:00:00	5	0.90%
17:00:00	41	7.37%
18:00:00	138	24.82%
19:00:00	125	22.48%
20:00:00	84	15.11%
21:00:00	71	12.77%
22:00:00	36	6.47%
23:00:00	12	2.16%
0:00:00	6	1.08%
合計	556	100.00%
未回答	88	

図 2.1.2 父親のフルタイム就労者の帰宅時間グラフ



2.1.3 パートタイム就労の労働時間

父親がパートタイム就労との回答世帯は5世帯で、全世帯の0.9%に過ぎなかった。未回答世帯が24世帯あるため、有意な結果は得られなかったと考えられる。

表 2.1.3 父親のパートタイム就労者の労働時間

週当たり日数	時間	世帯数
4	8	1
6	6	1
	7	1
	8	1
	未回答	1
合計		5

2.1.4 パートタイム就労のフルタイム転換希望

2.1.3と同様有意な結果を得られなかったと考えられる。フルタイム転換希望は5世帯中1世帯のみの回答だった。

表 2.1.4 父親のパートタイム就労者のフルタイム転換希望

	世帯数
希望がある	1
希望があるが予定はない	0
希望はない	2
未回答	2
合計	5

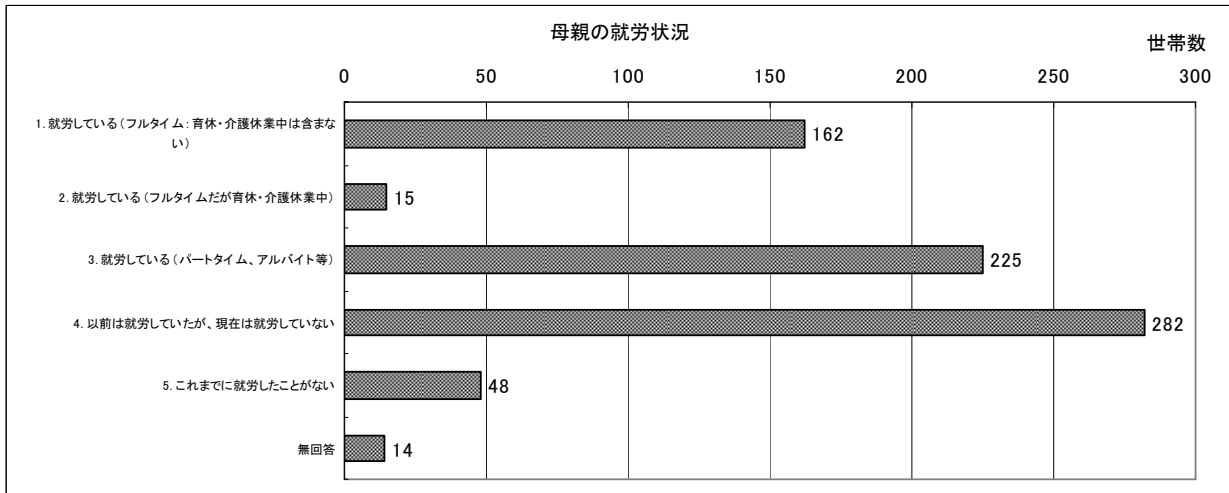
2.2. 母親の就労状況

有効回答世帯732中282世帯37.55%が「以前は就労していたが、現在は就労していない」と回答し最多。1～3の就労している世帯の合計は52.83%となった。母親の就労形態はパートタイム等が最多で約30%を占めた。

表 2.2 母親の就労状況

	世帯数	割合
1. 就労している（フルタイム：育休・介護休業中は含まない）	162	21.72%
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）	15	2.01%
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）	225	30.16%
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない	282	37.80%
5. これまでに就労したことがない	48	6.43%
無回答	14	1.88%
母親のいる世帯計	746	100.00%
父子世帯	5	
合 計	746	

図 2.2 母親の就労状況



2.2.1 フルタイム就労の労働時間

母親のフルタイム就労者の週当たり平均労働時間は 42.0 時間。40 時間以上～45 時間未満が平均労働時間の世帯が 73 世帯と最多で有効回答者の 49.3%を占めた。

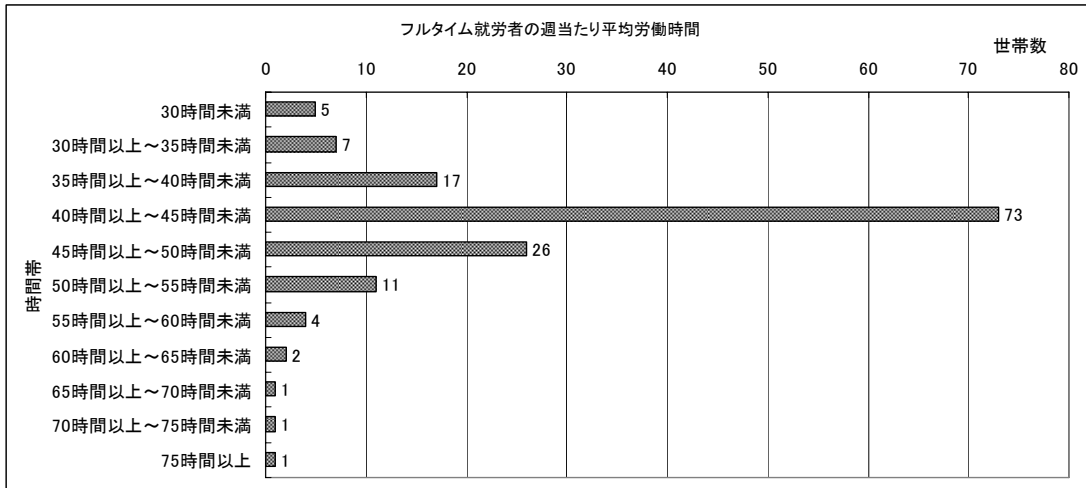
父親のフルタイム就労者の週平均労働時間は 52.9 時間のため、差は 10 時間以上となった。

（注）設問は 1 週あたりの平均労働時間を求めていたが、明らかに 1 日あたりの労働時間を記入されている方が多数認められた。この場合は、週あたり労働日数を 5 日と仮定して平均労働時間を算定した後、集計した。そのため時間数については誤差が大きいと考えられる。

表 2.2.1 母親のフルタイム就労者の労働時間

週当たり平均就労時間	世帯数	割合	平均就労時間	合計時間
30 時間未満	5	3.4%	27.8	139
30 時間以上～35 時間未満	7	4.7%	30.0	210
35 時間以上～40 時間未満	17	11.5%	36.0	612
40 時間以上～45 時間未満	73	49.3%	40.5	2,956
45 時間以上～50 時間未満	26	17.6%	46.2	1,200
50 時間以上～55 時間未満	11	7.4%	50.0	550
55 時間以上～60 時間未満	4	2.7%	55.3	221
60 時間以上～65 時間未満	2	1.4%	60.0	120
65 時間以上～70 時間未満	1	0.7%	68.0	68
70 時間以上～75 時間未満	1	0.7%	70.0	70
75 時間以上	1	0.7%	75.0	75
合計	148	100.0%	42.0	6,221
未回答	14			

図 2.2.1 母親のフルタイム就労者の労働時間



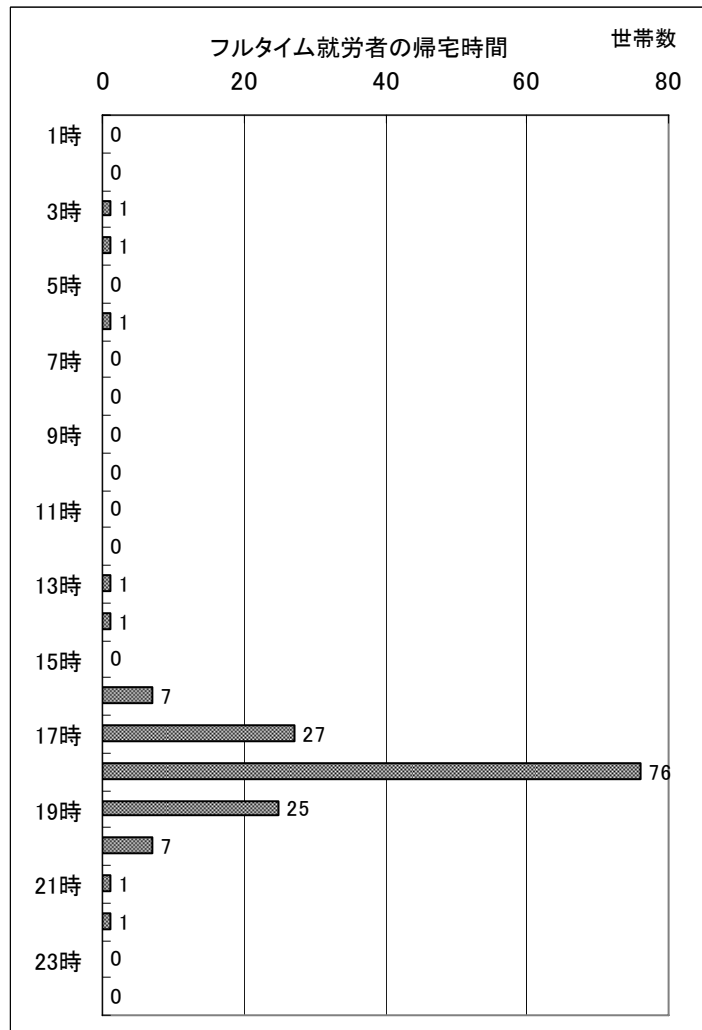
2.2.2 フルタイム就労の帰宅時間

母親のフルタイム就労者の平均的帰宅時間は以下の表のとおりとなった。ただし、3交代や不規則勤務と回答のあった世帯は未回答として集計した。帰宅時間は18時ころが最多で、全有効回答者の51%を占めた。

表 2.2.2 母親のフルタイム就労者の帰宅時間

帰宅時間	世帯数	割合
1:00:00	0	0.00%
2:00:00	0	0.00%
3:00:00	1	0.67%
4:00:00	1	0.67%
5:00:00	0	0.00%
6:00:00	1	0.67%
7:00:00	0	0.00%
8:00:00	0	0.00%
9:00:00	0	0.00%
10:00:00	0	0.00%
11:00:00	0	0.00%
12:00:00	0	0.00%
13:00:00	1	0.67%
14:00:00	1	0.67%
15:00:00	0	0.00%
16:00:00	7	4.70%
17:00:00	27	18.12%
18:00:00	76	51.01%
19:00:00	25	16.78%
20:00:00	7	4.70%
21:00:00	1	0.67%
22:00:00	1	0.67%
23:00:00	0	0.00%
0:00:00	0	0.00%
合計	149	100.00%
未回答	13	

図 2.2.2 母親のフルタイム就労者の帰宅時間グラフ



2.2.3 パートタイム就労の労働時間

週5日労働が108世帯で48%と最多。労働時間は5時間以上6時間未満が52世帯で23%と最多。労働時間は4時間以上7時間未満が142世帯63%で半数以上となった。

表2.2.3 母親のパートタイム就労者の労働時間

時間\日数	1	2	3	4	5	6	7	無回答	時間帯計
0～1 未満									
1～2	1			1	2	3			7
2～3	2		3	1	4				10
3～4	2	2	4	3	10	1			22
4～5	1	1	3	9	25	5		5	49
5～6	1	1	1	9	26	14			52
6～7		2	2	5	26	5	1		41
7～8				1	9	1			11
8～9			5	2	4	1			12
9～10	1		1	1					3
10～11									0
11～12									0
12～13									0
13～14									0
14～15									0
15～16								1	1
16～				1	2	1			4
無回答	1		1	1		2		8	13
日数計	9	6	20	34	108	33	1	14	225

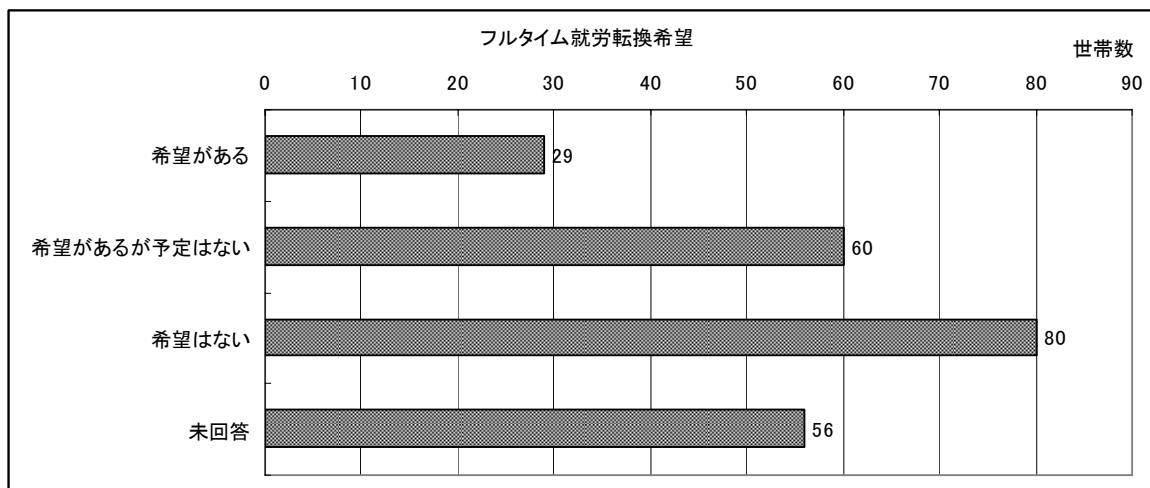
2.2.4 パートタイム就労のフルタイム転換希望

「希望はない」が80世帯35.56%と最多だが、「希望がある」「希望があるが予定はない」合計の89世帯39.56%より下回った。ただし、未回答が24.89%あった。

表2.2.4 母親のパートタイム就労者のフルタイム転換希望

	世帯数	割合
希望がある	29	12.89%
希望があるが予定はない	60	26.67%
希望はない	80	35.56%
未回答	56	24.89%
合計	225	100.00%

図 2.2.4 母親のパートタイム就労のフルタイム転換希望



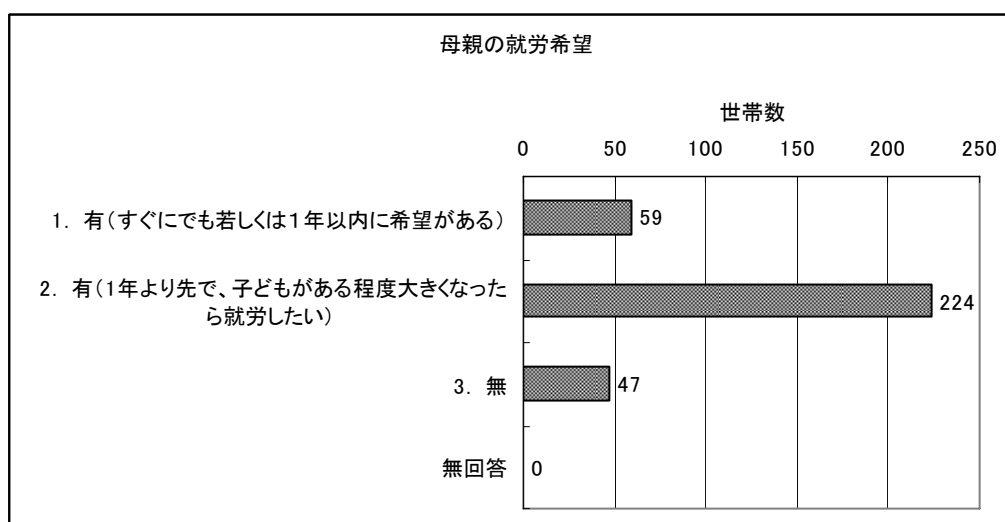
2.2.5 就労希望

「1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい」が224世帯67.88%で最多。就労希望「無」は47世帯14.24%となった。希望する就労形態は「パートタイム、アルバイト等による就労」が238世帯84.1%で最多。

表 2.2.5 母親の就労希望

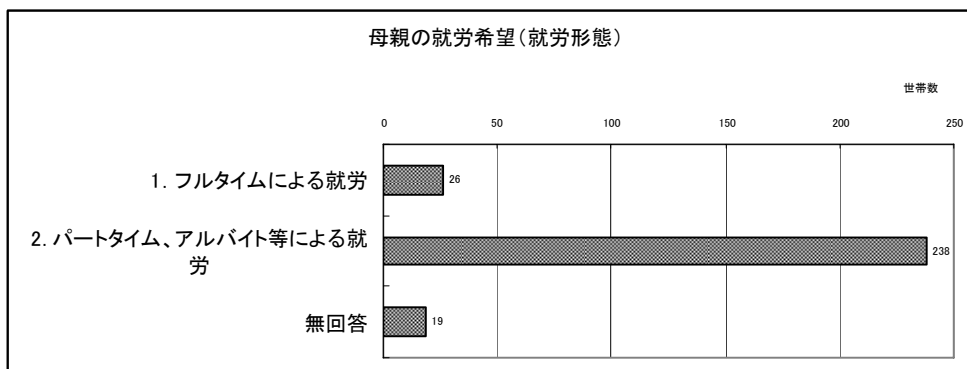
母親の就労希望	世帯数	割合
1. 有（すぐにでも若しくは1年以内に希望がある）	59	17.88%
2. 有（1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい）	224	67.88%
3. 無	47	14.24%
無回答	0	0.00%
合計	330	100.00%

図 2.2.5 母親の就労希望



希望する就労形態

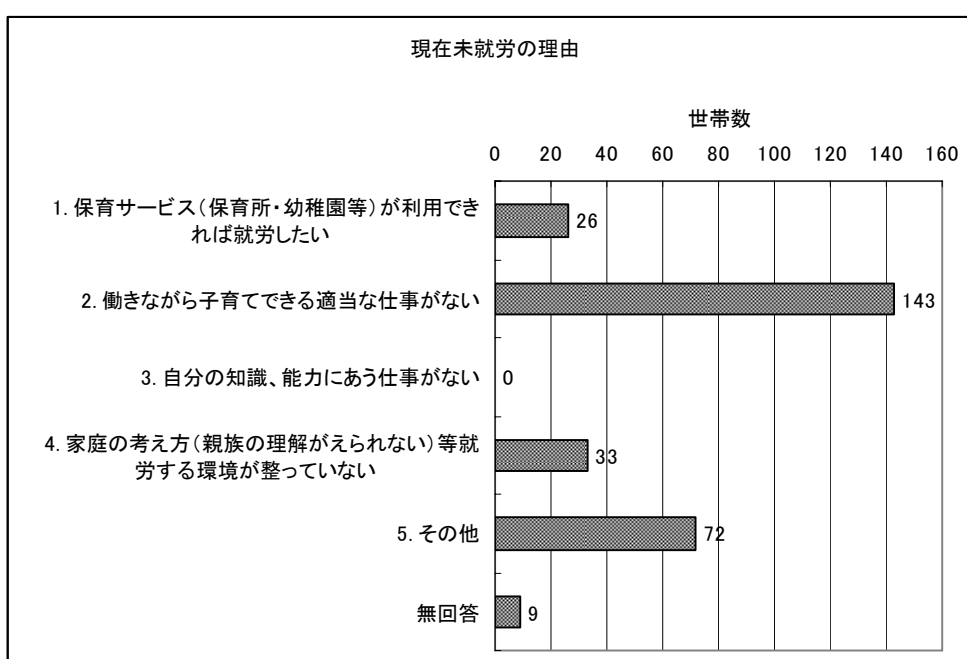
母親の就労希望（就労形態）	世帯数	割合
1. フルタイムによる就労	26	9.19%
2. パートタイム、アルバイト等による就労	238	84.10%
無回答	19	6.71%
合 計	283	100.00%



現在働いていない理由

「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が半数を占めた。

母親の就労希望（現在未就労の理由）	世帯数	割合
1. 保育サービス（保育所・幼稚園等）が利用できれば就労したい	26	9.19%
2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない	143	50.53%
3. 自分の知識、能力にあう仕事がない	0	0.00%
4. 家庭の考え方（親族の理解がえられない）等就労する環境が整っていない	33	11.66%
5. その他	72	25.44%
無回答	9	3.18%
合 計	283	100.00%

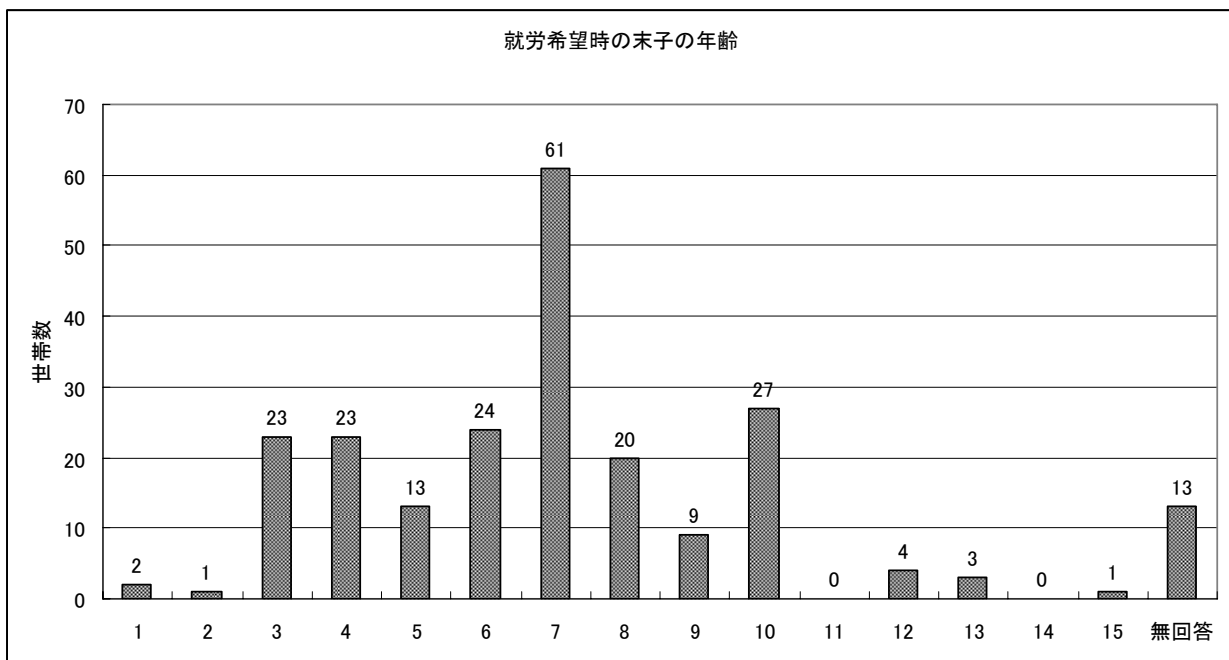


児童の年齢と就労希望

7歳が最多の61世帯28.24%。児童が7歳までに就労を希望しているとの回答が半数以上となった。

母親の就労希望（就労希望時の末子の年齢）

年齢	世帯数	割合	累計
1	2	0.93%	2
2	1	0.46%	3
3	23	10.65%	26
4	23	10.65%	49
5	13	6.02%	62
6	24	11.11%	86
7	61	28.24%	147
8	20	9.26%	167
9	4	1.85%	171
10	27	12.50%	198
11	0	0.00%	198
12	4	1.85%	202
13	0	0.00%	202
14	0	0.00%	202
15	1	0.46%	203
無回答	13	6.02%	
合計	216	100.00%	



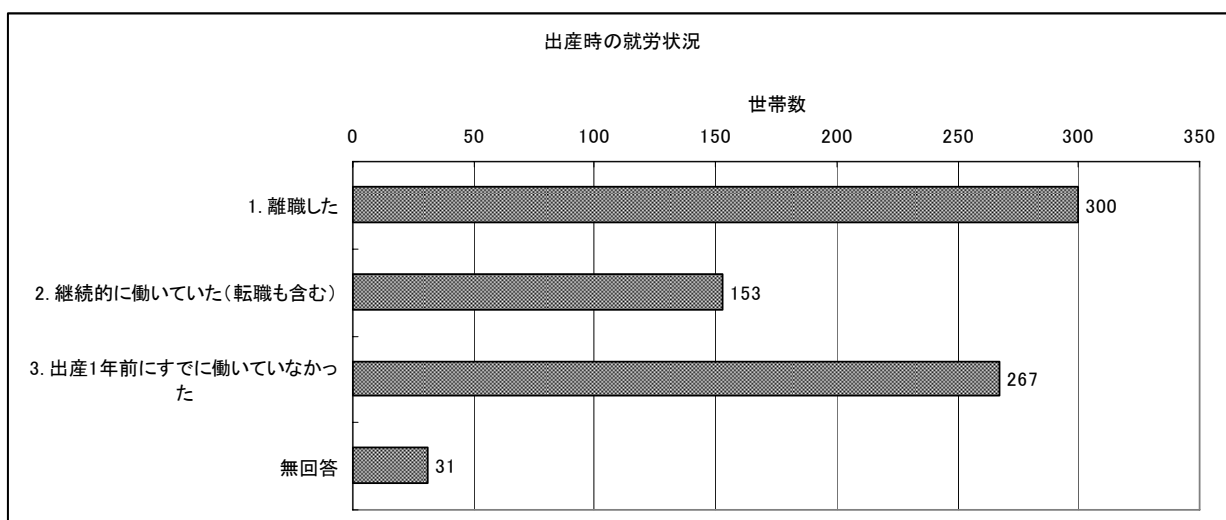
2.2.6 出産時の就労状況

「継続的に働いていた（転職も含む）」は153世帯20.37%で、大部分は、出産時には就労していなかった。

表 2.2.6 出産時の就労状況

	世帯数	割合
1. 離職した	300	39.95%
2. 継続的に働いていた（転職も含む）	153	20.37%
3. 出産1年前にすでに働いていなかった	267	35.55%
無回答	31	4.13%
合計	751	100.00%

図 2.2.6 出産時の就労状況



2.2.7 出産時の就労と保育サービス

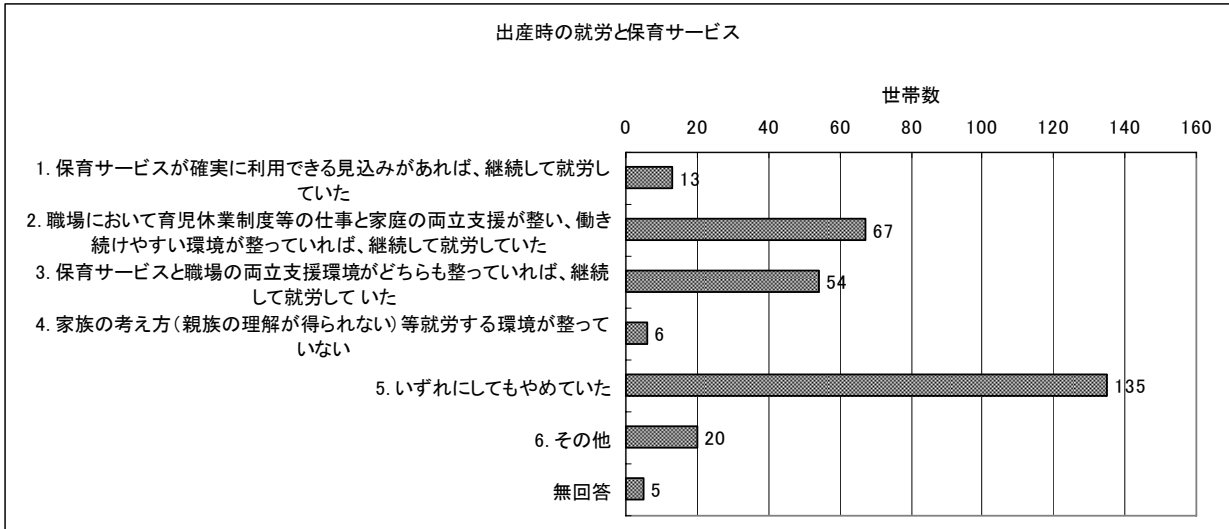
「いずれにしてもやめていた」が135世帯45%と最多で、回答1～3の合計とほぼ同数となった。

約半数近くが、保育サービスその他の環境が整っていた場合に、就労継続を希望していたと考えられる。

表 2.2.7 母親の出産時の就労と保育サービス

出産時の就労と保育サービス	世帯数	割合
1. 保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた	13	4.33%
2. 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労していた	67	22.33%
3. 保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた	54	18.00%
4. 家族の考え方（親族の理解が得られない）等就労する環境が整っていない	6	2.00%
5. いずれにしてもやめていた	135	45.00%
6. その他	20	6.67%
無回答	5	1.67%
合計	300	100.00%

図 2.2.7 母親の出産時の就労と保育サービス



3. 保育サービスの利用状況

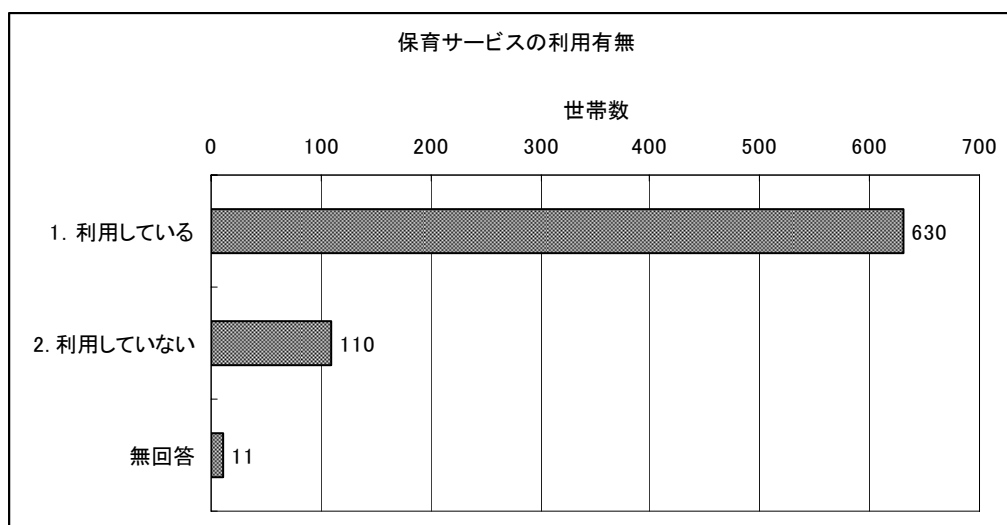
3.1. 保育サービスの利用有無

保育サービスの利用は630世帯83.89%となった。

表 3.1 保育サービスの利用有無

保育サービスの利用有無	世帯数	割合
1. 利用している	630	83.89%
2. 利用していない	110	14.65%
無回答	11	1.46%
合計	751	100.00%

図 3.1 保育サービスの利用有無



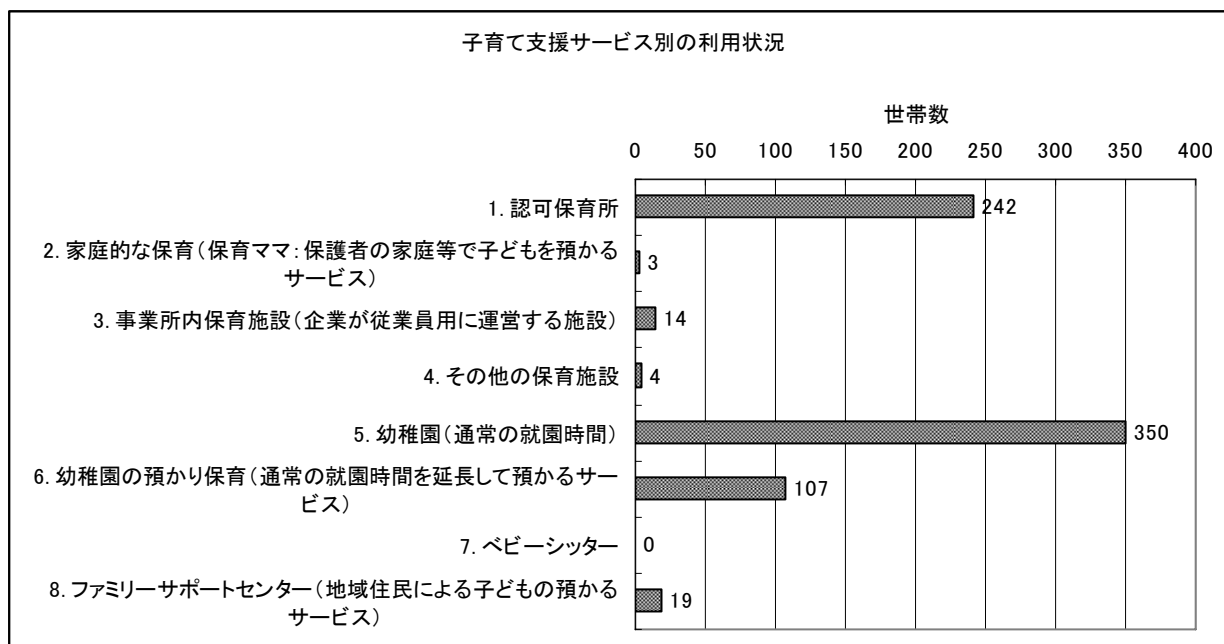
3.2. 子育て支援サービス別の利用状況

「幼稚園（通常の就園時間）」が305世帯47.36%で最多。次いで「認可保育所」が242世帯32.75%となった。

表 3.2 子育て支援サービス別の利用状況

子育て支援サービス別の利用状況	世帯数	割合
1. 認可保育所	242	32.75%
2. 家庭的な保育（保育ママ：保護者の家庭等で子どもを預かるサービス）	3	0.41%
3. 事業所内保育施設（企業が従業員用に運営する施設）	14	1.89%
4. その他の保育施設	4	0.54%
5. 幼稚園（通常の就園時間）	350	47.36%
6. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かるサービス）	107	14.48%
7. ベビーシッター	0	0.00%
8. ファミリーサポートセンター（地域住民による子どもの預かるサービス）	19	2.57%
合計	739	100.00%

図 3.2 子育て支援サービス別の利用状況



3.3. 保育サービスの利用時間

利用日数、時間帯とも多岐にわたっているが、「6日未満5日以上、5時間」が191世帯30.32%で最多となった。

表 3.3 保育サービスの利用時間

1週あたり日数	1日あたり時間	世帯数	割合
無回答	3	1	0.16%
	6	1	0.16%
	11	1	0.16%
1日未満	2	1	0.16%
	3	2	0.32%
2日未満1日以上	1	1	0.16%
	2	3	0.48%
	3	4	0.63%
	7	2	0.32%
3日未満2日以上	2	1	0.16%
	4	1	0.16%
	8	3	0.48%
4日未満3日以上	2	1	0.16%
	4	1	0.16%
	8	4	0.63%
	11	1	0.16%
5日未満4日以上	3	2	0.32%
	5	1	0.16%
	7	2	0.32%
	8	5	0.79%
	9	1	0.16%
6日未満5日以上	無回答	3	0.48%
	2	1	0.16%
	3	4	0.63%
	4	40	6.35%
	5	191	30.32%
	6	88	13.97%
	7	50	7.94%
	8	55	8.73%
	9	50	7.94%
	10	39	6.19%
7日～6日以上	7	12	1.90%
	8	12	1.90%
	9	12	1.90%
	10	10	1.59%
	11	2	0.32%
無回答	無回答	22	3.49%
	合計	630	

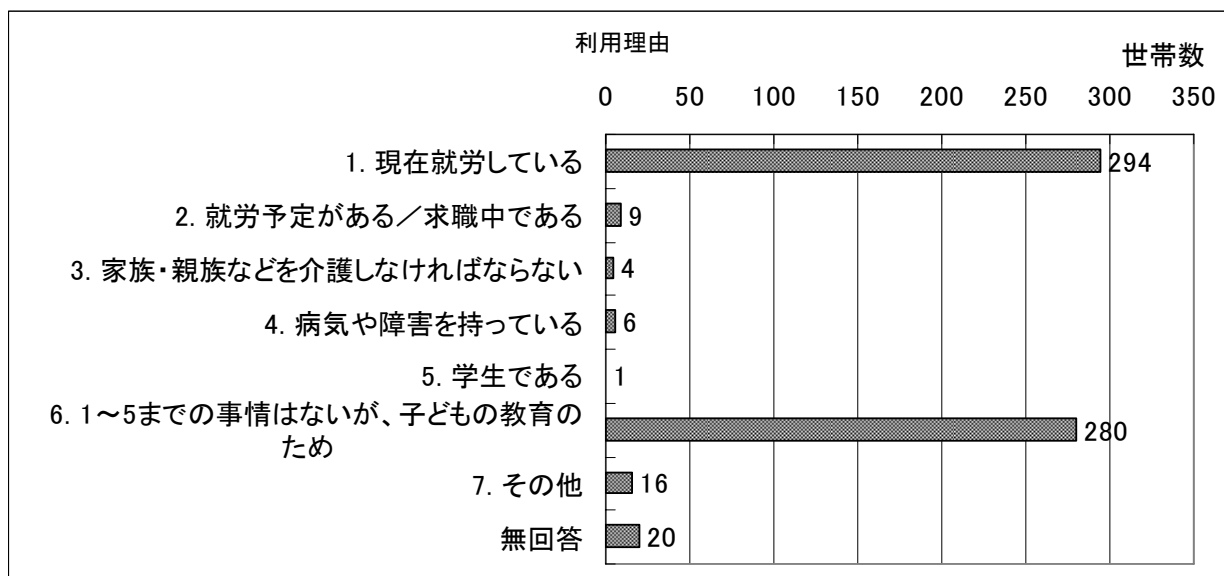
3.4. 保育サービスの利用理由

「現在就労している」294世帯 46.67%が最多。次いで「1～5までの事情はないが、子どもの教育のため」が280世帯 44.44%。両方で90%以上を占めた。

表 3.4 保育サービスの利用理由

	世帯数	割合
1. 現在就労している	294	46.67%
2. 就労予定がある／求職中である	9	1.43%
3. 家族・親族などを介護しなければならない	4	0.63%
4. 病気や障害を持っている	6	0.95%
5. 学生である	1	0.16%
6. 1～5までの事情はないが、子どもの教育のため	280	44.44%
7. その他	16	2.54%
無回答	20	3.17%
合計	630	100.00%

図 3.4 保育サービスの利用理由



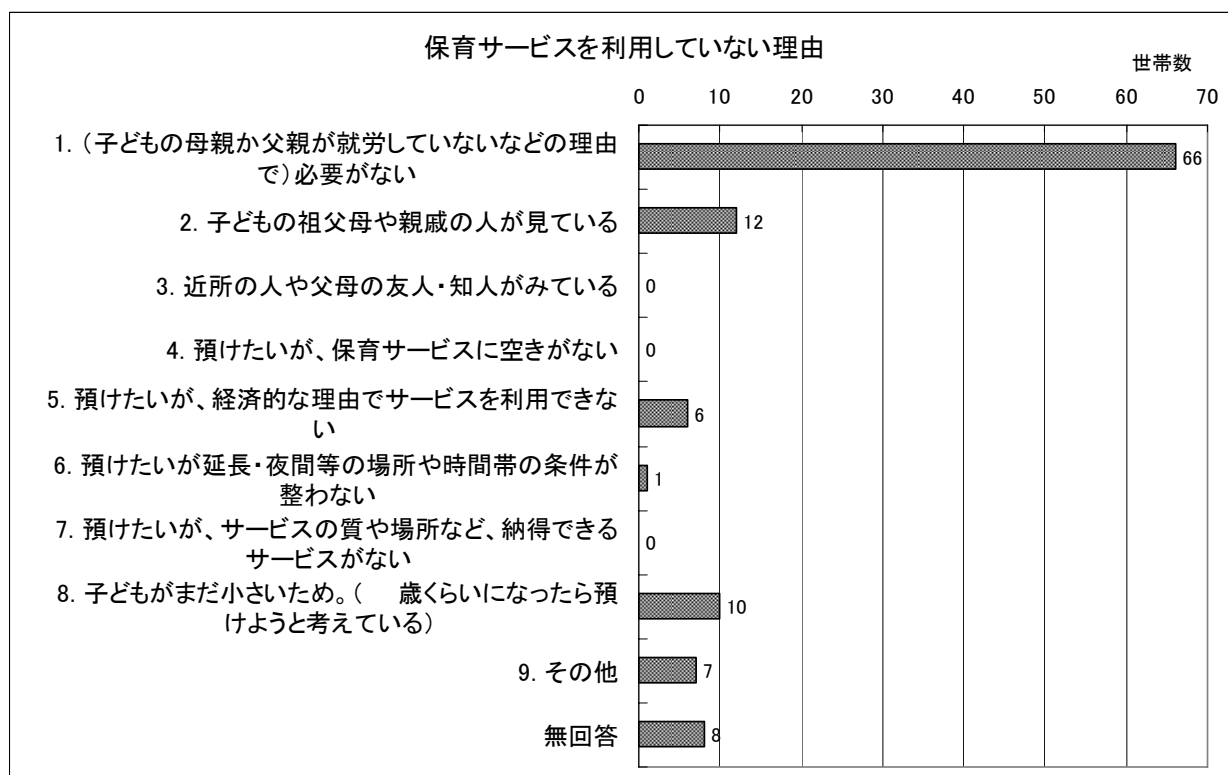
3.5. 保育サービスの未利用理由

60%が、「(児童の母親か父親が就労していない等の理由で) 必要がない」と回答した。回答肢4~7の「預けたいが」何らかの理由で利用していないとの回答は6.36%だった。

表 3.5 保育サービスを利用していない理由

	世帯数	割合
1. (子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 必要がない	66	60.00%
2. 子どもの祖父母や親戚の人が見ている	12	10.91%
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている	0	0.00%
4. 預けたいが、保育サービスに空きがない	0	0.00%
5. 預けたいが、経済的な理由でサービスを利用できない	6	5.45%
6. 預けたいが延長・夜間等の場所や時間帯の条件が整わない	1	0.91%
7. 預けたいが、サービスの質や場所など、納得できるサービスがない	0	0.00%
8. 子どもがまだ小さいため。(歳くらいになったら預けようと考えている)	10	9.09%
9. その他	7	6.36%
無回答	8	7.27%
合計	110	100.00%

図 3.5 保育サービスを利用していない理由



3.6. 今後利用したい保育サービス

「病児・病後児保育（子どもの病気時の保育）」151世帯20.1%が最多。「認可保育所」116世帯15.4%、「一時預かり」106世帯14.1%が続いた。ただし、無回答も117世帯15.6%あった。

表 3.6 今後利用したい保育サービス

今後利用（新規・増加）したい保育サービス	世帯数	割合
1. 認可保育所	116	15.4%
2. 家庭的な保育（保育ママ：保護者の家庭等で子どもを預かるサービス）	8	1.1%
3. 事業所内保育施設（企業が従業員用に運営する施設）	84	11.2%
4. その他の保育施設	13	1.7%
5. 幼稚園（通常の就園時間）	77	10.3%
6. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かるサービス）	94	12.5%
7. 延長保育	58	7.7%
8. ベビーシッター	7	0.9%
9. ファミリーサポートセンター（地域住民による子どもの預かるサービス）	21	2.8%
10. 一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを預かるサービス）	106	14.1%
11. 病児・病後児保育（子どもの病気時の保育）	151	20.1%
合計世帯数	735	97.9%
12. 特にない	166	22.1%
無回答	117	15.6%
実世帯数計	751	100.0%

3.7. 利用希望の日数・時間数等

以下のとおり、サービス別に集計した。

(注) 日数・時間数等とも無回答のものを集計から除外しているため、表 3.6 と合計世帯数が一致しない場合がある。

1. 認可保育所

1. 認可保育所									
時間\日数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	時間帯計
0～1 未満									
1～2									0
2～3									0
3～4									0
4～5				1					1
5～6			3		3				6
6～7			1		5	2			8
7～8				1	7	4			12
8～9				1	14	6	2		23
9～10					8	2	1		11
10～11		1			8	7			16
11～12					3	2			5
12～13					3		4		7
13～14					1		1	1	3
14～15									0
15～16									0
16～							1		1
無回答						1			1
日数計	0	1	4	3	52	24	9	1	94

1. 認可保育所

開始時\終了時	～12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24～	無回答	時間帯計
0～7															0
7～			1			1	4	6	3						15
8～			1	5	9	9	13	1	1						39
9～			5	7	5	13	2	3							35
10～			1			1									2
11～															0
12～															0
13～															0
14～															0
15～															0
16～															0
17～															0
18～															0
19～															0
20～														1	1
無回答														2	2
日数計	0	0	7	12	14	23	15	4	1	0	0	0	0	3	94

2. 家庭的な保育（保育ママ：保護者の家庭等で子どもを預かるサービス）

2. 家庭的な保育（保育ママ：保護者の家庭等で子どもを預かるサービス）									
時間\日数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	時間帯計
0～1未満									
1～2					1				1
2～3									0
3～4									0
4～5					1				1
5～6					1				1
6～7	1				1				2
7～8									0
8～9									0
9～10									0
10～11									0
11～12									0
12～13									0
13～14									0
14～15									0
15～16									0
16～									0
無回答									0
日数計	1	0	0	0	4	0	0	0	5

2. 家庭的な保育（保育ママ：保護者の家庭等で子どもを預かるサービス）

開始時\終了時	～12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24～	無回答	時間帯計
0～7															0
7～	1														1
8～															0
9				2											2
10				1											1
11															0
12															0
13															0
14							1								1
15															0
16															0
17															0
18															0
19															0
20～															0
無回答															0
日数計	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5

3. 事業所内保育施設（企業が従業員用に運営する施設）

3. 事業所内保育施設（企業が従業員用に運営する施設）									
時間\日数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	時間帯計
0～1 未満									
1～2									0
2～3									0
3～4						1			1
4～5			2	2	1				5
5～6			2	1	4				7
6～7			5		7				12
7～8		1			2				3
8～9				1	5	1		1	8
9～10				1	8	2	3		14
10～11					6	4	1		11
11～12									0
12～13					1		1		2
13～14							1		1
14～15									0
15～16									0
16～							2		2
無回答									0
日数計	0	1	9	5	34	8	8	1	66

3. 事業所内保育施設（企業が従業員用に運営する施設）

開始時\終了時	～12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24～	無回答	時間帯計
0～7															0
7～								1	1						2
8～		1	2	1	1	5	10		1						21
9		1	4	8	2	6	9	1							31
10			2	2	2										6
11															0
12															0
13															0
14						1	2								3
15															0
16															0
17															0
18															0
19															0
20～														2	2
無回答														1	1
日数計	0	2	8	11	5	12	21	1	1	0	0	0	0	3	66

4. その他の保育施設

4. その他の保育施設									
時間\日数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	時間帯計
0～1 未満									
1～2									0
2～3									0
3～4									0
4～5			1						1
5～6									0
6～7					1	1			2
7～8									0
8～9									0
9～10									0
10～11					2				2
11～12						1			1
12～13									0
13～14									0
14～15									0
15～16									0
16～									0
無回答									0
日数計	0	0	1	0	3	2	0	0	6

4. その他の保育施設

開始時\終了時	～12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24～	無回答	時間帯計
0～7															0
7～							1								1
8～							2								2
9				2											2
10			1												1
11															0
12															0
13															0
14															0
15															0
16															0
17															0
18															0
19															0
20～															0
無回答															0
日数計	0	0	1	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	6

5. 幼稚園（通常の就園時間）

5. 幼稚園（通常の就園時間）									
時間\日数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	時間帯計
0～1未満									
1～2									0
2～3									0
3～4					1				1
4～5					1	1			2
5～6		1		1	20				22
6～7					13	1		1	15
7～8					5	1			6
8～9					2	2			4
9～10					1				1
10～11					3	2			5
11～12						1			1
12～13							1		1
13～14									0
14～15									0
15～16									0
16～									0
無回答					2				2
日数計	0	1	0	1	48	8	1	1	60

5. 幼稚園（通常の就園時間）

開始時\終了時	～12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24～	無回答	時間帯計
0～7															0
7～							1	1							2
8～			3	4	1	1	5								14
9	1	1	19	12	2	3									38
10			1	3											4
11															0
12															0
13															0
14															0
15															0
16															0
17															0
18															0
19															0
20～															0
無回答														2	2
日数計	1	1	23	19	3	4	5	0	0	0	0	0	0	2	60

6. 幼稚園の預かり保育（通常就園時間を延長して預かるサービス）

6. 幼稚園の預かり保育（通常就園時間を延長して預かるサービス）									
時間\日数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	時間帯計
0～1未満									
1～2									0
2～3		1		1	2				4
3～4	1			1	3				5
4～5			2		7				9
5～6		1			5				6
6～7			2		2				4
7～8			1		6	1			8
8～9		1		1	4	3			9
9～10			1	1	7	3			12
10～11			1		6	2	1		10
11～12						1			1
12～13					1				1
13～14									0
14～15									0
15～16									0
16～									0
無回答					1			1	2
日数計	1	3	7	4	44	10	1	1	71

6. 幼稚園の預かり保育（通常就園時間を延長して預かるサービス）

開始時\終了時	～12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24～	無回答	時間帯計
0～7															0
7～	1						1	1							3
8～				4	2	6	10								22
9			2	4	4	7	6								23
10															0
11															0
12															0
13															0
14					3	3	8	4							18
15							1	1							2
16															0
17								1							1
18															0
19															0
20～															0
無回答														2	2
日数計	0	0	2	8	9	16	25	6	0	0	0	0	0	2	71

7. 延長保育

7. 延長保育									
時間\日数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	時間帯計
0~1未満									
1~2			1		2				3
2~3		1			4	1			6
3~4		1		1	3				5
4~5		2			2				4
5~6					3				3
6~7									0
7~8		1			1				2
8~9					1	2			3
9~10					1				1
10~11		1			1	2			4
11~12		1			1	1			3
12~13	1		1			1		1	4
13~14									0
14~15									0
15~16									0
16~	1								1
無回答							1		1
日数計	2	7	2	1	19	7	1	1	40

7. 延長保育

開始時\ 終了時	~ 12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24 ~	無回答	時間 帯計
0~7															0
7~							1	2							3
8~							2	2	1	1					6
9					2	2	1	2							7
10				1			1								2
11															0
12															0
13															0
14					2	2	4	2							10
15							1								1
16	1														1
17								3	2						5
18								2							2
19									1	1					2
20~															0
無回答														1	1
日数計	1	0	0	1	4	4	9	11	4	2	0	0	0	1	40

8. ベビーシッター

8. ベビーシッター									
時間\日数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	時間帯計
0～1未満									
1～2									0
2～3									0
3～4					1				1
4～5			1						1
5～6	1				1				2
6～7									0
7～8									0
8～9									0
9～10									0
10～11									0
11～12									0
12～13									0
13～14									0
14～15									0
15～16									0
16～									0
無回答									0
日数計	1	0	1	0	2	0	0	0	4

8. ベビーシッター

開始時\終了時	～12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24～	無回答	時間帯計
0～7															0
7～															0
8～															0
9		1	1												2
10															0
11															0
12															0
13															0
14															0
15									1						1
16															0
17									1						1
18															0
19															0
20～															0
無回答															0
日数計	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4

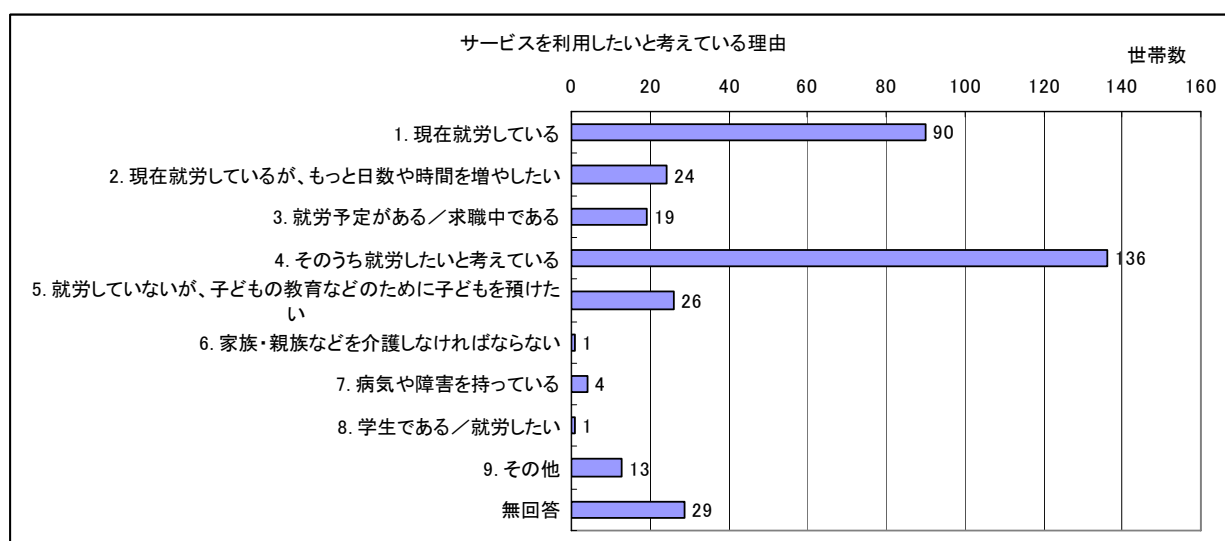
3.8. 利用を希望する理由

問 14 でいずれかのサービスに○をつけた世帯が「合計世帯数」の 343 世帯であった。これは全回答世帯数 751 世帯の 45.7%にあたる。「4. そのうち就労したいと考えている」136 世帯が最多で、次いで「1. 現在就労している」90 世帯となった。

表 3.8 利用を希望する理由

サービスを利用したいと考えている理由	世帯数	割合(実世帯)	割合(希望世帯)
1. 現在就労している	90	12.0%	26.2%
2. 現在就労しているが、もっと日数や時間を増やしたい	24	3.2%	7.0%
3. 就労予定がある／求職中である	19	2.5%	5.5%
4. そのうち就労したいと考えている	136	18.1%	39.7%
5. 就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたい	26	3.5%	7.6%
6. 家族・親族などを介護しなければならない	1	0.1%	0.3%
7. 病気や障害を持っている	4	0.5%	1.2%
8. 学生である／就労したい	1	0.1%	0.3%
9. その他	13	1.7%	3.8%
無回答	29	3.9%	8.5%
合計世帯数	343	45.7%	100.0%
実世帯数計	751	100.0%	

図 3.8 利用を希望する理由



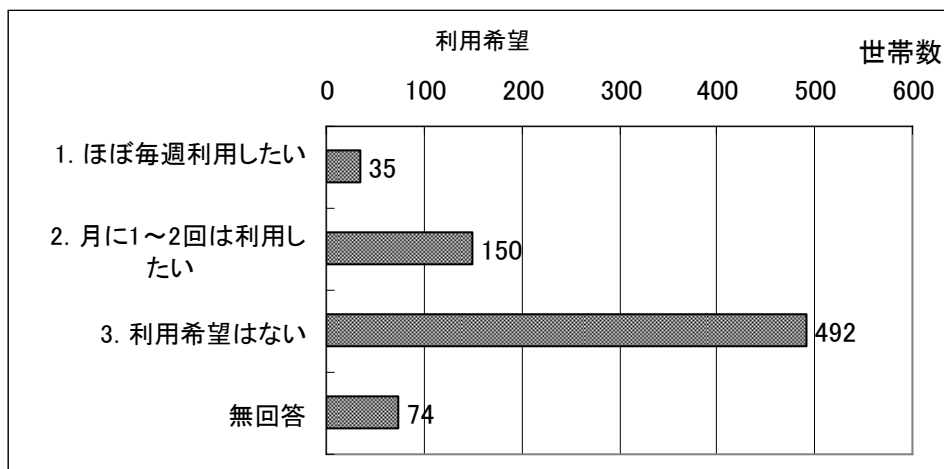
3.9. 休日の保育サービス利用希望

「3. 利用希望はない」が半数以上の 492 世帯 65.51%を占めた。

表 3.9 休日の保育サービス利用希望

	世帯数	割合
1. ほぼ毎週利用したい	35	4.66%
2. 月に1~2回は利用したい	150	19.97%
3. 利用希望はない	492	65.51%
無回答	74	9.85%
合計	751	100.00%

図 3.9 休日の保育サービス利用希望



4. 病児・病後児保育

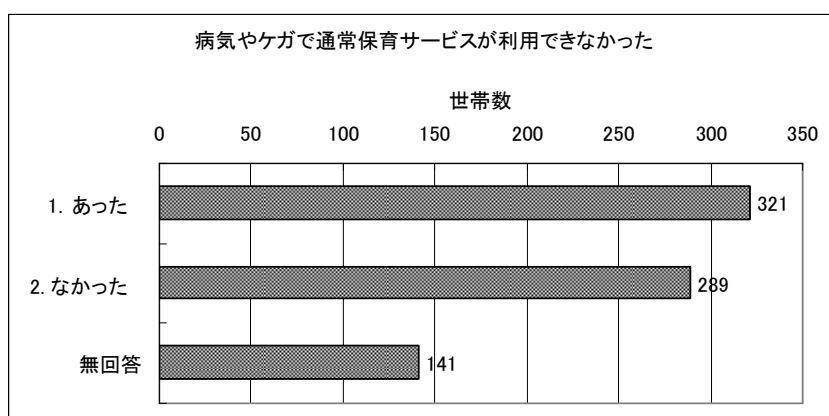
4.1. 病気やケガで通常保育サービスが利用できなかった

無回答が 141 世帯 18.77%ある点を考慮すると、約半数の世帯で病気やケガで保育サービスが利用できなかったと考えられる。

表 4.1 病気やケガで保育サービスが利用できなかった

	世帯数	割合
1. あった	321	42.74%
2. なかった	289	38.48%
無回答	141	18.77%
合計	751	100.00%

図 4.1 病気やケガで保育サービスが利用できなかった



4.2. 病気やケガで通常保育サービスが利用できなかった場合の対処

「母親が休んだ」世帯が 188 世帯と最多となったが、平均日数では「3. 親族・知人に預けた（同居者を含む）」が 9.1 日で最多となった。

表 4.2 病気やケガで通常保育サービスが利用できなかった場合の対処

	世帯数	合計日数	平均日数	最大日数	最頻日数	日数回答世帯
1. 父親が休んだ	49	134	2.8	10	1 (18 世帯)	48
2. 母親が休んだ	188	1379	7.8	36	10 (38 世帯)	177
3. 親族・知人に預けた（同居者を含む）	109	882	9.1	50	10 (17 世帯)	97
4. 就労していない保護者がみた	92					
5. ベビーシッターを頼んだ	0					
6. ファミリーサポートセンターにお願いした	5					
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1					
8. その他	10					
合計	454					

図 4.2 病気やケガで通常保育サービスが利用できなかった場合の対処

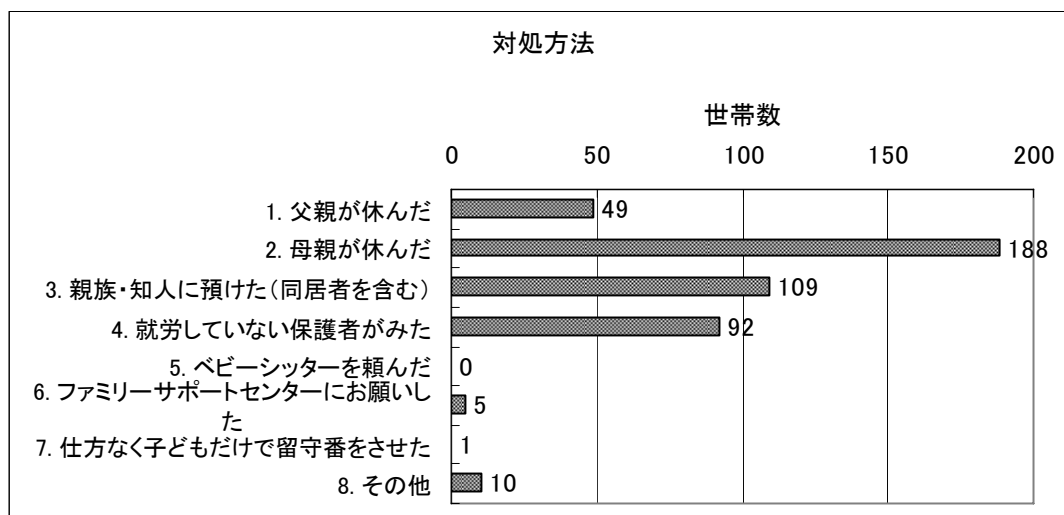
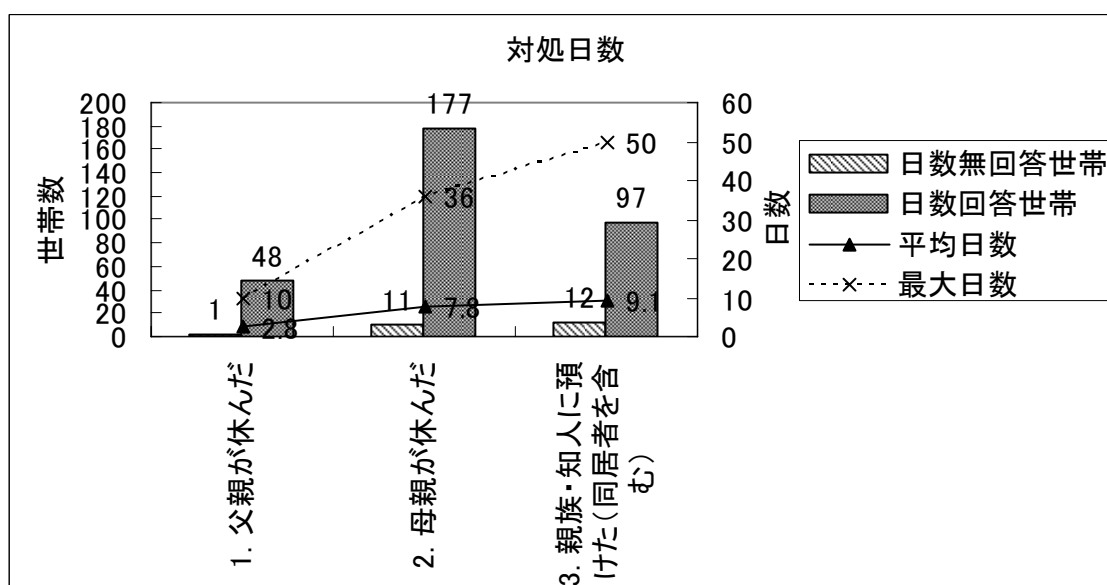


表 4.2 病気やケガで通常保育サービスが利用できなかった場合の対処 (部分再掲)

	世帯数	合計 日数	日数無回 答世帯	日数回 答世帯	平均日 数	最大日 数	最頻日数
1. 父親が休んだ	49	134	1	48	2.8	10	1(18世帯)
2. 母親が休んだ	188	1379	11	177	7.8	36	10(38世帯)
3. 親族・知人に預けた (同居者を含む)	109	882	12	97	9.1	50	10(17世帯)
合計	346	2395	24	322	7.4		

図 4.2 病気やケガで通常保育サービスが利用できなかった場合の対処 (部分再掲)



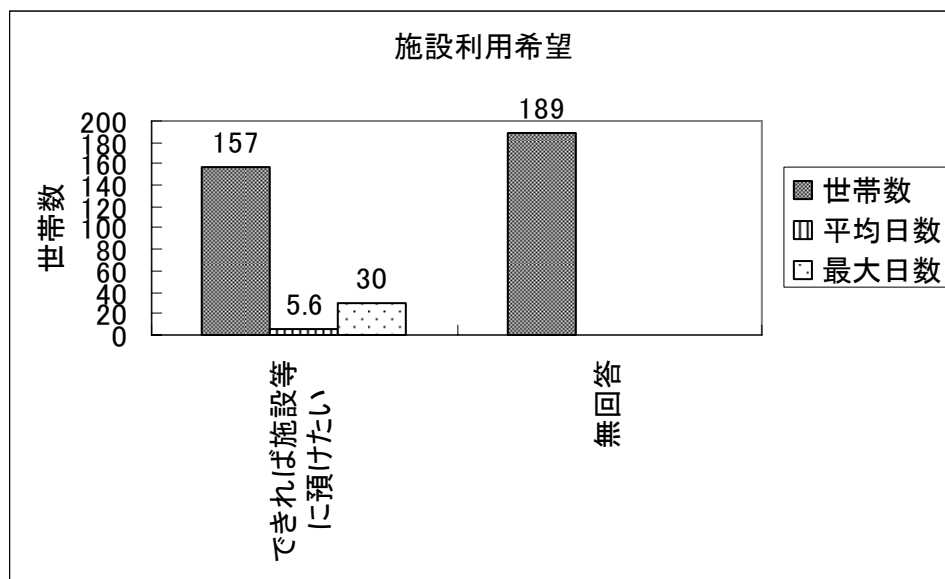
4.3. 病気やケガで通常保育サービスが利用できなかった場合の施設利用希望

病気やケガで通常保育サービスが利用できなかった場合のある世帯 346 世帯中 157 世帯 45.4%が施設利用を希望していた。その場合の平均希望日数は5.6日であった。

表 4.3 病気やケガで通常保育サービスが利用できなかった場合の施設利用希望

	世帯数	合計日数	平均日数	最大日数
できれば施設等に預けたい	157	878	5.6	30
無回答	189			
合計	346			

図 4.3 病気やケガで通常保育サービスが利用できなかった場合の施設利用希望



5. 一時預かり

5.1 一時預かりの状況

家族以外の誰かに一時的に預けたことのある世帯は220世帯29.29%となった。平均日数は23.8日で最大300日との結果であった。

平均日数が最多の理由は「就労」で年間日数回答者の53.74%を占めた、この場合の平均日数は35.5日となった。回答世帯数が最多の理由は「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」で130世帯であった。

表 5.1 一時預かりの状況

	世帯数	割合
1. ある	220	29.29%
6. ない	496	66.05%
無回答	35	4.66%
合計	751	100.00%

図 5.1 一時預かりの状況

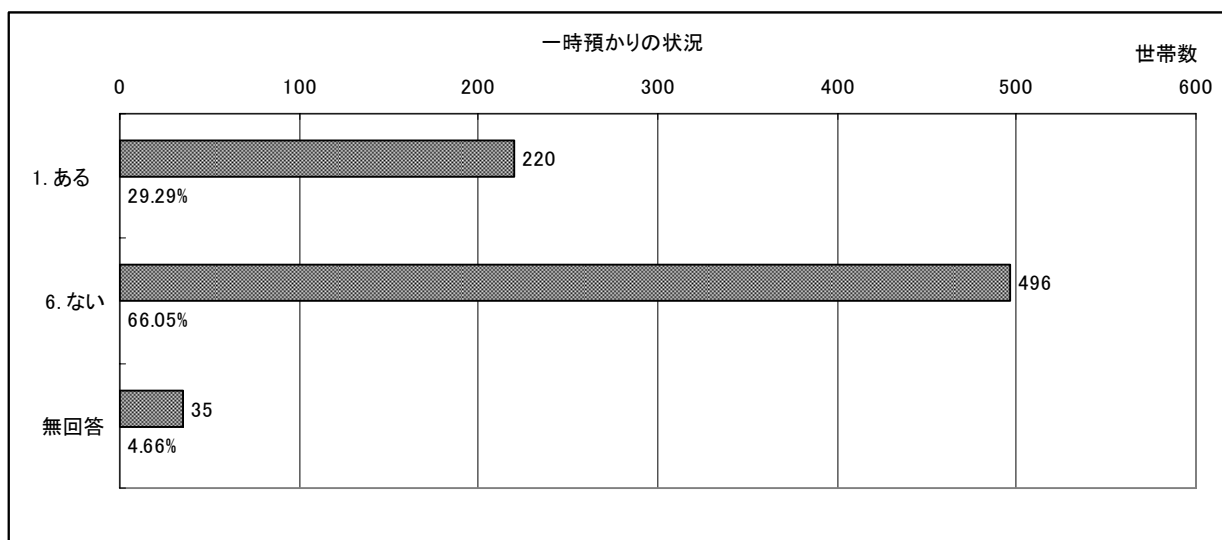
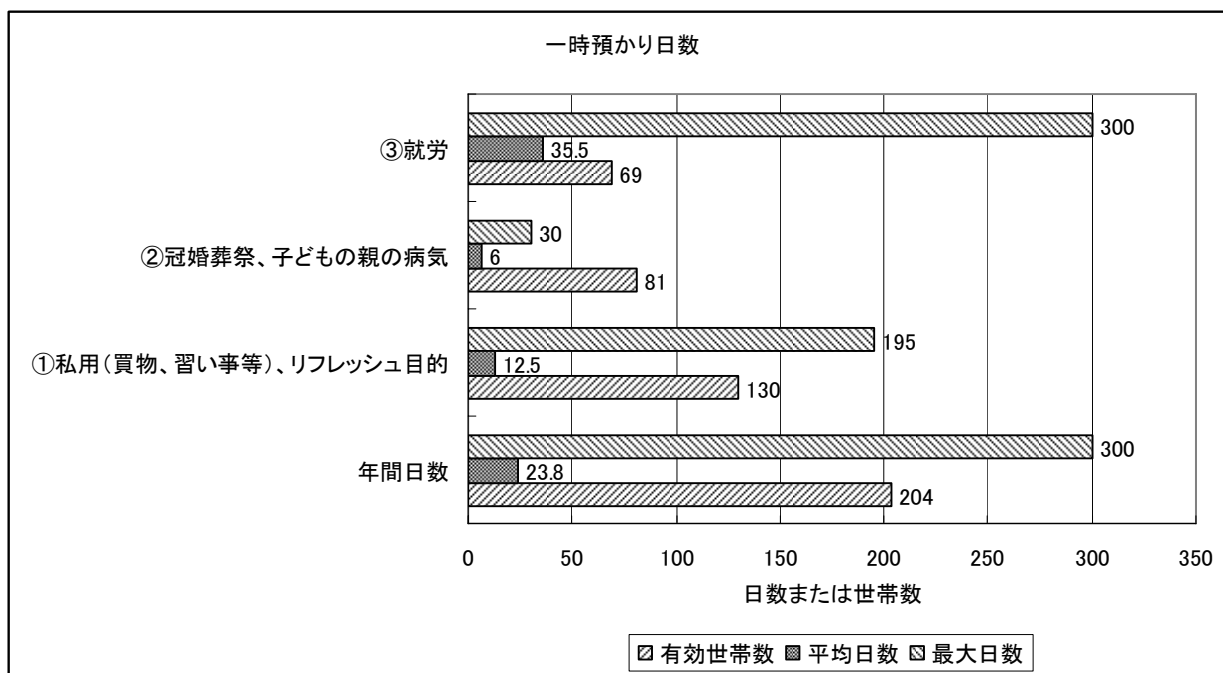


表 5.1_1 一時預かりの状況（日数）

	有効世帯数	日数	平均日数	最大日数	日数割合
年間日数	204	4854	23.8	300	106.47%
①私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的	130	1624	12.5	195	35.62%
②冠婚葬祭、子どもの親の病気	81	485	6	30	10.64%
③就労	69	2450	35.5	300	53.74%
		4559			100.00%

図 5.1_1 一時預かりの状況（日数）



5.2 一時預かりの利用希望

一時預かりの利用希望世帯は 176 世帯 23.44% で、平均 2.4 日の利用を希望していた。

表 5.2 一時預かりの利用希望

有効世帯数	日数	平均日数	最大日数
176	426	2.4	25

6. 宿泊を伴う一時預かり

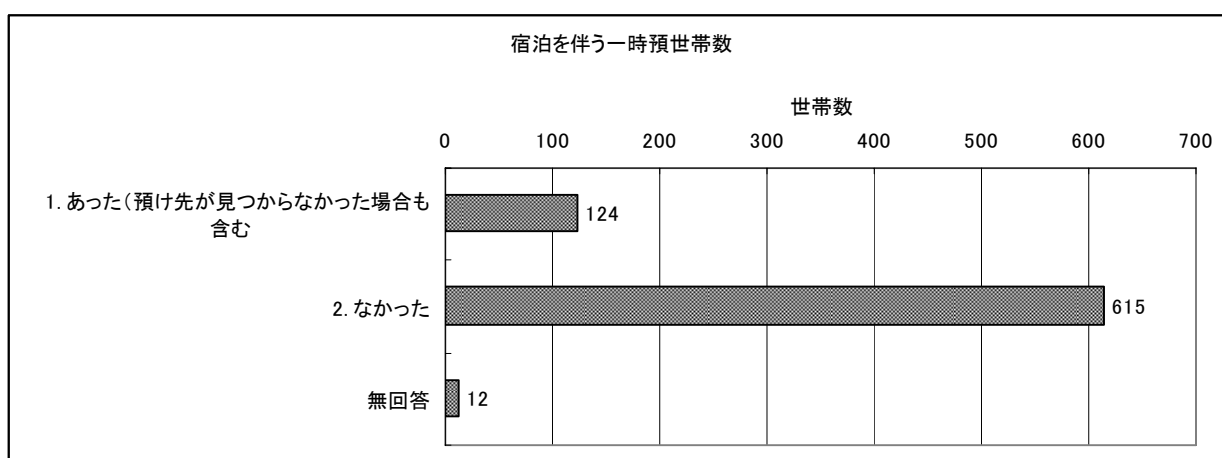
6.1 宿泊を伴う一時預かりの状況

宿泊を伴う一時預かりのあった世帯は124世帯16.51%となった。

表 6.1 宿泊を伴う一時預かりの状況

	世帯数	割合
1. あった（預け先が見つからなかった場合も含む）	124	16.51%
2. なかった	615	81.89%
無回答	12	1.60%
合計	751	100.00%

図 6.1 宿泊を伴う一時預かりの状況



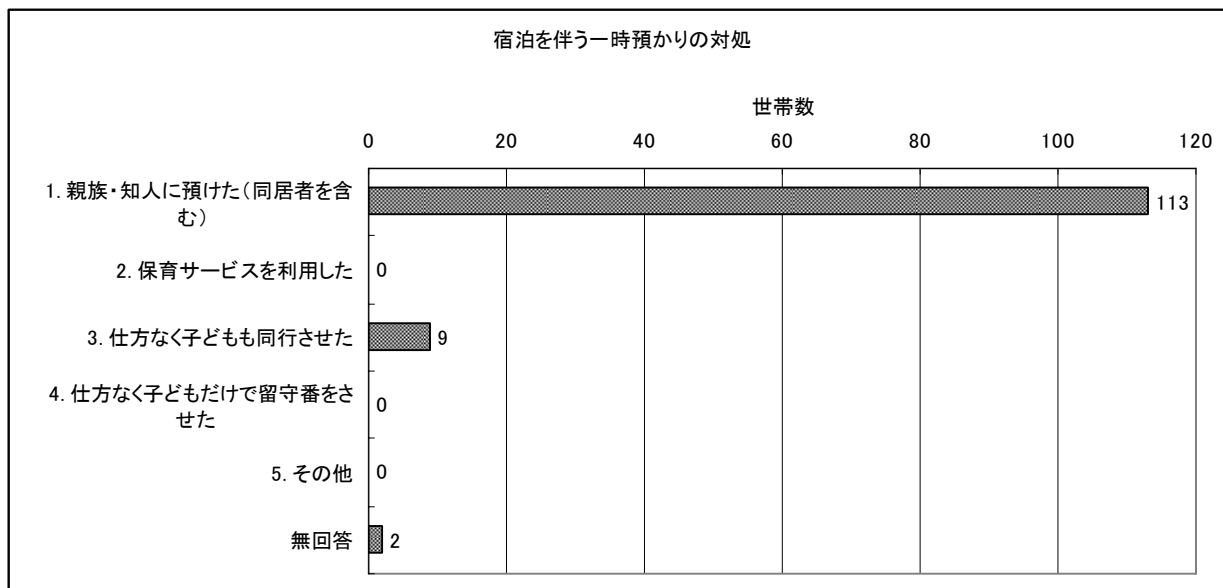
6.2 宿泊を伴う一時預かりの対処法（複数回答）

宿泊を伴う一時預かりの対処法の90%以上は「1. 親族・知人に預けた（同居者を含む）」と回答し、平均宿泊数は6.6日となった。

表 6.2 宿泊を伴う一時預かりの対処法

	世帯数	割合	合計泊数	平均泊数	最大泊数	有効世帯数
1. 親族・知人に預けた（同居者を含む）	113	91.13%	750	6.6	104	113
2. 保育サービスを利用した	0	0.00%	0	0	0	0
3. 仕方なく子どもも同行させた	9	7.26%	21	3	5	7
4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	0	0.00%	0	0	0	0
5. その他	0	0.00%	0	0	0	0
無回答	2	1.61%				
合計	124	100.00%	771	6.4		120

図 6.2 宿泊を伴う一時預かりの対処法



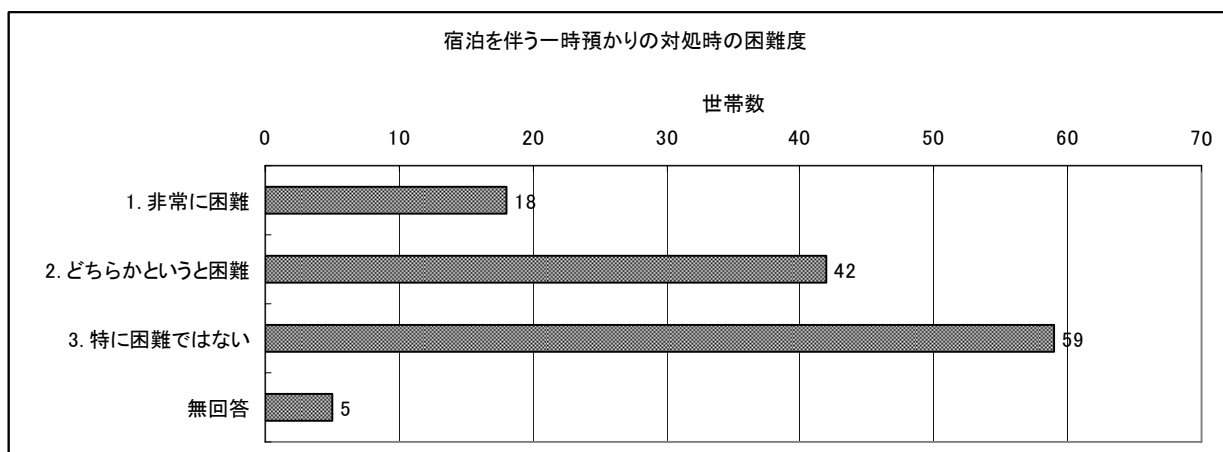
6.3 宿泊を伴う一時預かりの対処困難度

「1. 非常に困難」「2. どちらかというと困難」を合わせると 60 世帯 48.39%になった。
 「3. 特に困難ではない」は 59 世帯 47.58%となった。

表 6.3 宿泊を伴う一時預かりの対処時の困難度

	世帯数	割合
1. 非常に困難	18	14.52%
2. どちらかというと困難	42	33.87%
3. 特に困難ではない	59	47.58%
無回答	5	4.03%
合計	124	100.00%

図 6.3 宿泊を伴う一時預かりの対処時の困難度



7. 来年度就学予定の児童の放課後児童クラブ利用希望

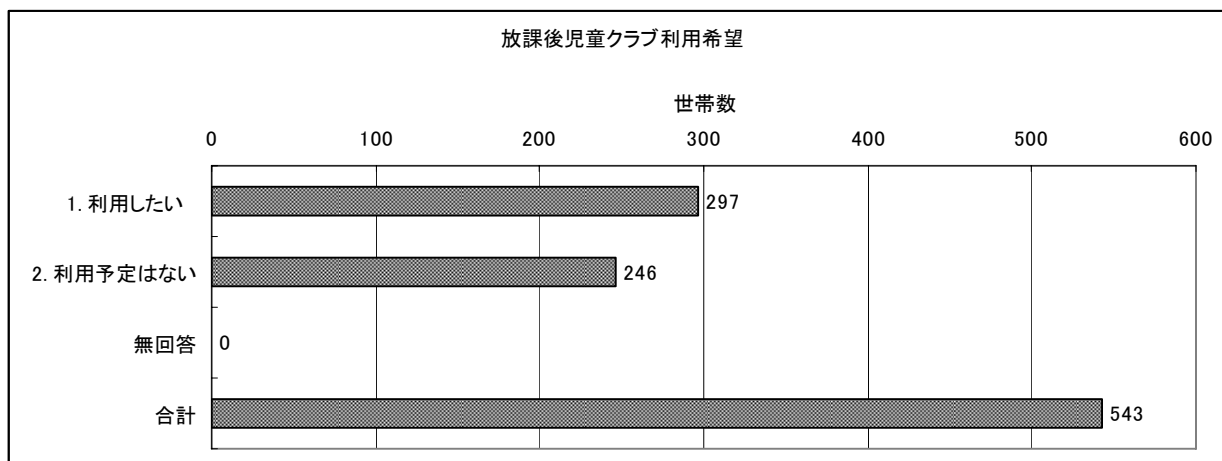
7.1 来年度就学予定の児童の放課後児童クラブ利用希望

放課後児童クラブ利用希望は、「1. 利用したい」が297世帯で54.70%となった。
週当たりの利用希望日数は平均4.6日となった。

表 7.1 来年度就学予定の児童の放課後児童クラブ利用希望

	世帯数	割合	合計日数	平均日数	最大日数	有効世帯数
1. 利用したい	297	54.70%	1336	4.6	15	292
2. 利用予定はない	246	45.30%				
無回答	0	0.00%				
合計	543	100.00%				

図 7.1 来年度就学予定の児童の放課後児童クラブ利用希望



8. ファミリーサポートセンターの利用

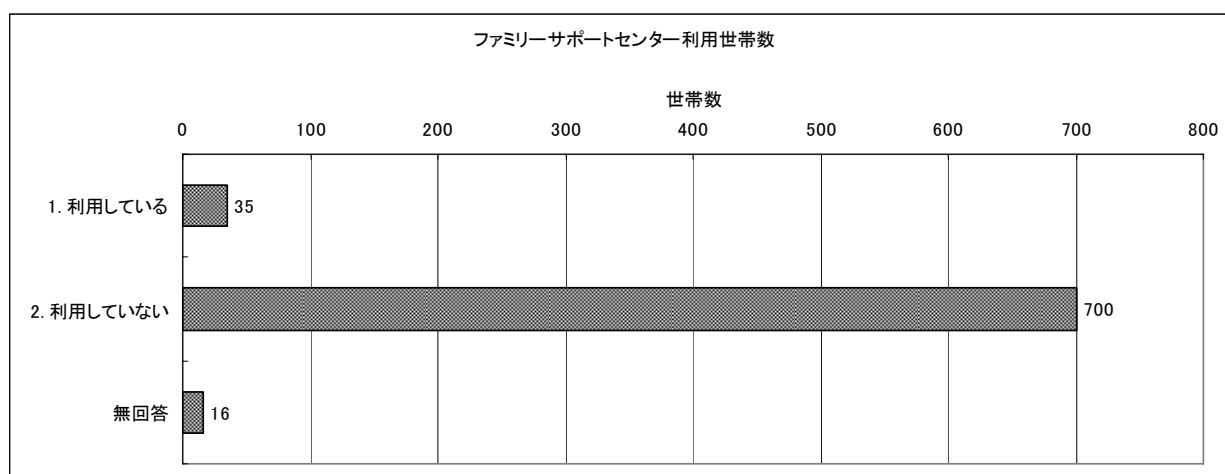
8.1 ファミリーサポートセンターの利用状況

ファミリーサポートセンターを利用している世帯は35世帯で、全体の4.66%となった。

表 8.1 ファミリーサポートセンターの利用状況

	世帯数	割合
1. 利用している	35	4.66%
2. 利用していない	700	93.21%
無回答	16	2.13%
合計	751	100.00%

図 8.1 ファミリーサポートセンターの利用状況



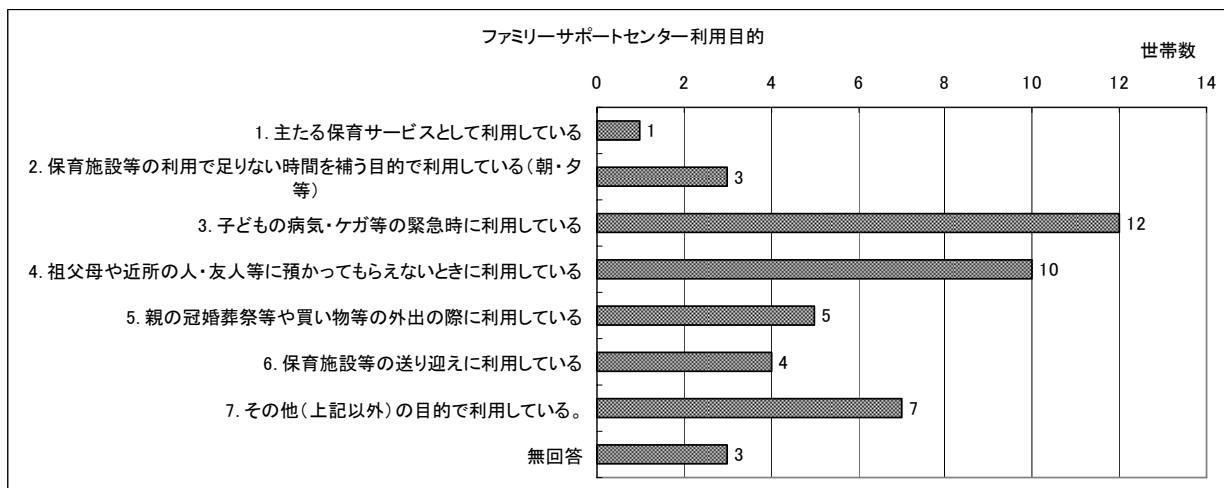
8.2 ファミリーサポートセンターの利用目的（重複回答）

ファミリーサポートセンターの利用目的は、「3. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している」の26.67%が最多、次いで「4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している」の22.22%であった。

表 8.2 ファミリーサポートセンターの利用目的

	世帯数	割合
1. 主たる保育サービスとして利用している	1	2.22%
2. 保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している（朝・夕等）	3	6.67%
3. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している	12	26.67%
4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している	10	22.22%
5. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している	5	11.11%
6. 保育施設等の送り迎えに利用している	4	8.89%
7. その他（上記以外）の目的で利用している。	7	15.56%
無回答	3	6.67%
合計	45	100.00%

図 8.2 ファミリーサポートセンターの利用目的



8.3 ファミリーサポートセンターの利用頻度

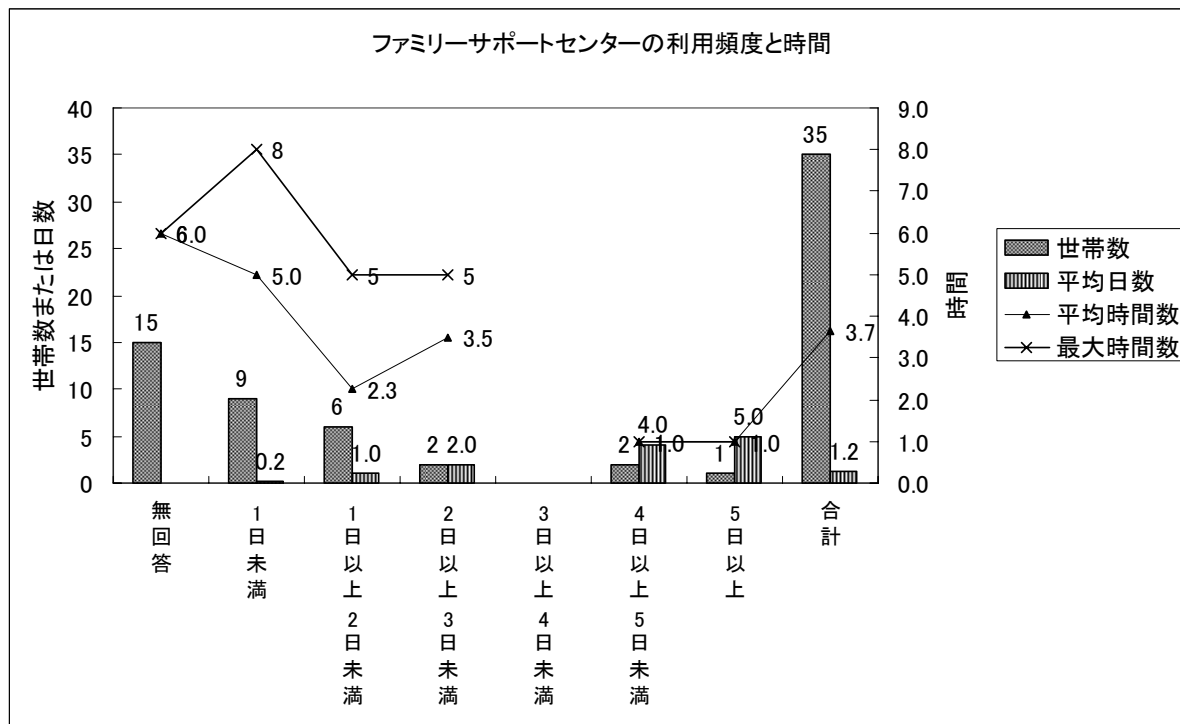
月当たりの利用日数は、無回答の割合が 42.86%と大きいので集計値の信頼性は低いと考えられる。

平均日数は 1.2 日で平均時間は 3.7 時間となった。

表 8.3 ファミリーサポートセンターの利用頻度

月当たり日数	世帯数	合計日数	平均日数	有効世帯数(日数)	合計時間数	平均時間数	最大時間数	有効世帯数(時間)
無回答	15			0	12	6.0	6	2
1日未満	9	1.4	0.2	9	45	5.0	8	9
1日以上2日未満	6	6	1.0	6	13.5	2.3	5	6
2日以上3日未満	2	4	2.0	2	7	3.5	5	2
3日以上4日未満								
4日以上5日未満	2	8	4.0	2	2	1.0	1	2
5日以上	1	5	5.0	1	1	1.0	1	1
合計	35	24.4	1.2	20	80.5	3.7	8	22

図 8.3 ファミリーサポートセンターの利用頻度



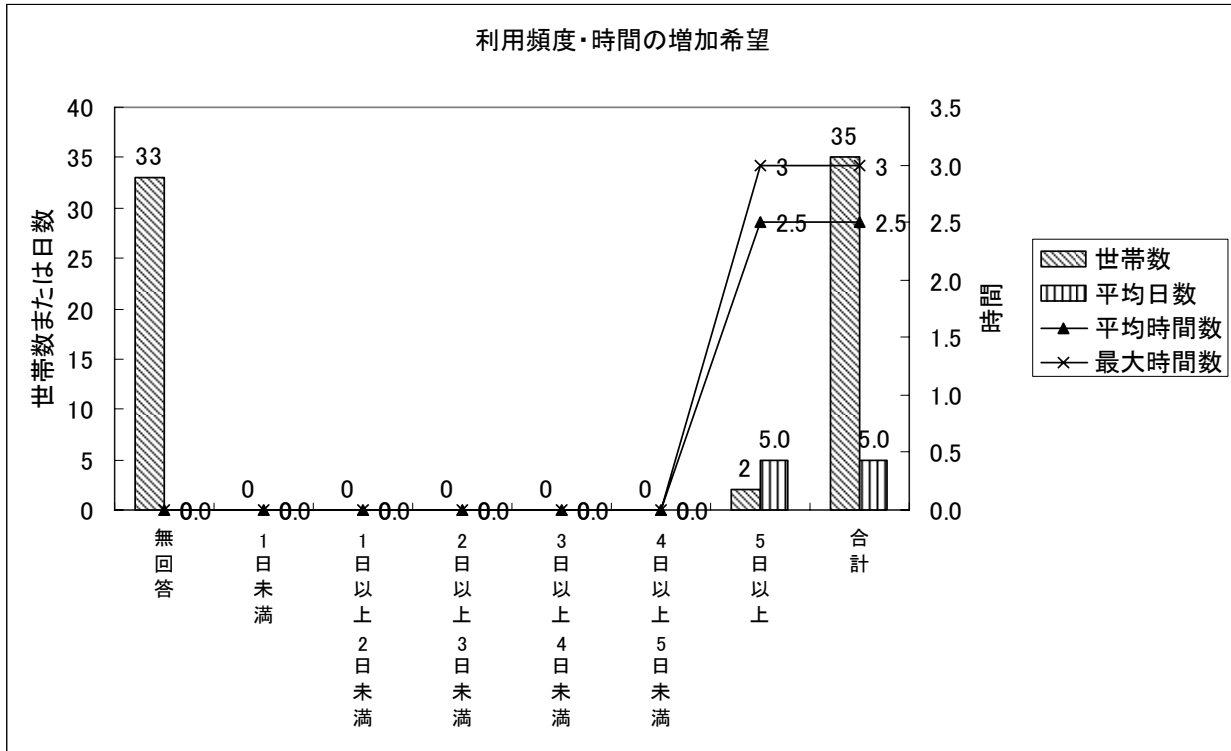
8.4 ファミリーサポートセンターの利用増強希望

利用増強希望者は利用世帯 35 世帯中 2 世帯 5.7% となった。

表 8.4 ファミリーサポートセンターの利用増強希望

月当たり日数	世帯数	合計日数	平均日数	有効世帯数 (日数)	合計時間数	平均時間数	最大時間数	有効世帯数 (時間)
無回答	33			0	0	0.0	0	0
1日未満	0			0	0	0.0	0	0
1日以上2日未満	0			0	0	0.0	0	0
2日以上3日未満	0			0	0	0.0	0	0
3日以上4日未満	0			0	0	0.0	0	0
4日以上5日未満	0			0	0	0.0	0	0
5日以上	2	10	5.0	2	5	2.5	3	2
合計	35	10	5.0	2	5	2.5	3	2

図 8.4 ファミリーサポートセンターの利用増強希望



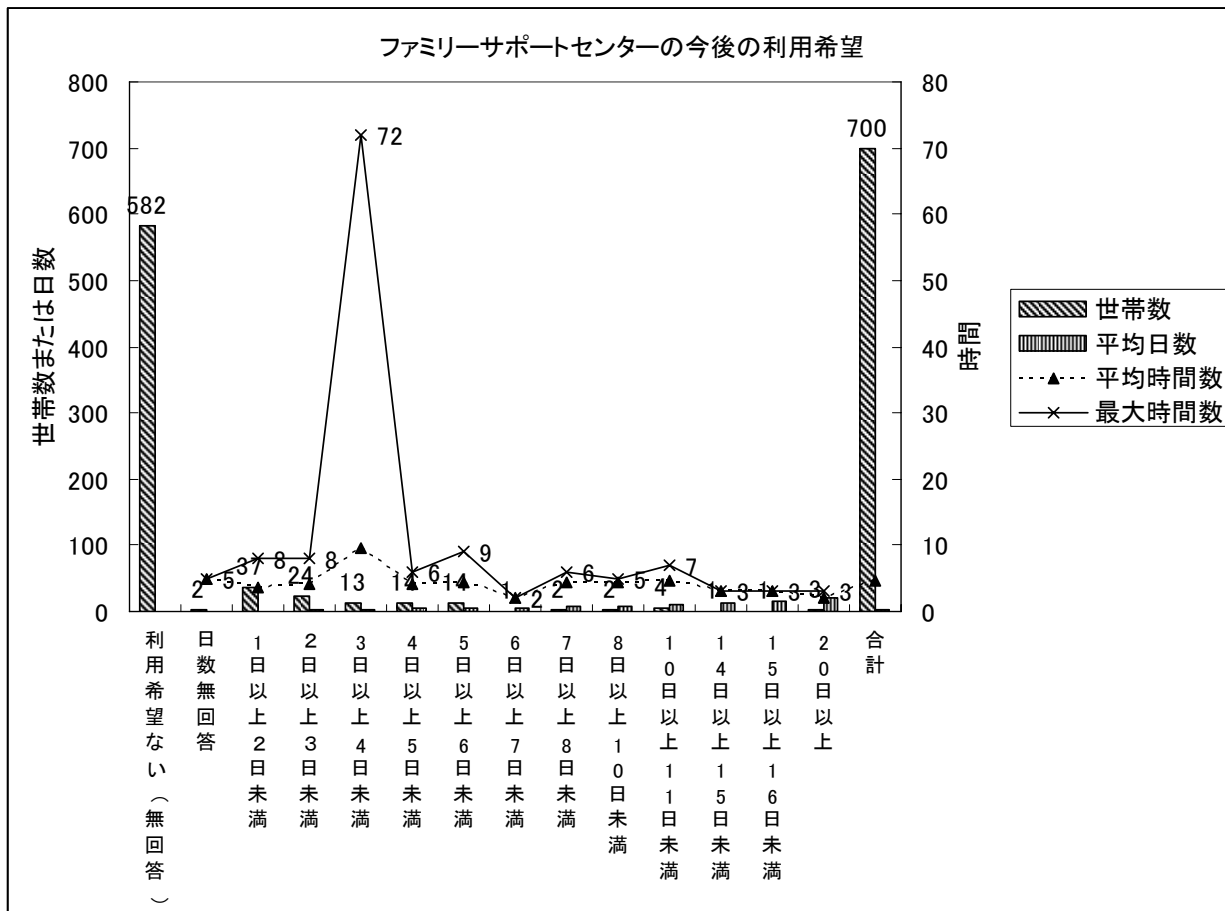
8.5 ファミリーサポートセンターの今後の利用希望

現在利用していない世帯で、今後ファミリーサポートセンターの利用希望のある世帯は 118 世帯 16.9%となり、利用希望平均日数は 3.6 日、平均時間 4.6 時間となった。

表 8.5 ファミリーサポートセンターの今後の利用希望

日程度	世帯数	合計日数	平均日数	有効世帯数	合計時間数	平均時間数	最大時間数	有効世帯数
利用希望ない (無回答)	582							
日数無回答	2				10	5.0	5	2
1日以上 2日未満	37	37.5	1.0	37	135.5	3.7	8	37
2日以上 3日未満	24	48.5	2.0	24	100	4.2	8	24
3日以上 4日未満	13	40	3.1	13	124.5	9.6	72	13
4日以上 5日未満	14	56.5	4.0	14	58	4.1	6	14
5日以上 6日未満	14	70	5.0	14	63	4.5	9	14
6日以上 7日未満	1	6	6.0	1	2	2.0	2	1
7日以上 8日未満	2	14	7.0	2	9	4.5	6	2
8日以上 10日未満	2	16	8.0	2	9	4.5	5	2
10日以上 11日未満	4	40	10.0	4	18.5	4.6	7	4
14日以上 15日未満	1	14	14.0	1	3	3.0	3	1
15日以上 16日未満	1	15	15.0	1	3	3.0	3	1
20日以上	3	60	20.0	3	6	2.0	3	3
合計	700	417.5	3.6	116	541.5	4.6	72	118

図 8.5 ファミリーサポートセンターの今後の利用希望



9. 地域子育て支援拠点事業など

9.1 地域子育て支援拠点事業の利用状況

- 「1. 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター等）」の利用世帯は75世帯約10%。
- 「2. その他市で実施している同様の事業」の利用世帯は14世帯約2%となった。

表 9.1 地域子育て支援拠点事業等の利用状況

	世帯数	割合	有効世帯数	回数合計	1週あたり平均回数	最大回数
1. 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター等）	75	9.99%	69	103	1.5	5
2. その他市で実施している同様の事業	14	1.86%	11	5.25	0.5	3
3. 利用していない	646	86.02%				
無回答	20	2.66%				
合計	751	100.53%	80	108.25	1.4	

図 9.1 地域子育て支援拠点事業等の利用状況

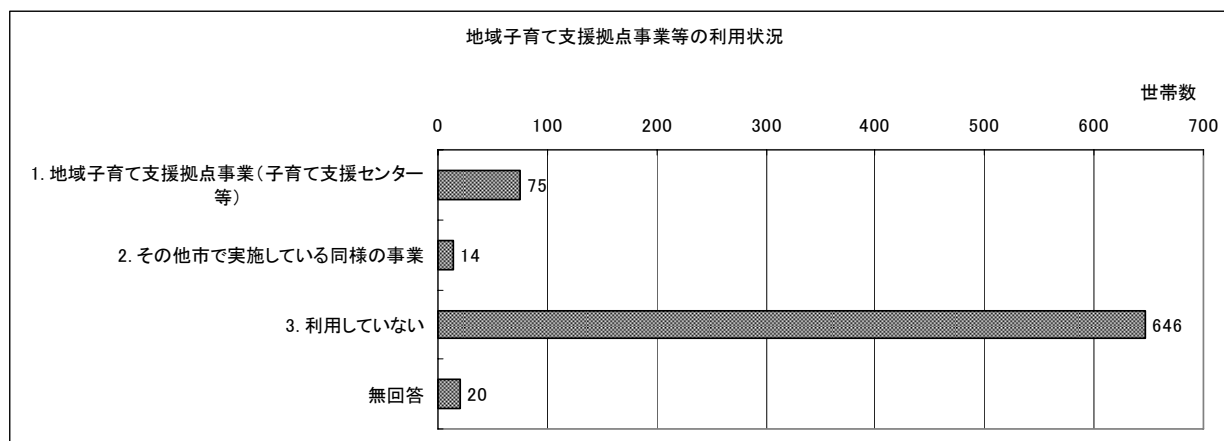
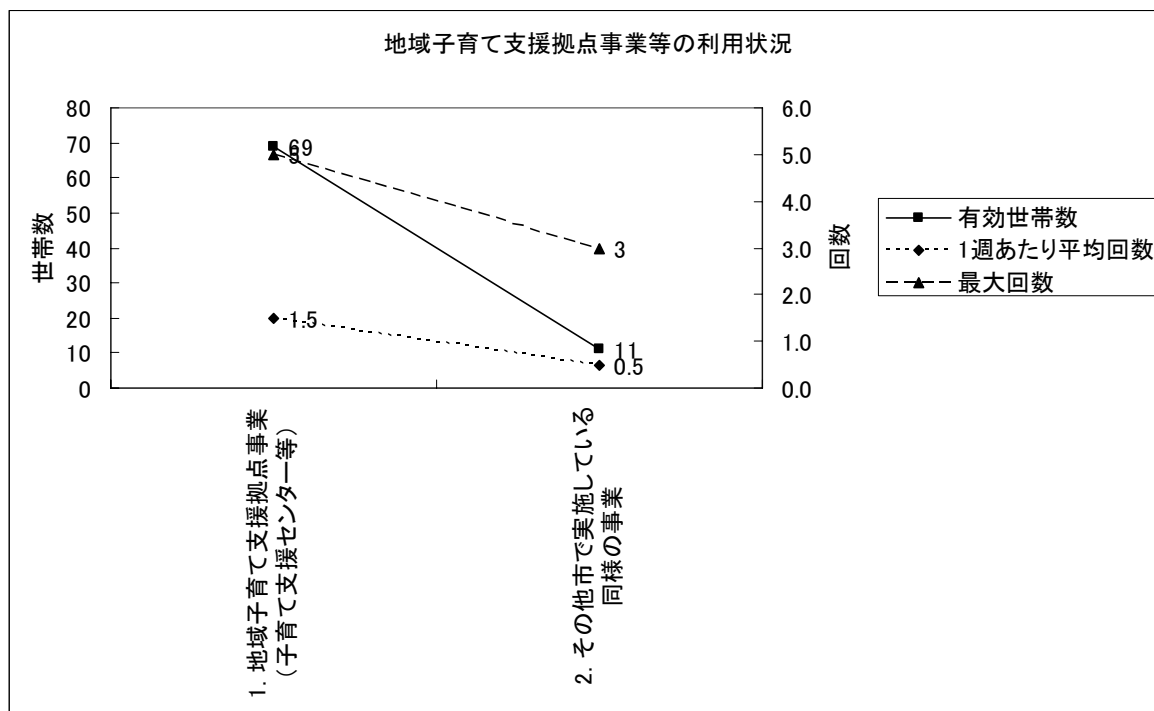


図 9.1 地域子育て支援拠点事業等の利用状況



9.2 地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望

現在は地域子育て支援拠点事業等を利用していない世帯で、今後の「1. 地域子育て支援拠点事業 (子育て支援センター等)」利用を希望するのは38世帯5.0%。「2. その他市で実施している同様の事業」利用を希望するのは9世帯1.2%となった。

表 9.2 地域子育て支援拠点事業等の今後の利用希望

	世帯数	割合	有効世帯数	回数合計	1週あたり平均回数	最大回数
1. 地域子育て支援拠点事業 (子育て支援センター等)	38	5.06%	36	70.25	2.0	6
2. その他市で実施している同様の事業	9	1.20%	9	9.25	1.0	2
3. 特になし	534	71.11%				
無回答	173	23.04%				
合計	751	100.00%	45	79.5	1.8	

図 9.2 地域子育て支援拠点事業等の今後の利用希望(世帯数)

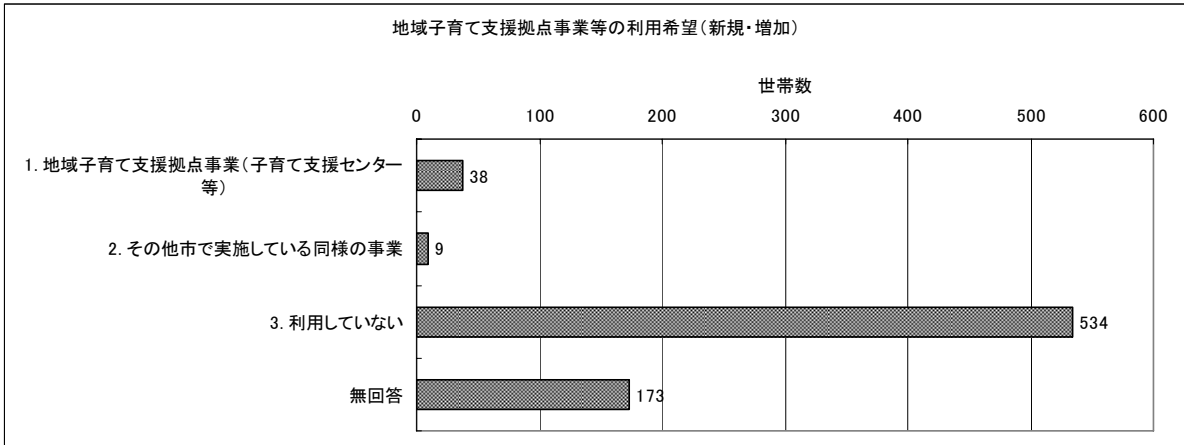
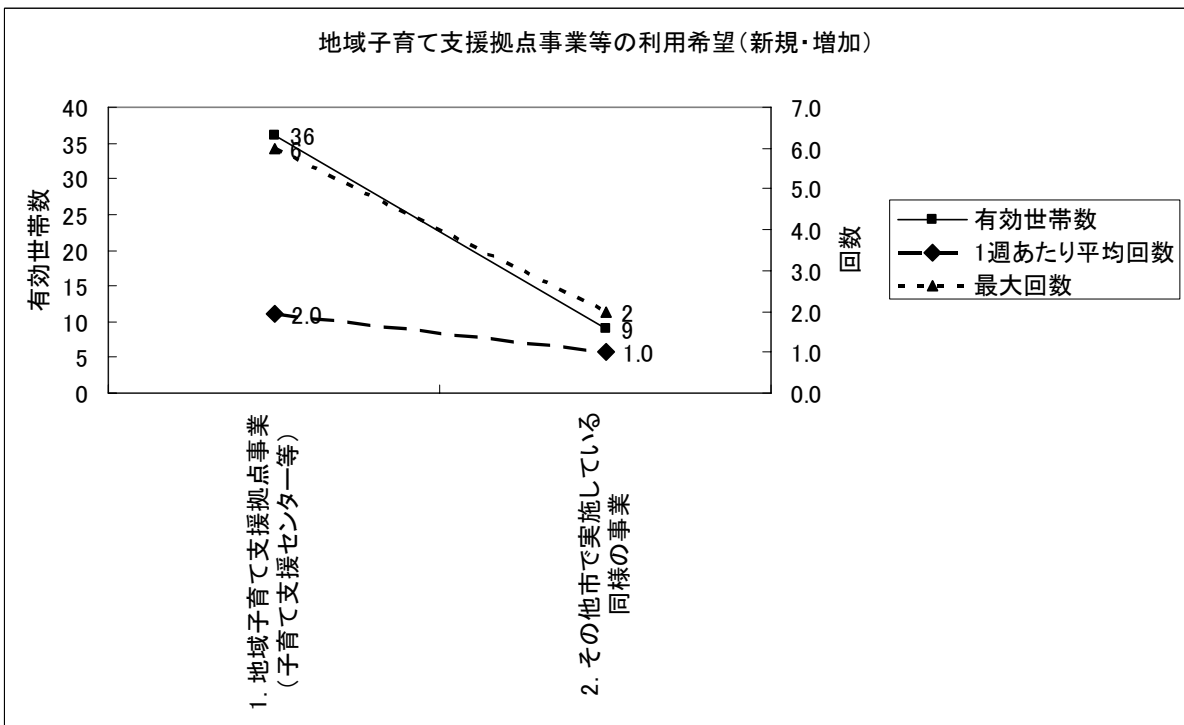


図 9.2.1 地域子育て支援拠点事業等の今後の利用希望(利用回数)



9.3 地域子育て支援拠点事業の未利用理由

地域子育て支援拠点事業等を利用していない理由は、「8. 特に理由はない」が 264 世帯 49.44%で最多、次いで「5. 時間がない」が 100 世帯で 18.73%となった。

表 9.3 地域子育て支援拠点事業等を利用していない理由

	世帯数	割合
1. 利用したいサービスが地域にない	17	3.18%
2. 地域のサービスの質に不安がある	6	1.12%
3. 地域のサービスの利便性（立地・開催時間・日数等）が悪く利用しづらい	28	5.24%
4. 自分がサービスの対象者になるのかわからない	7	1.31%
5. 時間がない	100	18.73%
6. サービスの利用方法（手続き等）がわからない	23	4.31%
7. その他	51	9.55%
8. 特に理由はない	264	49.44%
無回答	38	7.12%
合計	534	100.00%

図 9.3 地域子育て支援拠点事業等を利用していない理由

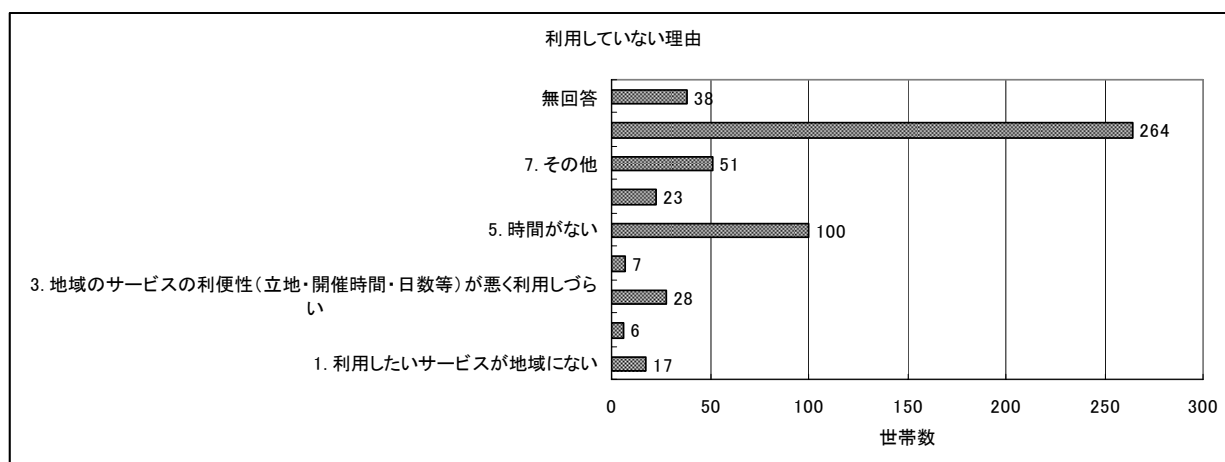
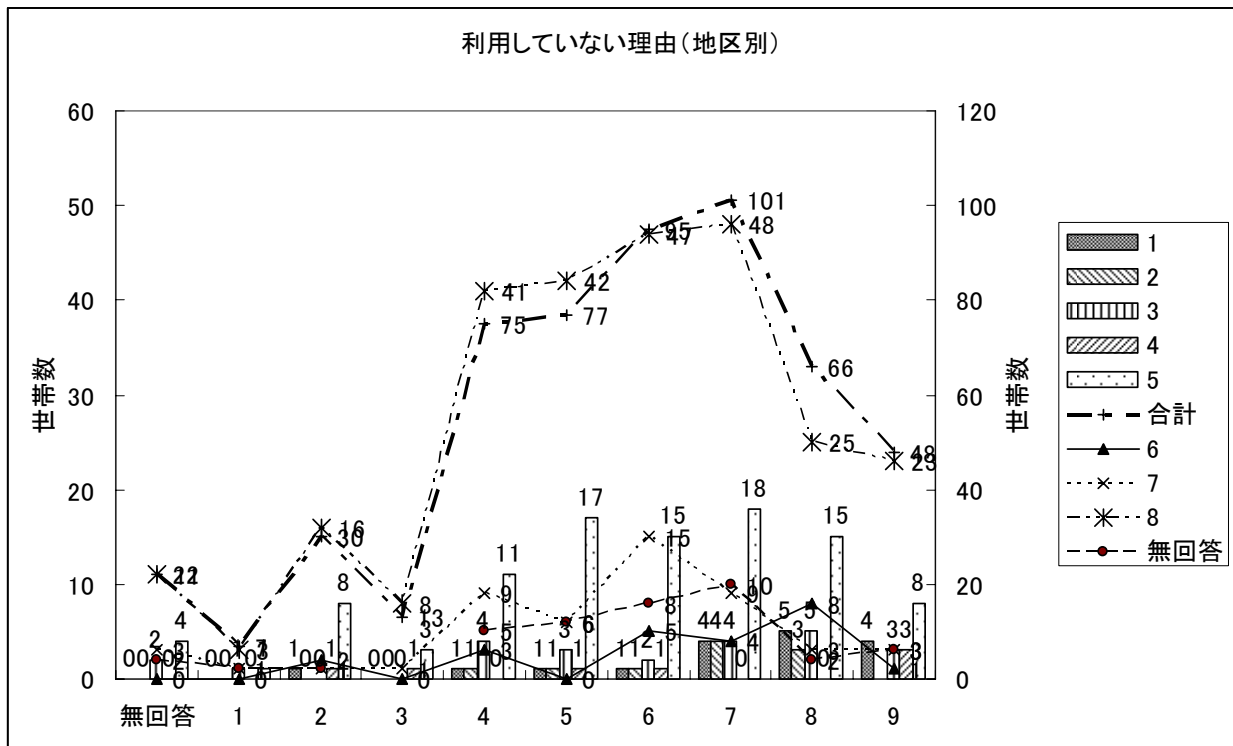


表 9.3 地域子育て支援拠点事業等を利用していない理由（地区別）

	世帯数	地区コード									
		無回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1. 利用したいサービスが地域にない	17			1		1	1	1	4	5	4
2. 地域のサービスの質に不安がある	6					1	1	1	4	3	
3. 地域のサービスの利便性（立地・開催時間・日数等）が悪く利用しづらい	28	2	1			4	3	2	4	5	3
4. 自分がサービスの対象者になるのかわからない	7			1	1		1	1			3
5. 時間がない	100	4	1	8	3	11	17	15	18	15	8
6. サービスの利用方法（手続き等）がわからない	23			2		3		5	4	8	1
7. その他	51	3	1	1	1	9	6	15	9	3	3
8. 特に理由はない	264	11	3	16	8	41	42	47	48	25	23
無回答	38	2	1	1		5	6	8	10	2	3
合計	534	22	7	30	13	75	77	95	101	66	48

図 9.3 地域子育て支援拠点事業等を利用していない理由（地区別）



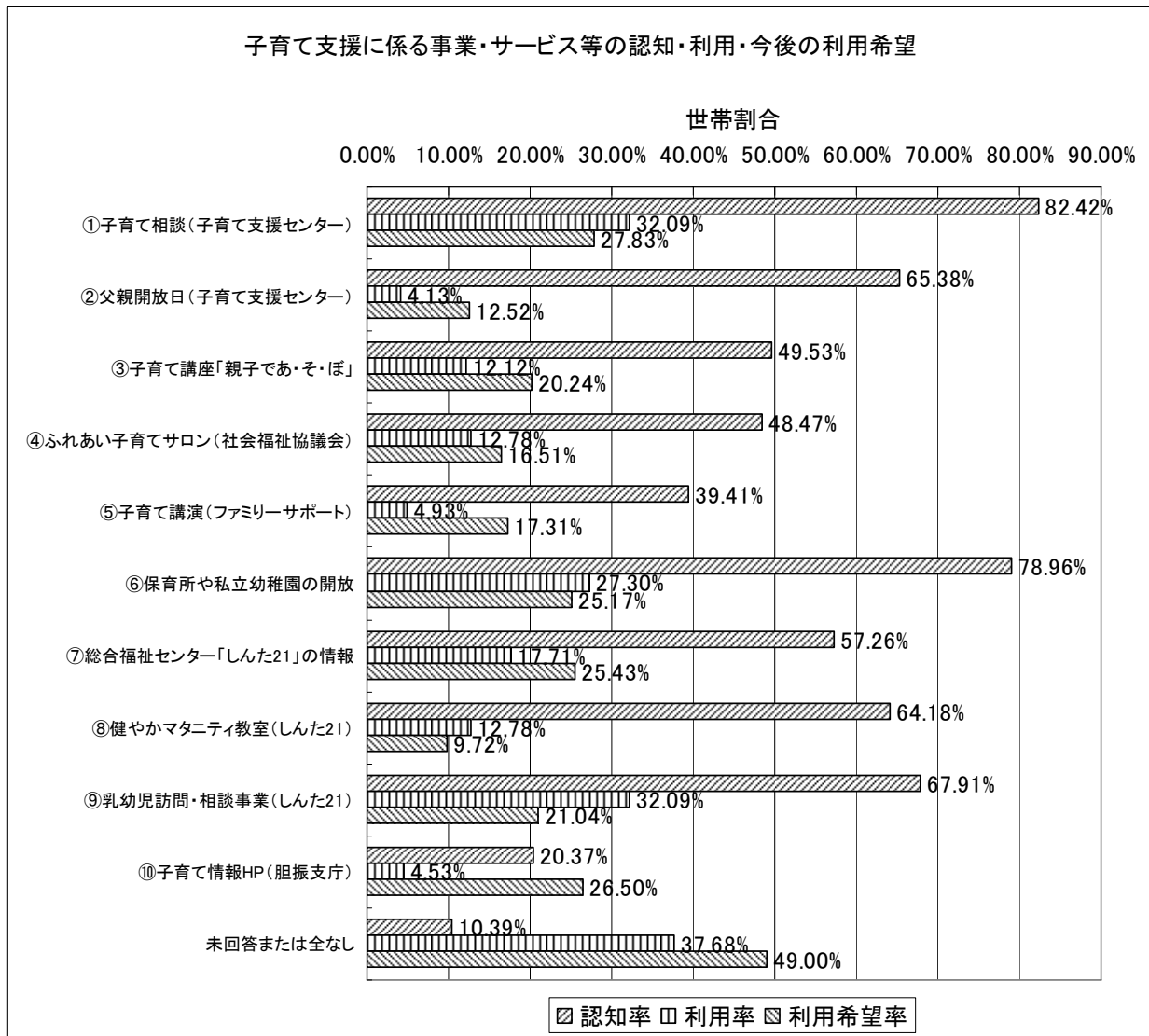
9.4 子育て支援に係る事業・サービス等の認知・利用・今後の利用希望

認知率最多となった事業は、「①子育て相談（子育て支援センター）」で 619 世帯 82.42%。利用率最多となった事業は、「①子育て相談（子育て支援センター）」と「⑨乳幼児訪問・相談事業（しんた 21）」で、各 241 世帯 32.09%となった。今後の利用希望が最多となった事業は「①子育て相談（子育て支援センター）」で、209 世帯 27.83%となった。利用世帯計/認知世帯計=1205/4310=27.96%、利用世帯計/利用希望世帯計=1519/4310=35.24%となった。

表 9.4 子育て支援に係る事業・サービス等の認知・利用・今後の利用希望

全回答数	751		751		751	
	知 っ て い る	認 知 率	利 用 し た こ と が あ る	利 用 率	今 後 利 用 し た い	利 用 希 望 率
①子育て相談（子育て支援センター）	619	82.42%	241	32.09%	209	27.83%
②父親開放日（子育て支援センター）	491	65.38%	31	4.13%	94	12.52%
③子育て講座「親子であ・そ・ぼ」	372	49.53%	91	12.12%	152	20.24%
④ふれあい子育てサロン（社会福祉協議会）	364	48.47%	96	12.78%	124	16.51%
⑤子育て講座（ファミリーサポート）	296	39.41%	37	4.93%	130	17.31%
⑥保育所や私立幼稚園の開放	593	78.96%	205	27.30%	189	25.17%
⑦総合福祉センター「しんた 2 1」の情報	430	57.26%	133	17.71%	191	25.43%
⑧健やかマタニティ教室（しんた 2 1）	482	64.18%	96	12.78%	73	9.72%
⑨乳幼児訪問・相談事業（しんた 2 1）	510	67.91%	241	32.09%	158	21.04%
⑩子育て情報 HP（胆振支庁）	153	20.37%	34	4.53%	199	26.50%
未回答または全なし	78	10.39%	283	37.68%	368	49.00%
合計	4388	584.29%	1488	198.14%	1887	251.26%

図 9.4 子育て支援に係る事業・サービス等の認知・利用・今後の利用希望



10. 育児休業制度

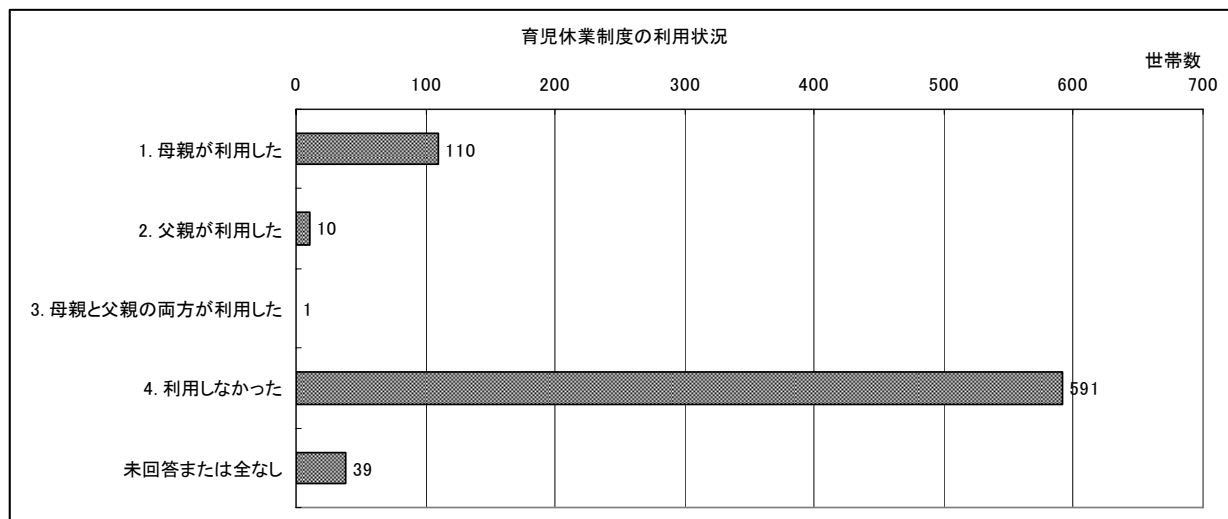
10.1. 育児休業制度の利用状況

育児休業制度を利用した世帯は121世帯で有効回答世帯712世帯の16.99%。利用者は母親が圧倒的に多く利用世帯の91.74%を占めた。

表 10.1 育児休業制度の利用状況

育児休業制度を利用	世帯数	割合
1. 母親が利用した	110	14.65%
2. 父親が利用した	10	1.33%
3. 母親と父親の両方が利用した	1	0.13%
4. 利用しなかった	591	78.70%
未回答または全なし	39	5.19%
合計	751	100.00%

図 10.1 育児休業制度の利用状況



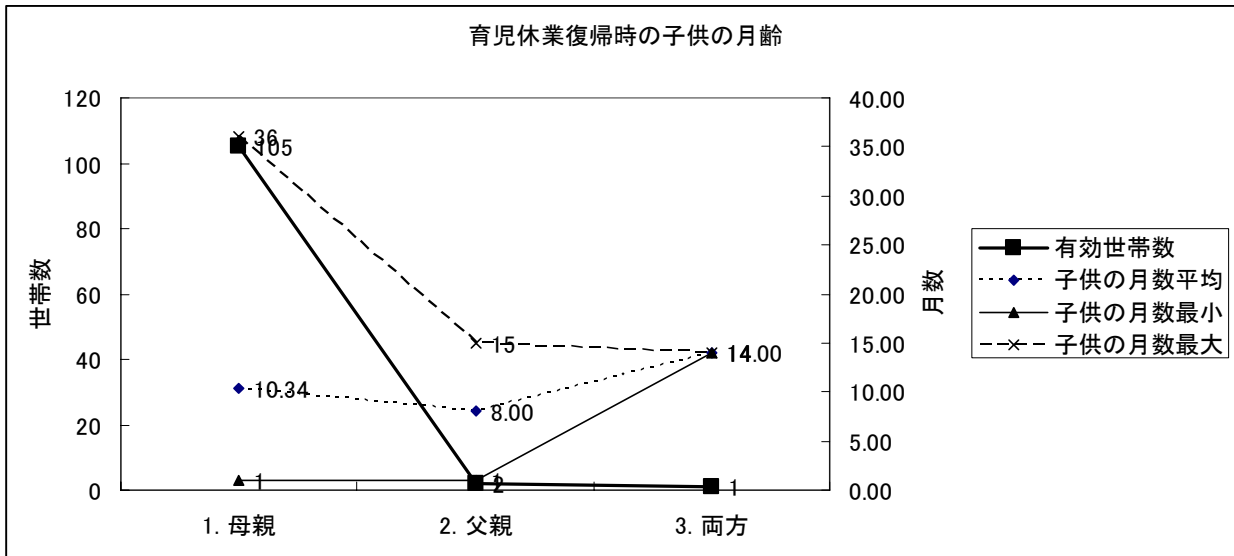
10.2. 育児休業復帰時の児童の月齢

育児休業復帰時の児童の月齢の平均は10.33月。最小は1月、最大は36月となった。

表 10.2 育児休業復帰時の児童の月齢

	世帯数	有効世帯数	復帰時の児童の月齢合計	同左平均	同左最小	同左最大
1. 母親が利用した	110	105	1086	10.34	1	36
2. 父親が利用した	10	2	16	8.00	1	15
3. 母親と父親の両方が利用した	1	1	14	14.00	14	14
合計	121	108	1116	10.33	14	36

図 10.2 育児休業復帰時の児童の月齢



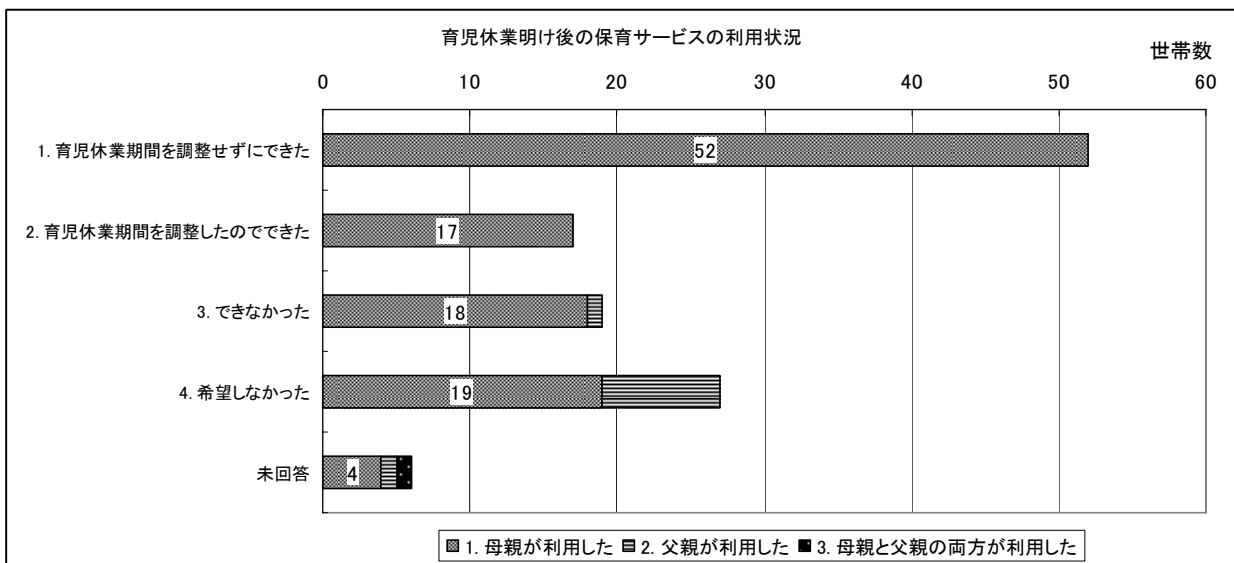
10.3. 育児休業明け後の保育サービスの利用状況

育児休業明け後で保育サービスを利用「3. できなかった」のは19世帯15.7%であった。

表 10.3 育児休業明け後の保育サービスの利用状況

	1. 母親が利用した	2. 父親が利用した	3. 母親と父親の両方が利用した	合計	割合
1. 育児休業期間を調整せずにできた	52	0	0	52	42.98%
2. 育児休業期間を調整したのでできた	17	0	0	17	14.05%
3. できなかった	18	1	0	19	15.70%
4. 希望しなかった	19	8	0	27	22.31%
未回答	4	1	1	6	4.96%
合計	110	10	1	121	100.00%

図 10.3 育児休業明け後の保育サービスの利用状況



10.4. 育児休業明け後の保育サービスの利用の調整

10.3 育児休業明け後の保育サービスの利用状況で、「2. 育児休業期間を調整したのでできた」と回答した世帯で実際に取得した期間と「1. 変わらない」世帯が10世帯58.82%で最多となった。

表 10.4 育児休業明け後の保育サービスの利用の調整

	世帯数	割合	合計月	最小月	最大月	平均月
1. 変わらない	10	58.82%				
2. 長くした	2	11.76%	15	5	10	7.5
3. 短くした	5	29.41%	23	1	12	4.6
未回答	0	0.00%				
合計	17	100.00%				

10.5. 育児休業明け後の保育サービスの利用の調整不可時の対応

10.3 育児休業明け後の保育サービスの利用状況で、「3. できなかった」と回答した世帯の対処法として、最多となったのは「1. 事業所内の保育サービスを利用した」の4世帯であったが、未回答が14世帯と73.68%を占めたため、信頼度は低いと考えられる。

表 10.5 育児休業明け後の保育サービスの利用の調整不可時の対応

	世帯数	割合
1. 事業所内の保育サービスを利用した	4	21.05%
2. 上記以外の保育サービスを利用した	0	0.00%
3. 家族等にみてもらうことで対応した	1	5.26%
4. 仕事を辞めた		0.00%
未回答	14	73.68%
合計	19	100.00%

11. 子育て全般について

11.1 子育て全般について悩みや不安（複数回答）

子育てに関しての悩みや不安について、最多回答は「9. 子どもを叱りすぎているような気がする」と 303 世帯 40.35%。次いで「11. 子育てするための経済的問題（生活・教育費など）に関する事」が 291 世帯 38.75%、「16. 子どもの友だちづきあい（いじめ、孤立化など）に関する事」259 世帯 34.49%となった。

「20. 特になし」と回答した世帯は 101 世帯 13.45%となった。

表 11.1 子育て全般について悩みや不安な事項

	回答数	割合
1. 育児の方法がよくわからないこと	27	3.60%
2. 子どもの病気や発育・発達に関する事	133	17.71%
3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと	74	9.85%
4. 子育てに関しての話し相手や相談相手がいないこと	18	2.40%
5. 配偶者・パートナーの子育ての協力が少ないこと、または意見が合わないこと	74	9.85%
6. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	48	6.39%
7. 自分の子育てについて、親族や近隣の人などまわりの目が気になること	30	3.99%
8. 子育てのストレスを解消できないこと	113	15.05%
9. 子どもを叱りすぎているような気がする	303	40.35%
10. 子育てと仕事の両立に関する事	195	25.97%
11. 子育てするための経済的問題（生活・教育費など）に関する事	291	38.75%
12. 子どもが成長していく将来の社会状況等に関する事	229	30.49%
13. 保育所の入所等に関する事	32	4.26%
14. 幼稚園の入園及び退園後の保育に関する事	48	6.39%
15. 小学校の生活や中学校への進学に関する事	168	22.37%
16. 子どもの友だちづきあい（いじめ、孤立化など）に関する事	259	34.49%
17. 不登校・非行などに関する事	63	8.39%
18. 放課後や春夏冬休みなどの過ごし方に関する事（小学校対象）	111	14.78%
19. その他	24	3.20%
20. 特になし	101	13.45%
無回答	16	2.13%
合計	2357	313.85%
合計世帯数	751	100.00%

図 11.1 子育て全般について悩みや不安な事項

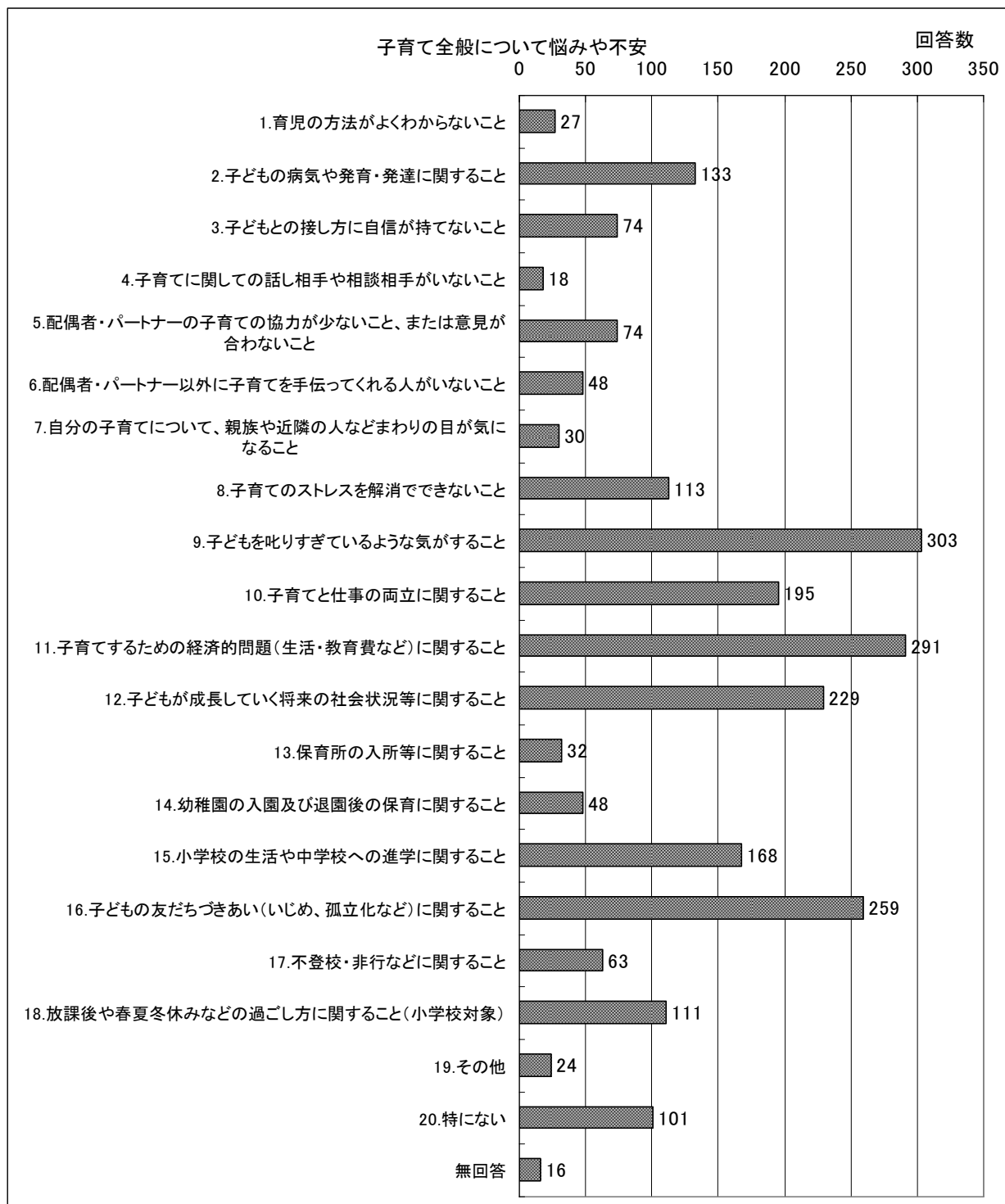


表 11. 1_1 子育て全般について悩みや不安な事項（地区別）

	地区									
	無回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1. 育児の方法がよくわからないこと	0	0	3	0	7	0	4	6	3	4
2. 子どもの病気や発育・発達に関すること	2	1	13	8	16	20	26	22	14	11
3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと	0	3	8	1	12	10	14	17	2	7
4. 子育てに関しての話し相手や相談相手がいらないこと	0	0	3	0	3	0	4	6	1	1
5. 配偶者・パートナーの子育ての協力が少ないこと、または意見が合わないこと	3	1	7	4	8	6	16	14	9	6
6. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	0	1	5	1	5	7	7	12	6	4
7. 自分の子育てについて、親族や近隣の人などまわりの目が気になること	2	0	4	0	5	4	4	6	4	1
8. 子育てのストレスを解消できないこと	0	2	11	6	15	11	22	27	9	10
9. 子どもを叱りすぎているような気がする	7	9	17	8	50	37	59	57	32	27
10. 子育てと仕事の両立に関すること	7	2	15	5	24	23	30	43	31	15
11. 子育てするための経済的問題（生活・教育費など）に関すること	11	4	21	11	41	34	46	49	44	30
12. 子どもが成長していく将来の社会状況等に関すること	11	2	9	7	25	32	43	52	32	16
13. 保育所の入所等に関すること	0	0	3	0	2	7	7	8	1	4
14. 幼稚園の入園及び退園後の保育に関すること	1	0	8	2	8	7	5	11	4	2
15. 小学校の生活や中学校への進学に関すること	7	3	12	4	22	24	33	31	17	15
16. 子どもの友だちづきあい（いじめ、孤立化など）に関すること	7	7	23	7	37	35	40	51	30	22
17. 不登校・非行などに関すること	3	1	3	2	7	9	13	15	5	5
18. 放課後や春夏冬休みなどの過ごし方に関すること（小学校対象）	3	1	14	3	16	12	19	25	9	9
19. その他	0	0	0	0	6	5	3	4	4	2
20. 特になし	5	1	4	5	12	14	18	18	9	15
無回答	2	1	2	0	2	2	1	3	1	2
合計	71	39	185	74	323	299	414	477	267	208
合計世帯数	29	14	44	26	103	108	124	147	84	72

図 11.1_1 子育て全般について悩みや不安な事項（地区別）

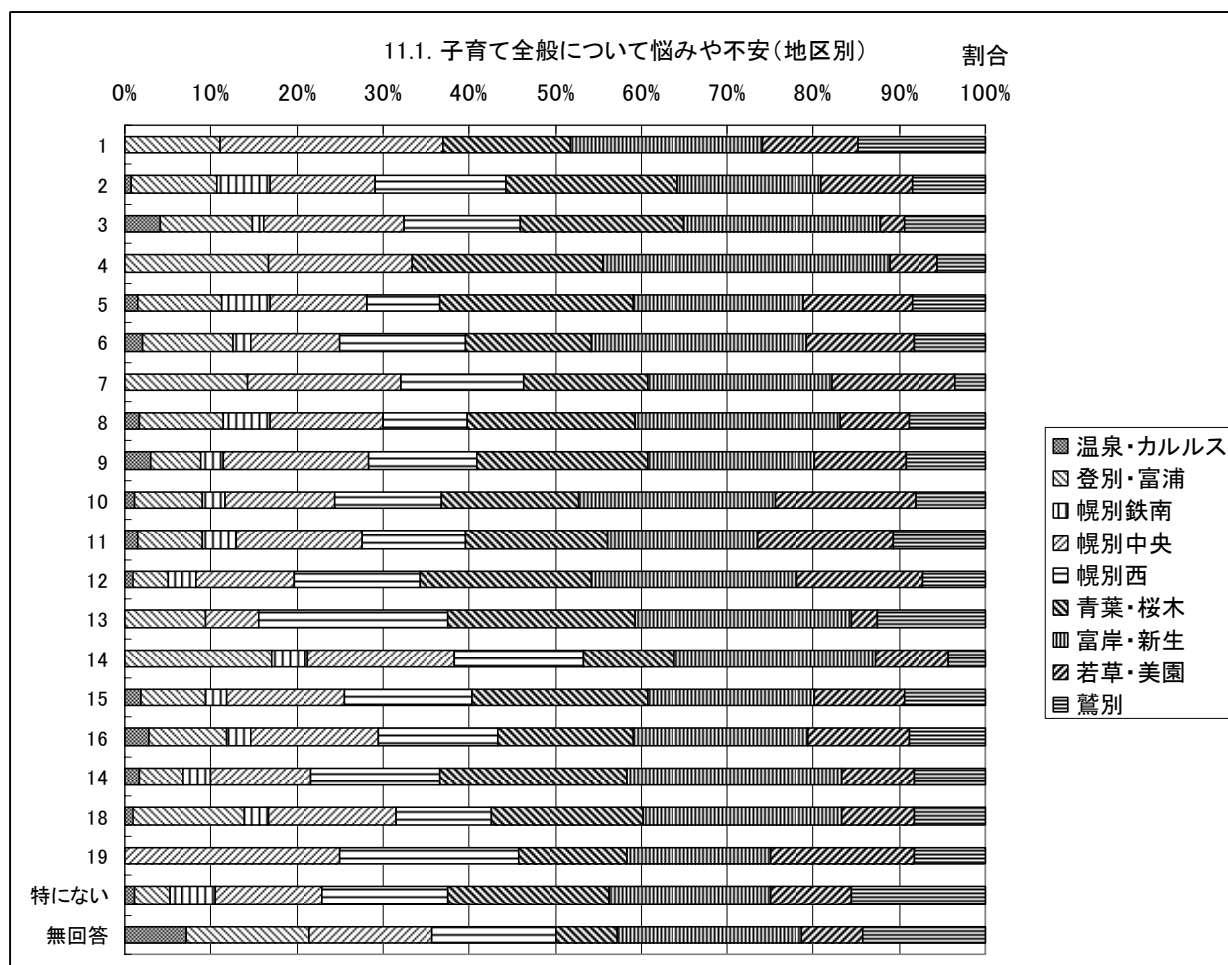


表 11.1_1 子育て全般について悩みや不安な事項（回答項目数別）

回答個数(1世帯あたり)	世帯数	割合	地区コード									
			無回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9
無回答	16	2.13%	2	1	2	0	2	2	1	3	1	2
0	101	13.45%	5	1	4	5	12	14	18	18	9	15
1	124	16.51%	8	4	5	5	15	26	20	23	14	4
2	132	17.58%	2	2	5	5	23	18	16	29	15	17
3	114	15.18%	4	2	10	4	9	17	18	26	14	10
4	87	11.58%	2	1	4	1	14	11	19	12	11	12
5	76	10.12%	4	1	2	3	13	9	13	16	9	6
6	35	4.66%	2	1	2	1	10	3	4	6	5	1
7	21	2.80%			1		2	6	5	3	2	2
8	18	2.40%		1	1	1	1	1	7	2	2	2
9	7	0.93%			1	1	2		1	1		1
10	12	1.60%			6					5	1	
11	1	0.13%								1		
12	4	0.53%			1				2		1	
13	3	0.40%						1		2		
	751	100.00%	29	14	44	26	103	108	124	147	84	72

6割の世帯が悩みや不安な事項の項目数が1～4個となった。

11.2 子育て全般についての市に対する要望

子育て全般についての市に対する要望の最多は「10. 保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい」で、514世帯68.44%。次いで「4. 親子又は子どもが楽しめる公園等の施設を増やしてほしい（児童館は除く）」の433世帯57.66%、「8. 安心して子どもが医療機関にかかれる制度を拡充してほしい」の354世帯47.14%となった。

「20. 特にない」と回答した世帯は25世帯3.33%となった。

表 11.2 子育て全般についての市に対する要望

	回答数	割合
1. 親子が気軽に集まれる場所などを作ってほしい（子育て支援センターなど）	84	11.19%
2. 子育てに困ったときに相談または情報を得られる場所を増やしてほしい	82	10.92%
3. 子育てについて学べる機会を作ってほしい	74	9.85%
4. 親子又は子どもが楽しめる公園等の施設を増やしてほしい（児童館は除く）	433	57.66%
5. 子育てサークル活動をするための場所を作ってほしい	25	3.33%
6. 親の就労に関係なく、誰でも気軽に子どもを預けられる保育サービスを拡充してほしい	334	44.47%
7. 母子保健・健診を拡充してほしい	143	19.04%
8. 安心して子どもが医療機関にかかれる制度を拡充してほしい	354	47.14%
9. 子どもが病気や病気回復期のときに預かってくれる保育サービスを増やしてほしい	237	31.56%
10. 保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい	514	68.44%
11. 保育所を増やしてほしい	104	13.85%
12. 幼稚園を増やしてほしい	70	9.32%
13. 児童館を増やしてほしい	116	15.45%
14. 学童保育など放課後の小学生を安心して預ける場所を増やしてほしい	304	40.48%
15. 小学校の春夏冬休みに子どもを安心して預ける体制を整備してほしい	317	42.21%
16. 非行防止など青少年育成の体制を整備してほしい	100	13.32%
17. 多子世帯の優先入居や広い間取りの割当てなど、市営住宅入居面での配慮がほしい	94	12.52%
18. 残業時間短縮や休暇取得促進など、子育てのための職場環境の改善を企業に働きかけてほしい	214	28.50%
19. その他	75	9.99%
20. 特にない	25	3.33%
無回答	12	1.60%
合計	3711	494.14%
合計世帯数	751	100.00%

図 11.2 子育て全般についての市に対する要望

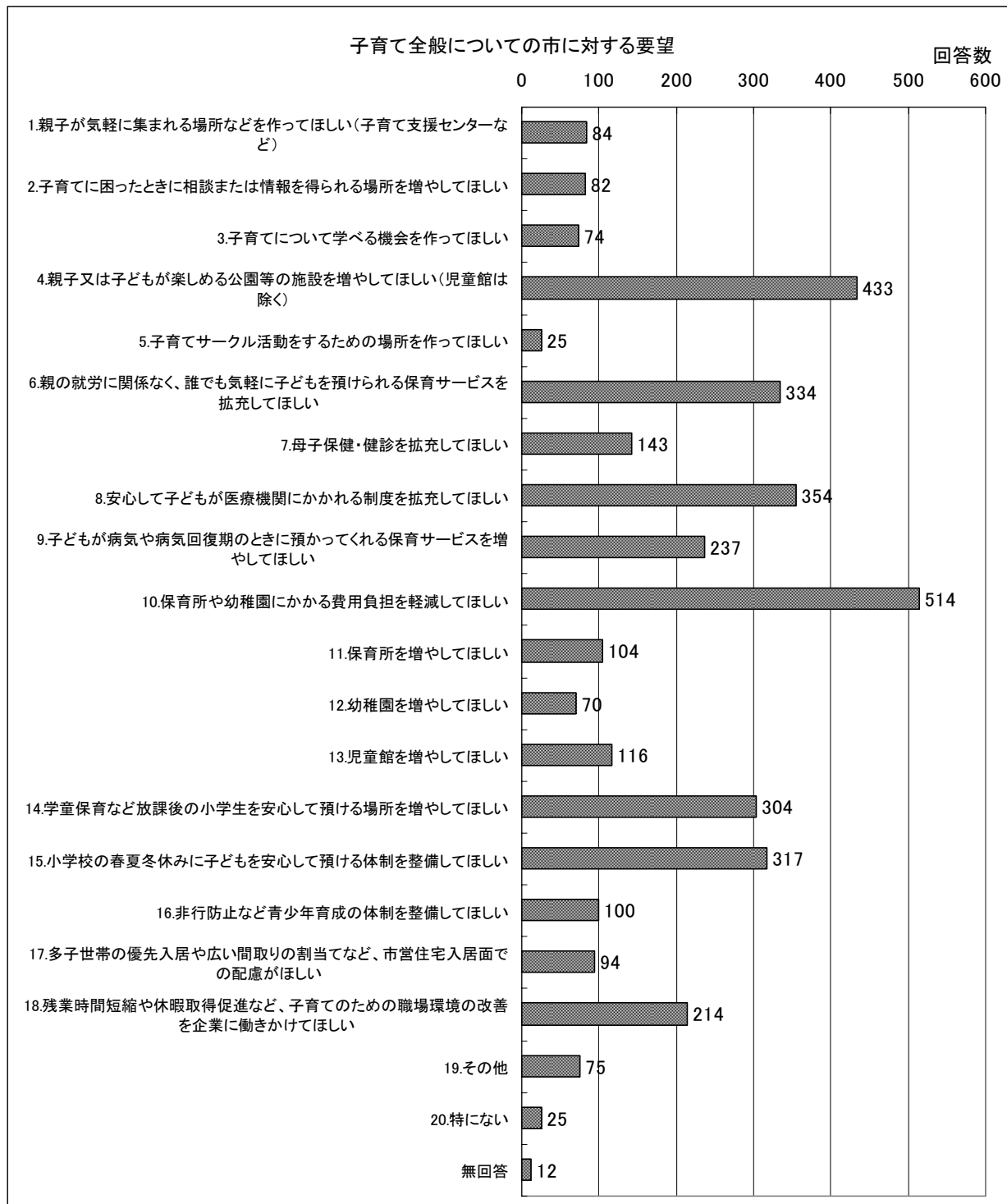


表 11.2_1 子育て全般についての市に対する要望（地区別）

選択項目	回答数	地区コード									
		無回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	84	3	2	6	2	8	14	12	21	7	9
2	82	2	3	6	1	9	11	14	15	14	7
3	74	3	2	6	0	10	12	14	10	9	8
4	433	14	13	27	15	52	59	70	88	49	46
5	25	3	1		1	2	4	4	7	2	1
6	334	14	6	16	8	45	58	51	65	36	35
7	143	9	2	10	4	13	23	24	32	16	10
8	354	10	6	23	11	56	45	54	69	45	35
9	237	11	2	20	5	27	36	29	51	33	23
10	514	15	10	30	20	71	73	86	104	57	48
11	104	2	1	2	1	10	16	18	33	12	9
12	70	1		2	2	13	12	13	16	7	4
13	116	3	1	2		15	18	15	37	11	14
14	304	11	5	27	9	34	38	51	68	31	30
15	317	13	4	27	8	38	39	52	67	40	29
16	100	3	1	3	1	13	17	20	20	14	8
17	94	2	1	6	5	12	17	14	13	12	12
18	214	13	4	10	6	20	35	43	40	28	15
19	75	3		6		7	11	12	15	10	11
20	25			1	1	4	5	5	3	4	2
無回答	12	2			1	3		3	1		2
合計	3711	137	64	230	101	462	543	604	775	437	358
合計世帯数	751										

第2章 小学校児童調査

1. 児童と家族の状況

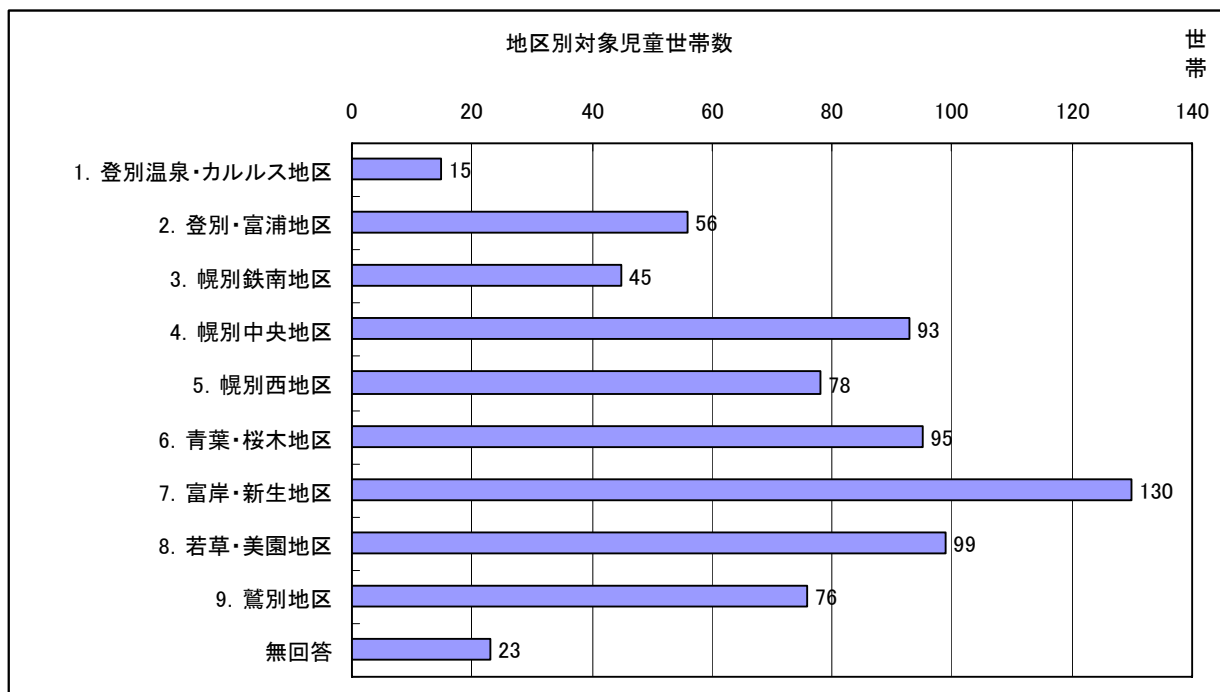
1.1. 居住地区別調査対象児童世帯数

最大回答世帯数 130 で富岸・新生地区、次いで 99 で若草・美園地区。最少回答世帯数は 15 の登別温泉・カルルス地区。地区最大格差は $130/15=8.67$ 倍となった。

表 1.1 居住地区別調査対象児童世帯数

地区名	地区の内訳	世帯数	割合
1. 登別温泉・カルルス地区	登別温泉町、カルルス町、上登別町、中登別町 218～220 番地	15	2.11%
2. 登別・富浦地区	登別本町、登別東町、富浦町、登別港町、札内町 381 番地、中登別町（218～220 番地除く）	56	7.89%
3. 幌別鉄南地区	幌別町、幸町、新栄町	45	6.34%
4. 幌別中央地区	中央町、常盤町、千歳町、来馬町、札内町（381 番地除く）	93	13.10%
5. 幌別西地区	片倉町、柏木町、富士町、新川町、鉦山町、川上町	78	10.99%
6. 青葉・桜木地区	青葉町、桜木町、緑町、大和町 1 丁目、若山町 1・2 丁目	95	13.38%
7. 富岸・新生地区	富岸町、新生町、大和町 2 丁目、若山町 3・4 丁目、栄町 3・4 丁目	130	18.31%
8. 若草・美園地区	若草町、美園町、上鷺別町	99	13.94%
9. 鷺別地区	鷺別町、栄町 1・2 丁目	76	10.70%
無回答		23	3.24%
合 計		710	100.00%

図 1.1 居住地区別調査対象児童世帯数



1.2. 年齢別調査対象児童世帯数

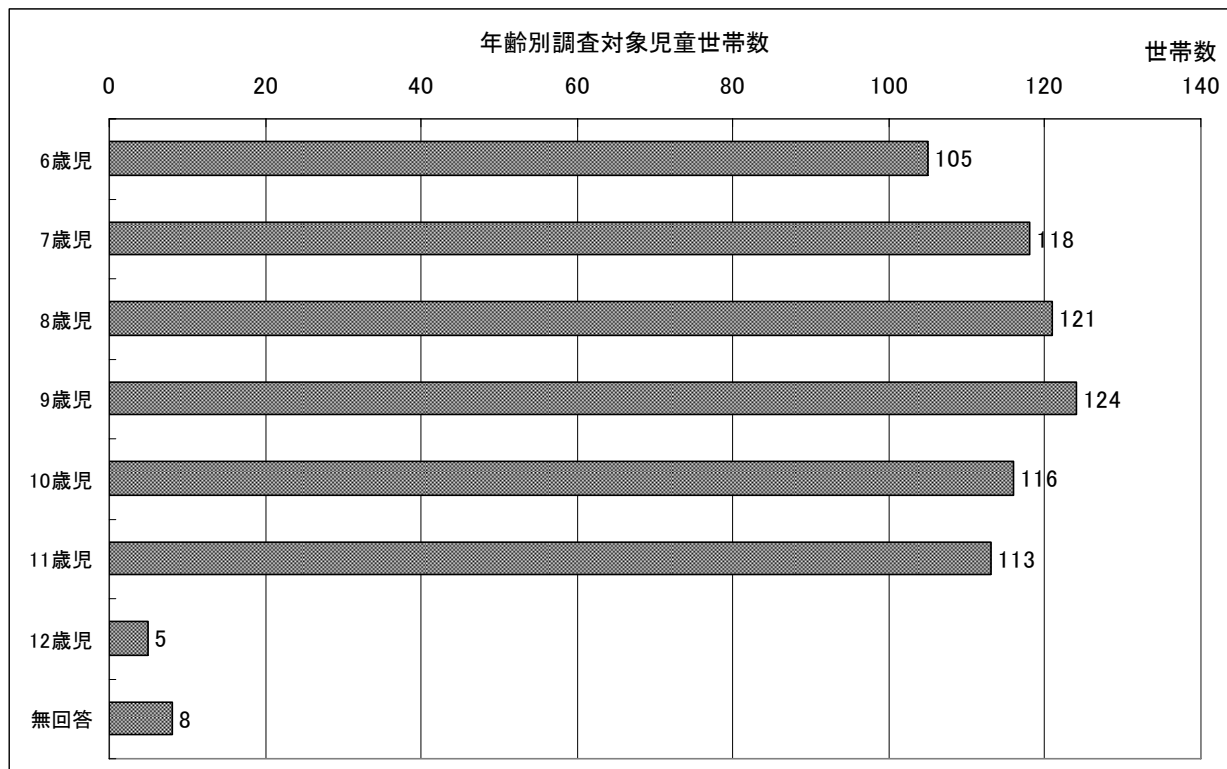
調査対象児（小学校児童）の平成21年4月1日現在の年齢の世帯別分布を集計した。

対象児が2人以上いる場合は年長児童の年齢年長児童の年齢を回答する設問のため、年長の方に世帯数が多く計上される点に注意を要する。

表 1.2 年齢別調査対象児童世帯数

年齢	世帯数	割合
6歳児	105	14.79%
7歳児	118	16.62%
8歳児	121	17.04%
9歳児	124	17.46%
10歳児	116	16.34%
11歳児	113	15.92%
12歳児	5	0.70%
無回答	8	1.13%
合計	710	100.00%

図 1.2 年齢別調査対象児童世帯数



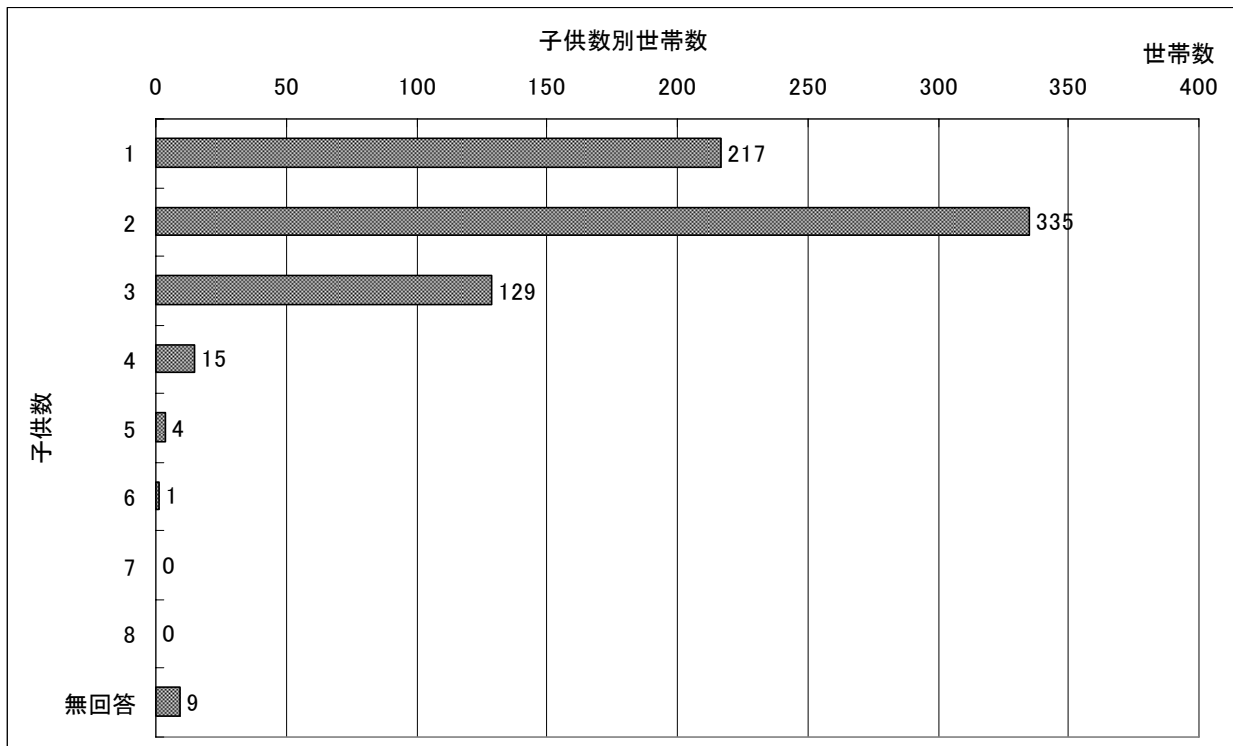
1.3. 児童数別調査対象児童世帯数

児童2人の世帯が335世帯で全世帯の半数弱。次いで児童1人世帯で217世帯となった。4人以上の世帯が回答全世帯に占める割合は3%ほどとなった。1世帯あたり平均児童数は1.92人で2人を下回った。

表 1.3 児童数別調査対象児童世帯数

児童数	世帯数	割合
1	217	30.56%
2	335	47.18%
3	129	18.17%
4	15	2.11%
5	4	0.56%
6	1	0.14%
7	0	0.00%
8	0	0.00%
無回答	9	1.27%
合計	710	100.00%

図 1.3 児童数別調査対象児童世帯数



1.4. 末子年齢別調査対象児童世帯数

末子年齢0歳～5歳の世帯数は217世帯で、約3割以上の世帯が就学前児童世帯でもあった。

表 1.4 末子年齢別世帯数

年齢	世帯数	割合
0歳児	27	3.80%
1歳児	28	3.94%
2歳児	30	4.23%
3歳児	32	4.51%
4歳児	44	6.20%
5歳児	56	7.89%
6歳児	82	11.55%
7歳児	71	10.00%
8歳児	88	12.39%
9歳児	68	9.58%
10歳児	85	11.97%
11歳児	77	10.85%
12歳児	6	0.85%
無回答	16	2.25%
合計	710	100.00%

1.5. 家族状況別調査対象児童世帯数

1.5.1 世帯類型別調査対象児童世帯数

80.42%の世帯で父母同居となった。

祖父同居、祖母同居が全回答世帯の 22.39%、27.75%を占め、祖父同居、祖母同居の 9.72%、17.04%を上回った。

表 1.5.1 世帯類型別世帯数

世帯区分	世帯数	回答計割合	世帯計割合
1. 父母同居	571	44.96%	80.42%
2. 父同居（ひとり親家庭）	8	0.63%	1.13%
3. 母同居（ひとり親家庭）	117	9.21%	16.48%
4. 祖父同居	69	5.43%	9.72%
5. 祖母同居	121	9.53%	17.04%
6. 祖父近居	159	12.52%	22.39%
7. 祖母近居	197	15.51%	27.75%
8. その他	28	2.20%	3.94%
合計	1270	100.00%	178.87%
実世帯数（回答世帯計）	710		100.00%

図 1.5.1 世帯類型別世帯数

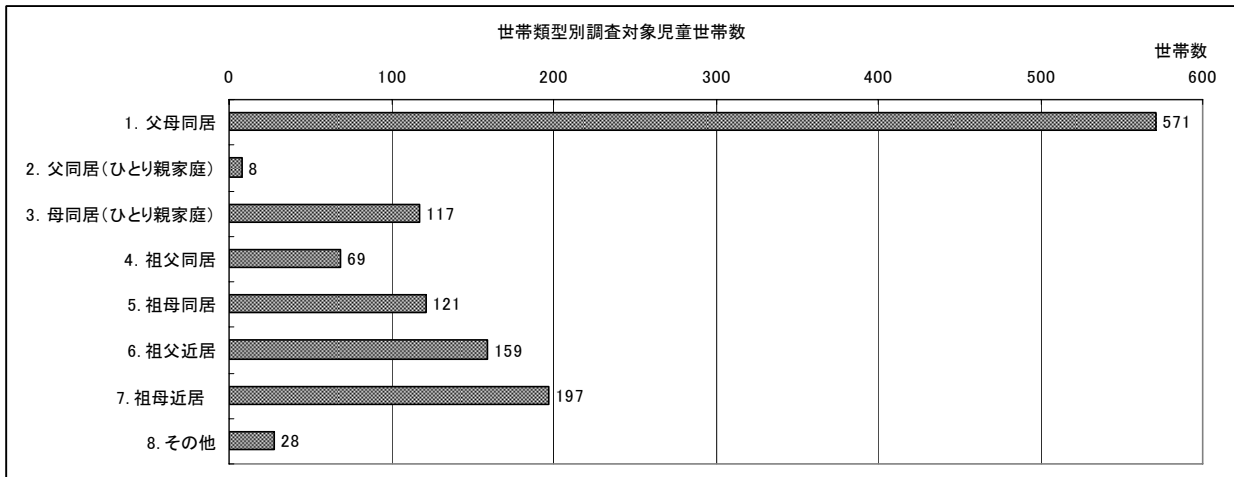
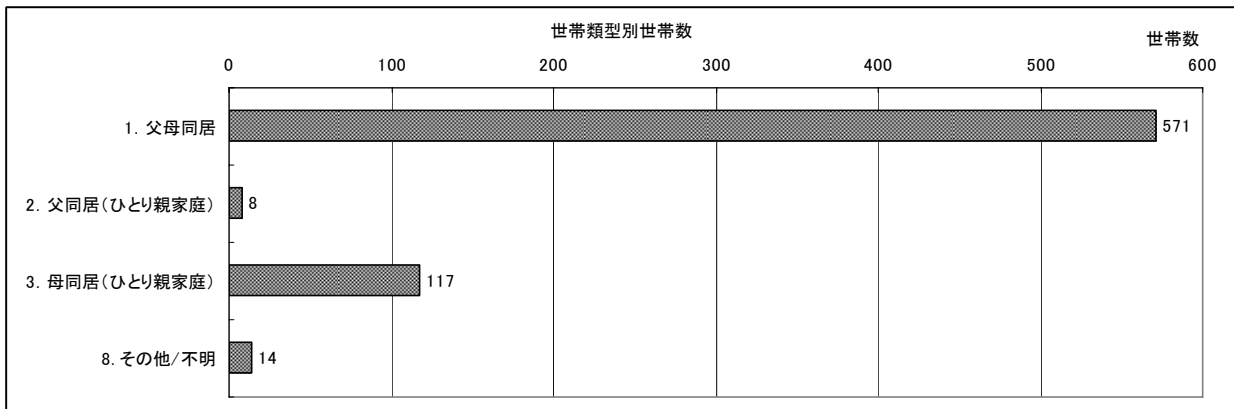


表 1.5.1.1 世帯類型別世帯数 2

父子世帯は 8 世帯で世帯の 1.13% となった。母子世帯は 117 世帯で 16.48% となった。

世帯区分	世帯数	割合
1. 父母同居	571	80.42%
2. 父同居(ひとり親家庭)	8	1.13%
3. 母同居(ひとり親家庭)	117	16.48%
8. その他/不明	14	1.97%
実世帯数(回答世帯計)	710	100.00%

図 1.5.1.1 世帯類型別世帯数 2



1.5.2 世帯類型別祖父母同居・近居世帯数

二人親の家庭では、祖父同居率 8.7%、祖母同居率 17.7%となったのに対し、母子世帯では、祖父同居率 26.0%、祖母同居率 36.5%となった。二人親の家庭では、祖父近居率 31.4%、祖母近居率 39.0%となったのに対し、母子世帯では、祖父近居率 14.6%、祖母近居率 19.8%となった。

父子世帯は世帯数が少ないため、同居率、近居率の傾向は明確にはならないと考えられる。

表 1.5.2 世帯類型別祖父母同居・近居世帯数

世帯区分	世帯数	同居・近居	世帯数	割合（世帯区分）
1. 父母同居	571	4. 祖父同居	39	8.7%
		5. 祖母同居	79	17.7%
		6. 祖父近居	140	31.4%
		7. 祖母近居	174	39.0%
		8. その他	14	3.1%
		区分計	446	100.0%
2. 父同居（ひとり親家庭）	8	4. 祖父同居	2	22.2%
		5. 祖母同居	3	33.3%
		6. 祖父近居	2	22.2%
		7. 祖母近居	1	11.1%
		8. その他	1	11.1%
		区分計	9	100.0%
3. 母同居（ひとり親家庭）	117	4. 祖父同居	25	26.0%
		5. 祖母同居	35	36.5%
		6. 祖父近居	14	14.6%
		7. 祖母近居	19	19.8%
		8. その他	3	3.1%
		区分計	96	100.0%
8. その他/不明	28	4. 祖父同居	4	7.4%
		5. 祖母同居	7	13.0%
		6. 祖父近居	7	13.0%
		7. 祖母近居	8	14.8%
		8. その他	28	51.9%
		区分計	54	100.0%

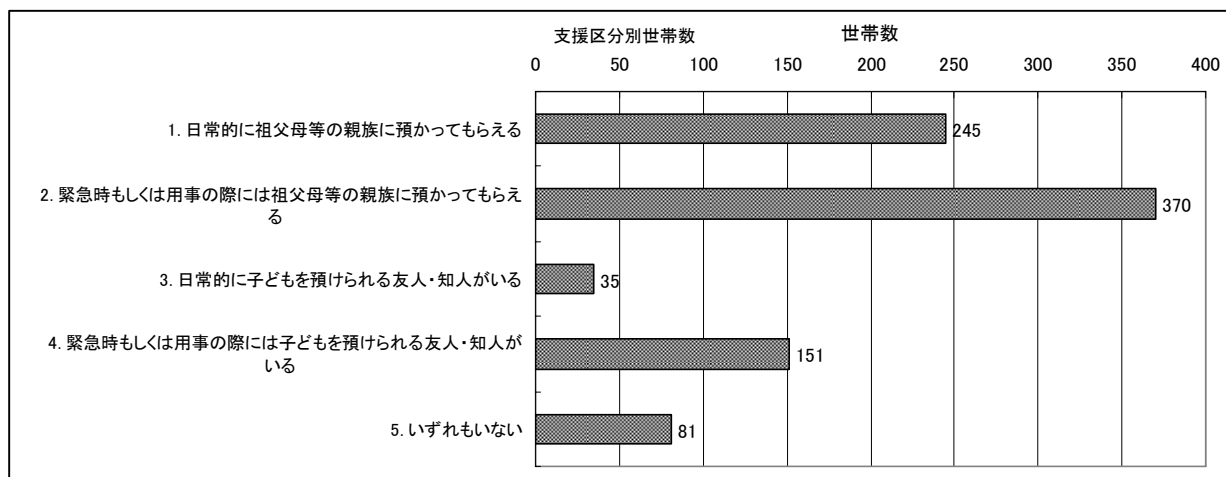
1.6. 託児支援別調査対象児童世帯数（重複回答）

重複回答のため、全回答世帯 751 に対する割合を「世帯割合」欄に記載した。11.41%の世帯は児童を預けられる人がいないと回答した。支援者は、友人よりも祖父母等の方が圧倒的に多くなった。

表 1.6 託児支援別世帯数

支援区分	世帯数	回答計割合	世帯計割合
1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる	245	27.78%	34.51%
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる	370	41.95%	52.11%
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	35	3.97%	4.93%
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる	151	17.12%	21.27%
5. いずれもない	81	9.18%	11.41%
合計	882	100.00%	124.23%

図 1.6 託児支援別世帯数



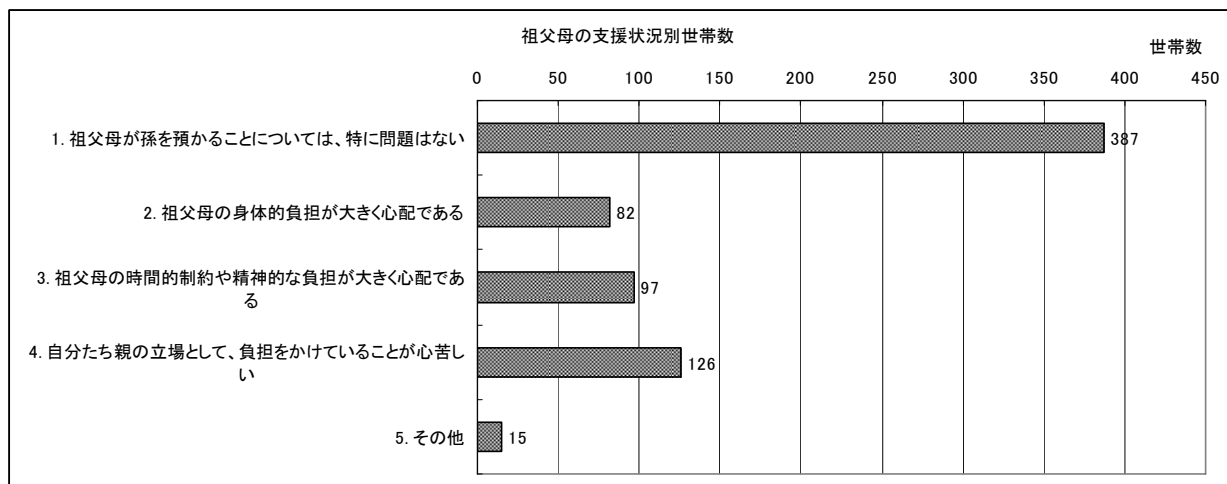
1.7. 祖父母の支援状況別調査対象児童世帯数（重複回答）

重複回答のため、全回答世帯 751 に対する割合を「世帯割合」欄に記載した。54.51%の世帯は「祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない」と回答した。

表 1.7 祖父母の支援状況別世帯数

祖父母の支援状況	世帯数	回答計割合	世帯計割合
1. 祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない	387	54.74%	54.51%
2. 祖父母の身体的負担が大きく心配である	82	11.60%	11.55%
3. 祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	97	13.72%	13.66%
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	126	17.82%	17.75%
5. その他	15	2.12%	2.11%
合計	707	100.00%	99.58%

図 1.7 祖父母の支援状況別世帯数



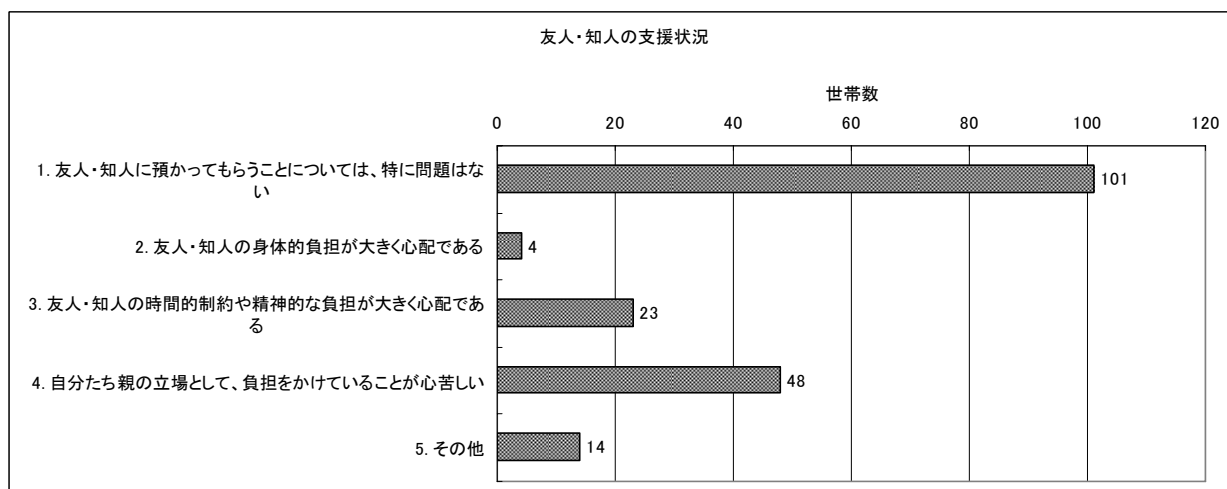
1.8. 友人・知人の支援状況別調査対象児童世帯数（重複回答）

重複回答のため、全回答世帯 751 に対する割合を「世帯割合」欄に記載した。14.23%の世帯は「友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はないと回答した。

表 1.8 友人・知人の支援状況別世帯数

友人・知人の支援状況	世帯数	回答計割合	世帯計割合
1. 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない	101	53.16%	14.23%
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である	4	2.11%	0.56%
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	23	12.11%	3.24%
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	48	25.26%	6.76%
5. その他	14	7.37%	1.97%
合計	190	100.00%	26.76%

図 1.8 友人・知人の支援状況別世帯数

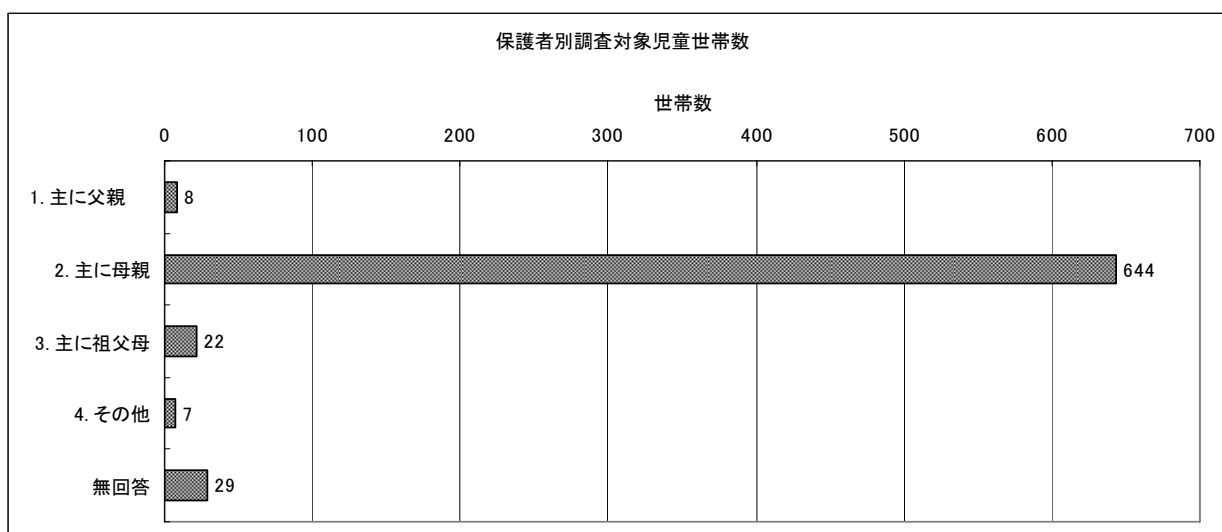


- 1.9. 主な保護者別調査対象児童世帯数
 児童の身の回りの世話などを主に行っている者は、90.70%が母親と回答した。

表 1.9 主な養育担当者別世帯数

	世帯数	割合
1. 主に父親	8	1.13%
2. 主に母親	644	90.70%
3. 主に祖父母	22	3.10%
4. その他	7	0.99%
無回答	29	4.08%
合 計	710	100.00%

図 1.9 主な養育担当者別世帯数



2. 父母の就労状況

2.1. 父親の就労状況

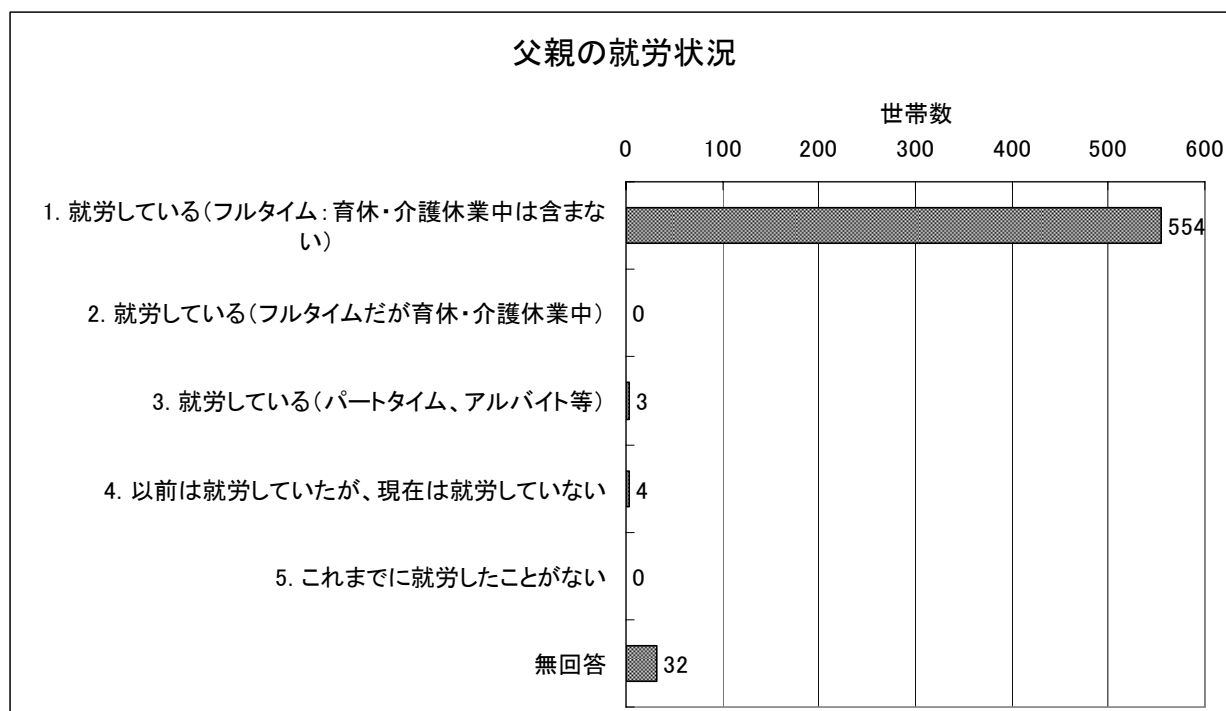
有効回答世帯 561 中 554 世帯、父親のいる世帯の 93.42% がフルタイム就労と回答した。無回答が 32 世帯あり、選択肢 2～5 のすべての回答数を上回るため、選択肢 2～5 の割合の信頼性は低いと考えられる。

表 2.1 父親の就労状況別世帯数

	世帯数	割合
1. 就労している（フルタイム：育休・介護休業中は含まない）	554	93.42%
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）	0	0.00%
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）	3	0.51%
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない	4	0.67%
5. これまでに就労したことがない	0	0.00%
無回答	32	5.40%
父親のいる世帯計（※）	593	100.00%
母子世帯	117	
合 計	710	

※世帯類型その他には父親のいない場合もありうるため、正確には父親のいる可能性のある世帯である。

図 2.1 父親の就労状況別世帯数



2.1.1 フルタイム就労の労働時間

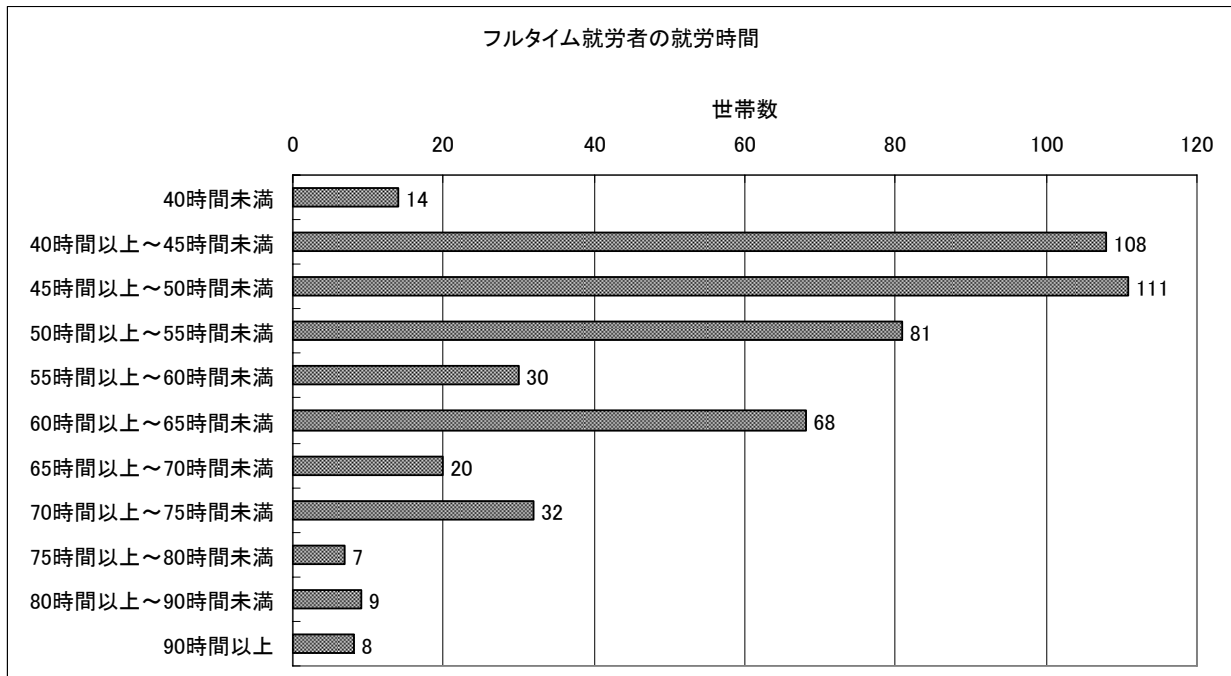
父親のフルタイム就労者の週当たり平均労働時間は52.3時間。40時間以上～45時間未満の平均労働時間の世帯が111世帯と最多で有効回答者の22.7%を占めた。

(注) 設問は1週あたりの平均労働時間を求めていたが、明らかに1日あたりの労働時間を記入されている方が多数認められた。この場合は、週あたり労働日数を5日と仮定して平均労働時間を算定した後、集計した。そのため時間数については誤差が大きいと考えられるが、全般的な傾向は把握できると考えられる。

表 2.1.1 フルタイム就労者の労働時間

週当たり平均就労時間	世帯数	割合	平均就労時間	合計時間
40時間未満	14	2.9%	34.3	480
40時間以上～45時間未満	108	22.1%	40.3	4,350
45時間以上～50時間未満	111	22.7%	46.8	5,199
50時間以上～55時間未満	81	16.6%	50.7	4,110
55時間以上～60時間未満	30	6.1%	55.5	1,666
60時間以上～65時間未満	68	13.9%	60.3	4,102
65時間以上～70時間未満	20	4.1%	65.7	1,315
70時間以上～75時間未満	32	6.6%	70.7	2,262
75時間以上～80時間未満	7	1.4%	77.4	542
80時間以上～90時間未満	9	1.8%	81.4	733
90時間以上	8	1.6%	96.0	768
合計	488	100.0%	52.3	25,526
未回答	66			

図 2.1.1 フルタイム就労者の労働時間



2.1.2 フルタイム就労の帰宅時間

父親のフルタイム就労者の平均帰宅時間は以下の表のとおりとなった。

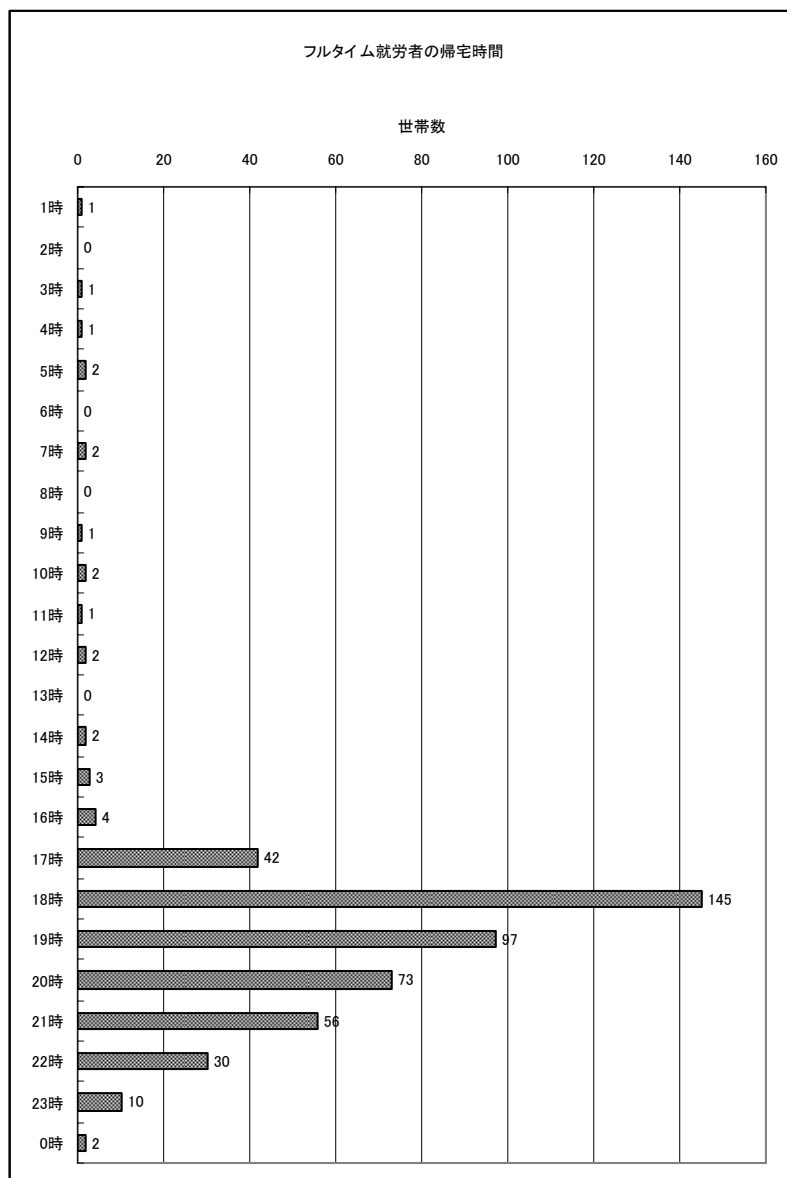
ただし、3交代や不規則勤務と回答のあった世帯は未回答として集計した。

帰宅時間は18時ころが最多で、全有効回答者の30.40%を占めた。18時～19時の帰宅時間の世帯が全有効回答者の50.74%を占めた。

表 2.1.2 フルタイム就労者の帰宅時間

帰宅時間	世帯数	割合
1:00:00	1	0.21%
2:00:00	0	0.00%
3:00:00	1	0.21%
4:00:00	1	0.21%
5:00:00	2	0.42%
6:00:00	0	0.00%
7:00:00	2	0.42%
8:00:00	0	0.00%
9:00:00	1	0.21%
10:00:00	2	0.42%
11:00:00	1	0.21%
12:00:00	2	0.42%
13:00:00	0	0.00%
14:00:00	2	0.42%
15:00:00	3	0.63%
16:00:00	4	0.84%
17:00:00	42	8.81%
18:00:00	145	30.40%
19:00:00	97	20.34%
20:00:00	73	15.30%
21:00:00	56	11.74%
22:00:00	30	6.29%
23:00:00	10	2.10%
0:00:00	2	0.42%
合計	477	100.00%
未回答	77	

図 2.1.2 フルタイム就労者の帰宅時間



2.1.3 パートタイム就労の労働時間

父親がパートタイム就労との回答世帯は3世帯で、全世帯の0.51%に過ぎなかった。未回答世帯が32世帯あるので、有意な結果は得られなかったと考えられる。

表 2.1.3 父親のパートタイム就労者の労働時間

週当たり日数	時間	世帯数
5	8	1
6	9	1
未回答	未回答	1
合計		3

2.1.4 パートタイム就労のフルタイム転換希望

2.1.3と同様有意な結果を得られなかったと考えられる。フルタイム転換希望は3世帯中0世帯。

表 2.1.4 父親のパートタイム就労者のフルタイム転換希望

	世帯数
希望がある	0
希望があるが予定はない	0
希望はない	2
未回答	1
合計	3

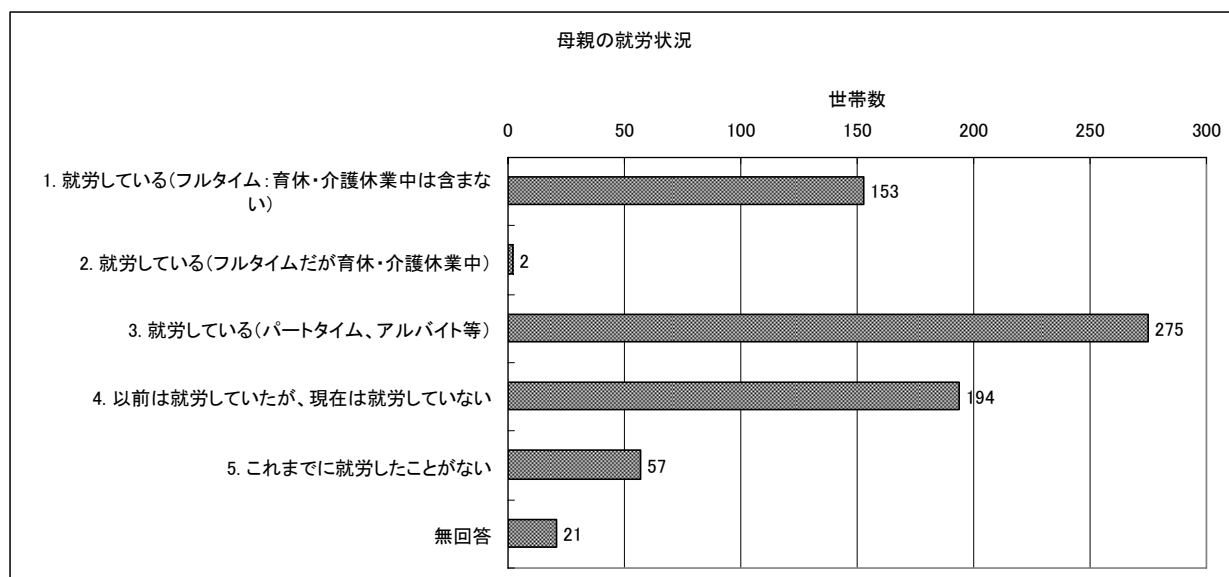
2.2. 母親の就労状況

有効回答世帯681中275世帯39.17%が、「就労している（パートタイム、アルバイト等）」と回答し最多。1~3の就労している世帯の合計は61.24%となった。母親の就労形態はパートタイム等が最多で約39.17%を占めた。

表 2.2 母親の就労状況

	世帯数	割合
1. 就労している（フルタイム：育休・介護休業中は含まない）	153	21.79%
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）	2	0.28%
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）	275	39.17%
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない	194	27.64%
5. これまでに就労したことがない	57	8.12%
無回答	21	2.99%
母親のいる世帯計	702	100.00%
父子世帯	8	
合計	710	

図 2.2 母親の就労状況



2.2.1 フルタイム就労の労働時間

母親のフルタイム就労者の週あたり平均労働時間は42.1時間。40時間以上～45時間未満が平均労働時間の世帯が62世帯と最多で有効回答者の49.3%を占めた。

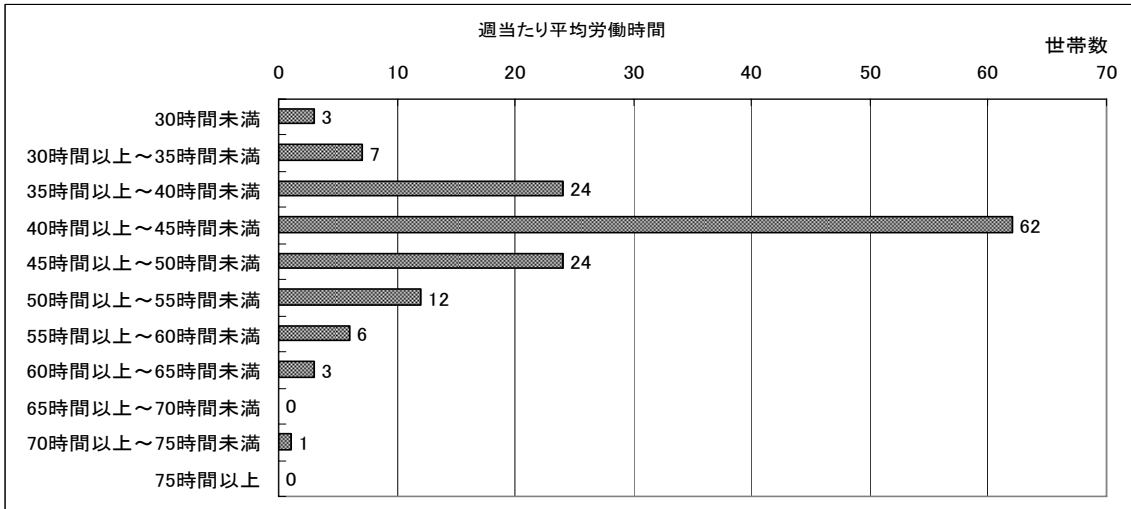
父親のフルタイム就労者の週平均労働時間は52.3時間のため、差は10時間以上となった。

(注) 設問は1週あたりの平均労働時間を求めていたが、明らかに1日あたりの労働時間を記入されている方が多数認められた。この場合は、週あたり労働日数を5日と仮定して平均労働時間を算定した後、集計した。そのため時間数については誤差が大きいと考えられる。

表 2.2.1 母親のフルタイム就労者の労働時間

週あたり平均就労時間	世帯数	割合	平均就労時間	合計時間
30 時間未満	3	2.1%	22.7	68
30 時間以上～35 時間未満	7	4.9%	30.3	212
35 時間以上～40 時間未満	24	16.9%	36.5	877
40 時間以上～45 時間未満	62	43.7%	40.4	2,504
45 時間以上～50 時間未満	24	16.9%	46.7	1,121
50 時間以上～55 時間未満	12	8.5%	50.3	604
55 時間以上～60 時間未満	6	4.2%	56.2	337
60 時間以上～65 時間未満	3	2.1%	61.0	183
65 時間以上～70 時間未満	0	0.0%		0
70 時間以上～75 時間未満	1	0.7%	70.0	70
75 時間以上	0	0.0%		0
合 計	142	100.0%	42.1	5,976
未回答	11			

図 2.2.1 母親のフルタイム就労者の労働時間



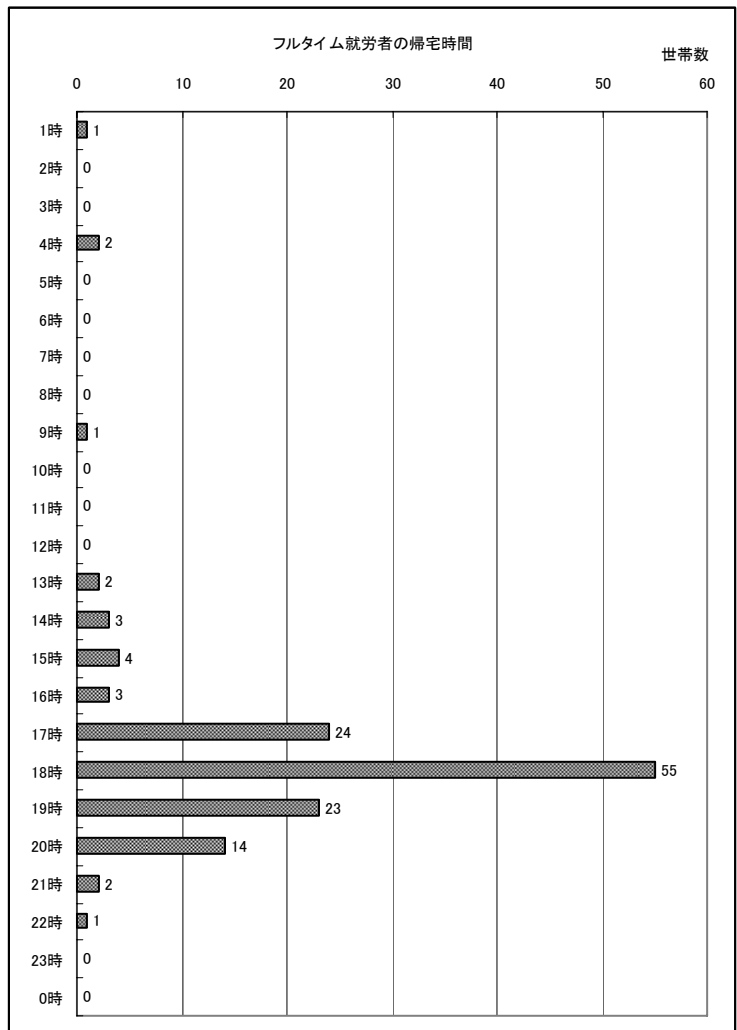
2.2.2 フルタイム就労の帰宅時間

一番多い帰宅時間は18時ころで全有効回答者の40.74%を占めている。ただし、3交代や不規則勤務と回答のあった世帯は未回答として集計している。

表 2.2.2 母親のフルタイム就労者の帰宅時間

帰宅時間	世帯数	割合
1:00:00	1	0.74%
2:00:00	0	0.00%
3:00:00	0	0.00%
4:00:00	2	1.48%
5:00:00	0	0.00%
6:00:00	0	0.00%
7:00:00	0	0.00%
8:00:00	0	0.00%
9:00:00	1	0.74%
10:00:00	0	0.00%
11:00:00	0	0.00%
12:00:00	0	0.00%
13:00:00	2	1.48%
14:00:00	3	2.22%
15:00:00	4	2.96%
16:00:00	3	2.22%
17:00:00	24	17.78%
18:00:00	55	40.74%
19:00:00	23	17.04%
20:00:00	14	10.37%
21:00:00	2	1.48%
22:00:00	1	0.74%
23:00:00	0	0.00%
0:00:00	0	0.00%
合計	135	100.00%
未回答	18	

図 2.2.2 母親のフルタイム就労者の帰宅時間グラフ



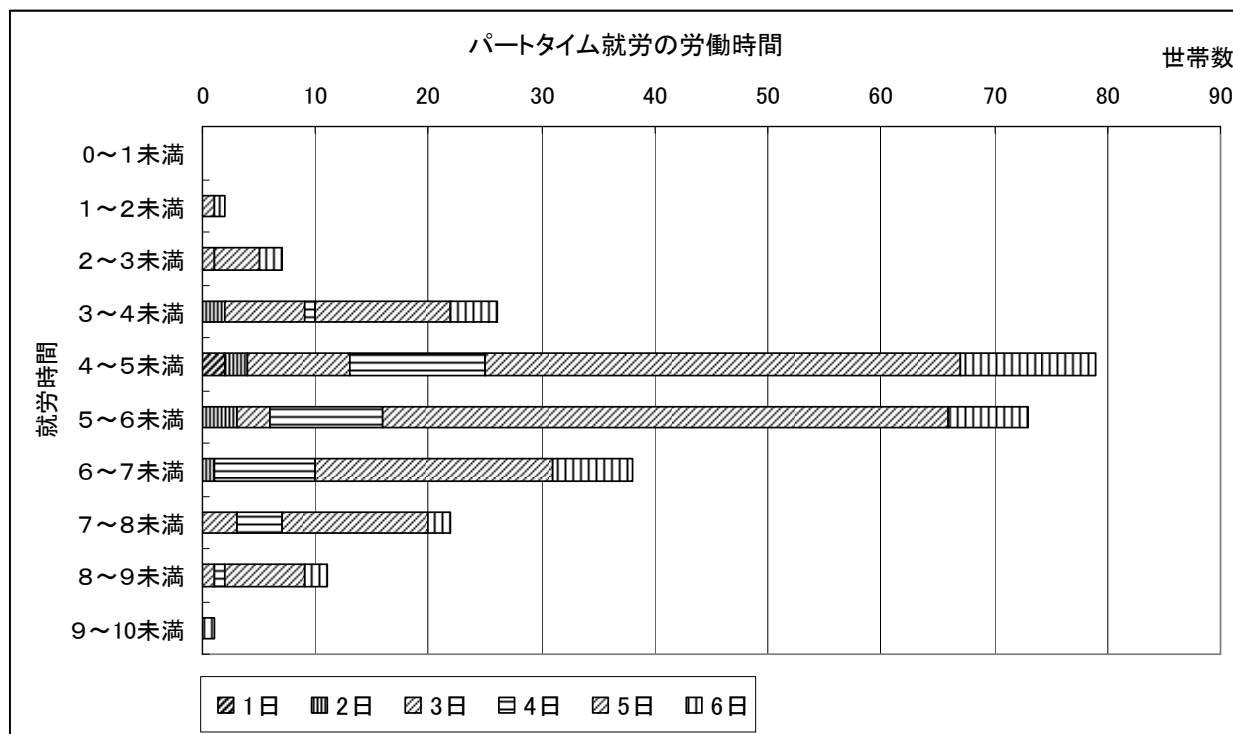
2.2.3 パートタイム就労の労働時間

週5日労働が152世帯で55%と最多。労働時間は4時間以上5時間未満が80世帯で29%と最多。労働時間は4時間以上7時間未満が194世帯で70.54%を占めた。

表 2.2.3 母親のパートタイム就労者の労働時間

時間\日数	1	2	3	4	5	6	7	無回答	時間帯計
0～1未満									
1～2未満					1	1			2
2～3未満			1		4	2			7
3～4未満		2	7	1	12	4			26
4～5未満	2	2	9	12	42	12		1	80
5～6未満		3	3	10	50	7		1	74
6～7未満		1	0	9	21	7		2	40
7～8未満			3	4	13	2			22
8～9未満			1	1	7	2			11
9～10未満						1			1
10～11未満									
11～12未満									
12～13未満									
13～14未満									
14～15未満			1						1
15～16未満									
16～			1	1	2	2			6
無回答		1						4	5
日数計	2	9	26	38	152	40		8	275

図 2.2.3 母親のパートタイム就労者の労働時間



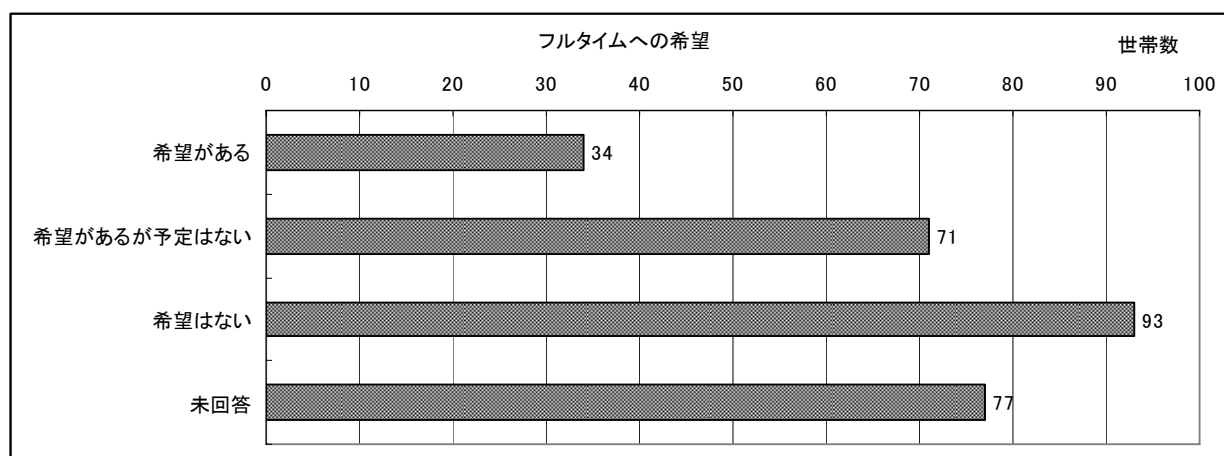
2.2.4 パートタイム就労のフルタイム転換希望

「希望はない」が93世帯33.82%と最多だが、「希望がある」「希望があるが予定はない」合計の105世帯38.18%より下回った。ただし、未回答が28.0%あった。

表 2.2.4 母親のパートタイム就労のフルタイム転換希望

	世帯数	割合
希望がある	34	12.36%
希望があるが予定はない	71	25.82%
希望はない	93	33.82%
未回答	77	28.00%
合計	275	100.00%

図 2.2.4 母親のパートタイム就労のフルタイム転換希望



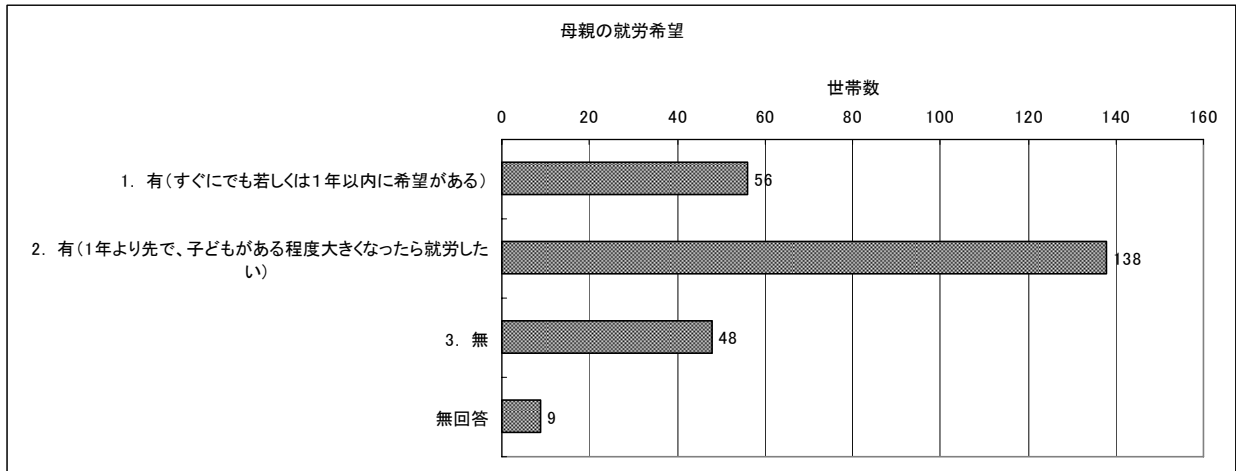
2.2.5 就労希望

「1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい」が138世帯54.98%で最多。希望する就労形態は「パートタイム、アルバイト等による就労」が170世帯87.63%で最多。

表 2.2.5 母親の就労希望

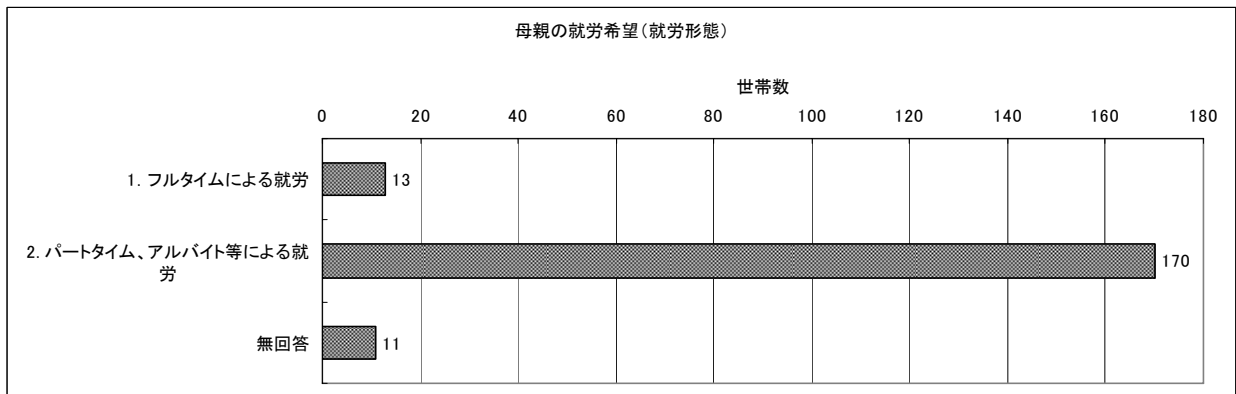
	世帯数	割合
1. 有（すぐにでも若しくは1年以内に希望がある）	56	22.31%
2. 有（1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい）	138	54.98%
3. 無	48	19.12%
無回答	9	3.59%
合計	251	100.00%

表 2.2.5 母親の就労希望



希望する就労形態

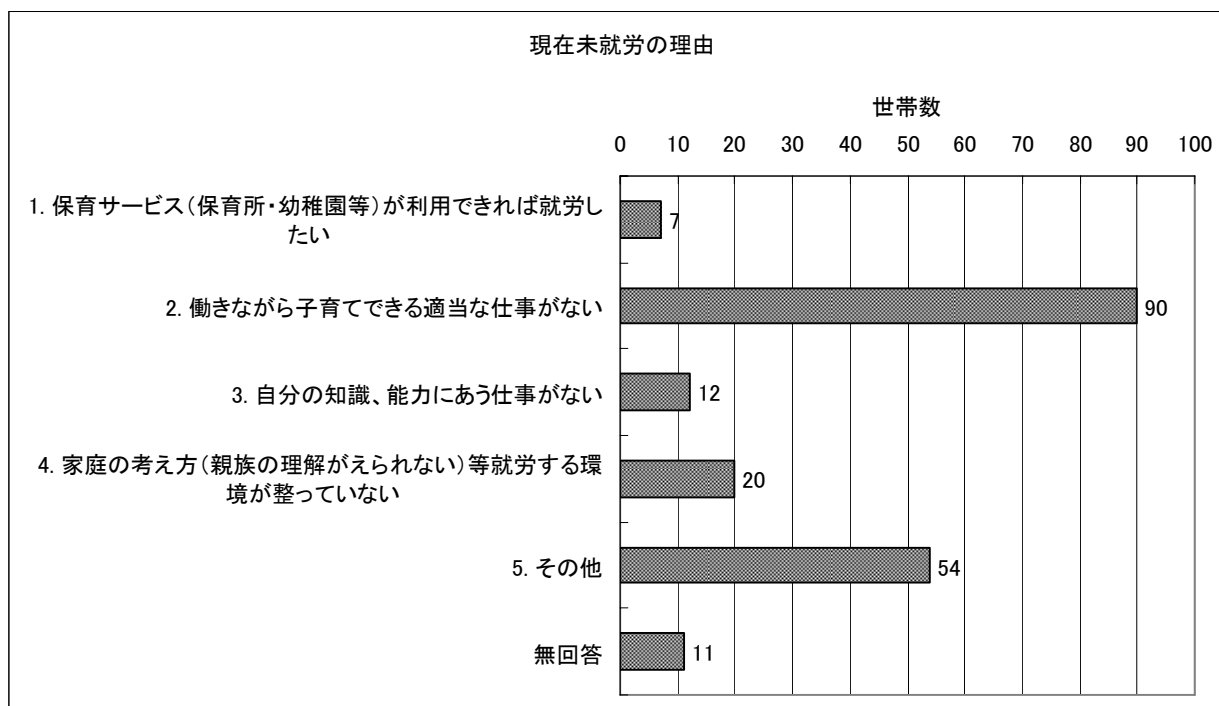
母親の就労希望 (就労形態)	世帯数	割合
1. フルタイムによる就労	13	6.70%
2. パートタイム、アルバイト等による就労	170	87.63%
無回答	11	5.67%
合 計	194	100.00%



現在働いていない理由

母親の就労希望（現在未就労の理由）

	世帯数	割合
1. 保育サービス（保育所・幼稚園等）が利用できれば就労したい	7	3.61%
2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない	90	46.39%
3. 自分の知識、能力にあう仕事がない	12	6.19%
4. 家庭の考え方（親族の理解がえられない）等就労する環境が整っていない	20	10.31%
5. その他	54	27.84%
無回答	11	5.67%
合 計	194	100.00%

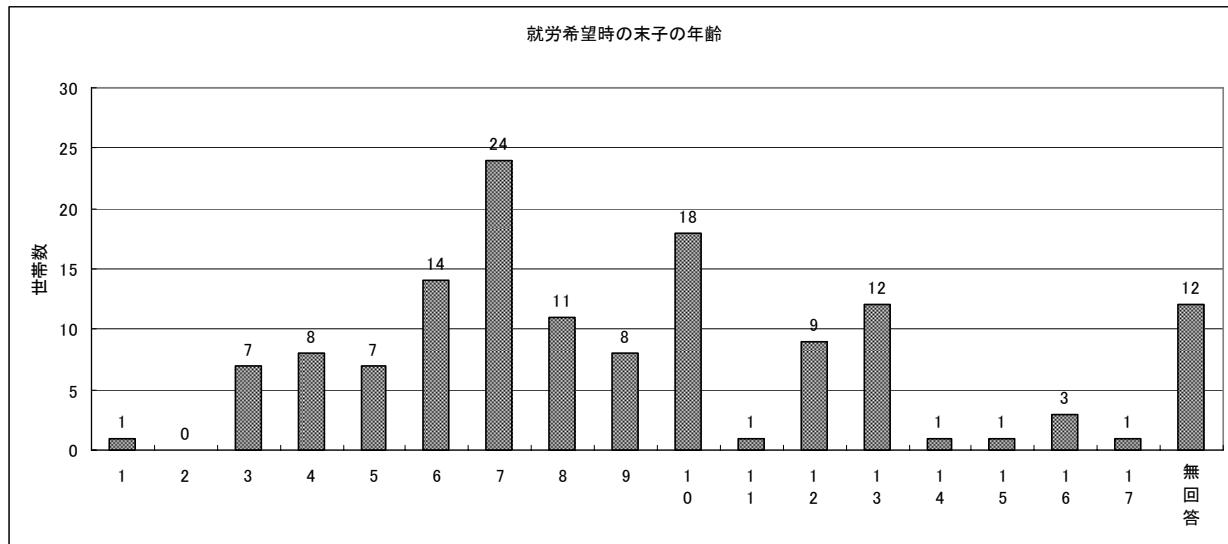


児童の年齢と就労希望

7歳が最多の24世帯17.39%。半数以上が8歳までの就労を希望していた。

母親の就労希望（就労希望時の末子の年齢）

年齢	世帯数	割合	累計
1	1	0.72%	1
2	0	0.00%	1
3	7	5.07%	8
4	8	5.80%	16
5	7	5.07%	23
6	14	10.14%	37
7	24	17.39%	61
8	11	7.97%	72
9	8	5.80%	80
10	18	13.04%	98
11	1	0.72%	99
12	9	6.52%	108
13	12	8.70%	120
14	1	0.72%	121
15	1	0.72%	122
16	3	2.17%	125
17	1	0.72%	126
無回答	12	8.70%	
合計	138	100.00%	



3. 放課後児童クラブ

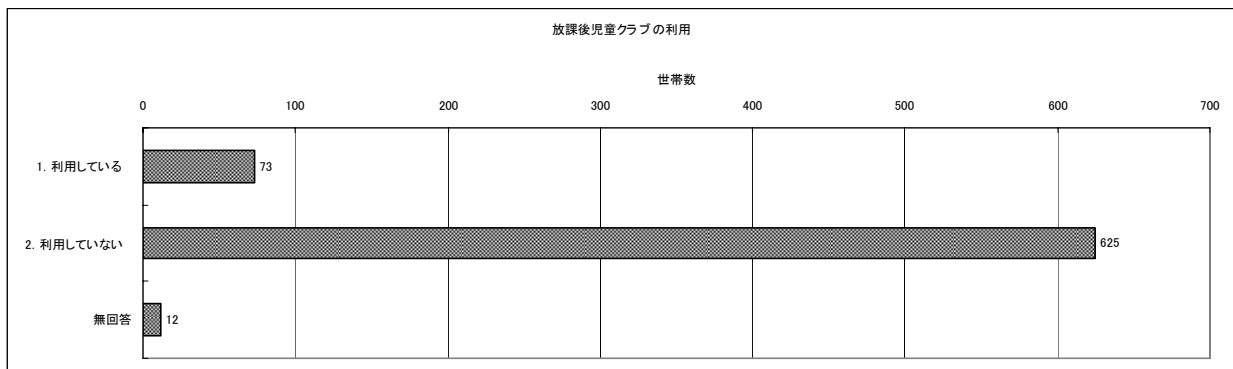
3.1. 放課後児童クラブの利用状況

放課後児童クラブを利用している世帯は73世帯10.28%となった。

表 3.1 放課後児童クラブの利用状況

	世帯数	割合
1. 利用している	73	10.28%
2. 利用していない	625	88.03%
無回答	12	1.69%
合計	710	100.00%

図 3.1 放課後児童クラブの利用状況



3.1.1 放課後児童クラブの利用日数

放課後児童クラブ週当たり利用日数の最多は5日で37件50.68%を占めた。

表 3.1.1 放課後児童クラブ利用世帯に利用状況

週当たり日数	世帯数	内、土曜日の利用	世帯数	割合
1以上2未満	7	1. ある	2	2.7%
		2. ない	3	4.1%
		無回答	2	2.7%
2以上3未満	7	1. ある	3	4.1%
		2. ない	4	5.5%
		無回答	0	0.0%
3以上4未満	4	1. ある	1	1.4%
		2. ない	3	4.1%
		無回答	0	0.0%
4以上5未満	8	1. ある	4	5.5%
		2. ない	4	5.5%
		無回答	0	0.0%
5以上6未満	37	1. ある	16	21.9%
		2. ない	21	28.8%
		無回答	0	0.0%
6以上7未満	9	1. ある	9	12.3%
		2. ない	0	0.0%
		無回答	0	0.0%
7	1	1. ある	1	1.4%
		2. ない		0.0%
		無回答		0.0%
合計	73		73	100.0%

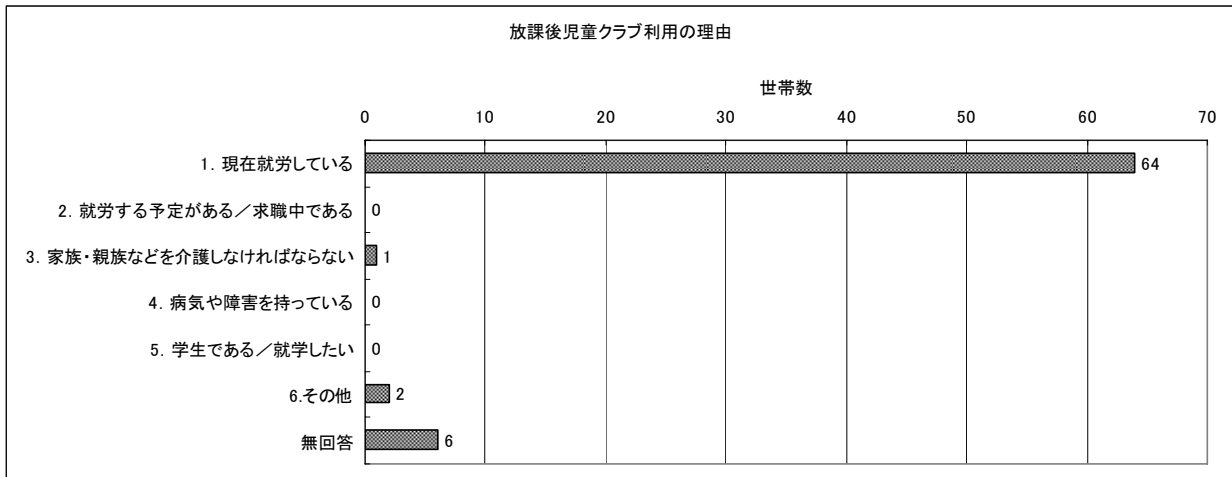
3.1.2 放課後児童クラブの利用理由

「現在就労している」が64世帯87.67%で最多。

表 3.1.2 放課後児童クラブ利用世帯の利用理由

	世帯数	割合	1以上2未満	2以上3未満	3以上4未満	4以上5未満	5以上6未満	6以上7未満	7
1. 現在就労している	64	87.67%	6	3	3	8	34	9	1
2. 就労する予定がある／求職中である	0	0.00%							
3. 家族・親族などを介護しなければならない	1	1.37%					1		
4. 病気や障害を持っている	0	0.00%							
5. 学生である／就学したい	0	0.00%							
6. その他	2	2.74%		2					
無回答	6	8.22%	1	2	1		2		
合計	73	100.00%	7	7	4	8	37	9	1

図 3.1.2 放課後児童クラブ利用世帯の利用理由



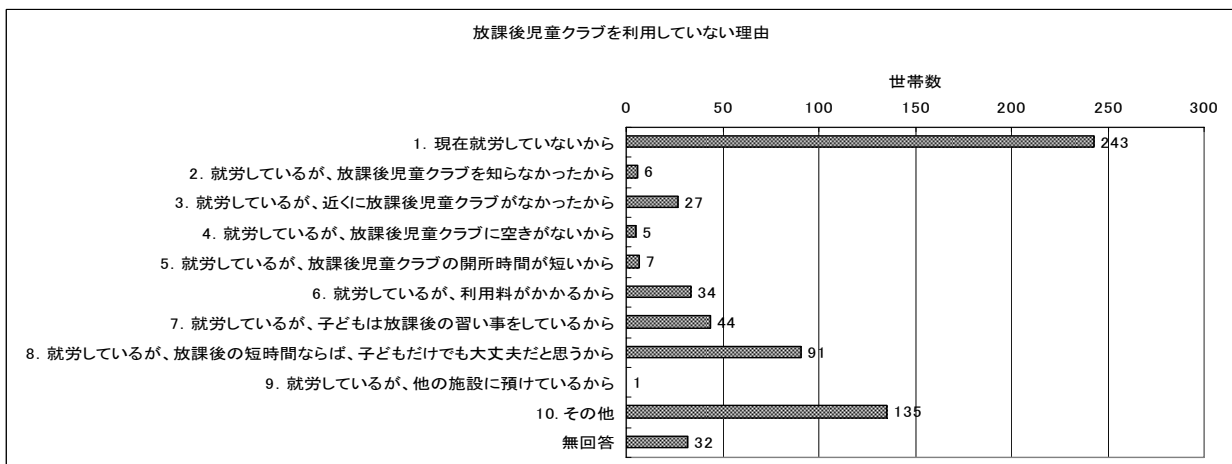
3.1.3 放課後児童クラブの未利用理由

「現在就労していないから」が 243 世帯 38.88% で最多。

表 3.1.3 放課後児童クラブ未利用世帯の未利用理由

	世帯数	割合
1. 現在就労していないから	243	38.88%
2. 就労しているが、放課後児童クラブを知らなかったから	6	0.96%
3. 就労しているが、近くに放課後児童クラブがなかったから	27	4.32%
4. 就労しているが、放課後児童クラブに空きがないから	5	0.80%
5. 就労しているが、放課後児童クラブの開所時間が短いから	7	1.12%
6. 就労しているが、利用料がかかるから	34	5.44%
7. 就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから	44	7.04%
8. 就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから	91	14.56%
9. 就労しているが、他の施設に預けているから	1	0.16%
10. その他	135	21.60%
無回答	32	5.12%
合計	625	100.00%

図 3.1.3 放課後児童クラブ未利用世帯の未利用理由



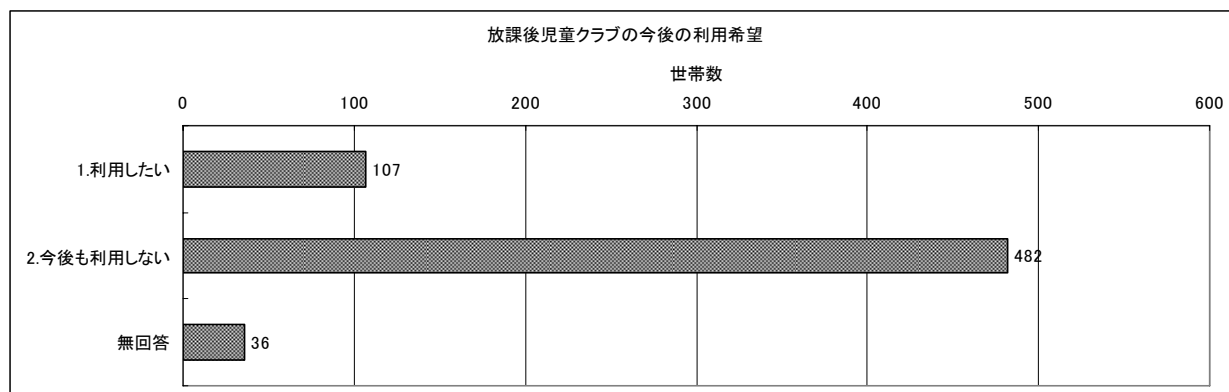
3.1.4 放課後児童クラブ未利用世帯の今後の利用希望

今後の利用希望は、107世帯 17.12%となった。利用希望日数の最多は週5日となった。

表 3.1.4 放課後児童クラブ未利用世帯の今後の利用希望

	週 日くらい	世帯数	内、土曜日の利用	世帯数	割合
	1. 利用したい	1以上2未満	8	1. ある	6
2. ない				2	0.3%
無回答					0.0%
2以上3未満		14	1. ある	10	1.6%
			2. ない	3	0.5%
			無回答	1	0.2%
3以上4未満		23	1. ある	12	1.9%
			2. ない	8	1.3%
			無回答	3	0.5%
4以上5未満		13	1. ある	5	0.8%
	2. ない		6	1.0%	
	無回答		2	0.3%	
5以上6未満	31	1. ある	17	2.7%	
		2. ない	11	1.8%	
		無回答	3	0.5%	
6以上7未満	8	1. ある	8	1.3%	
		2. ない		0.0%	
		無回答		0.0%	
7	3	1. ある	3	0.5%	
		2. ない		0.0%	
		無回答		0.0%	
無回答	7	1. ある	4	0.6%	
		2. ない	1	0.2%	
		無回答	2	0.3%	
2. 今後も利用しない				482	77.1%
無回答				36	5.8%
合計				625	100.0%

図 3.1.4 放課後児童クラブ未利用世帯の今後の利用希望

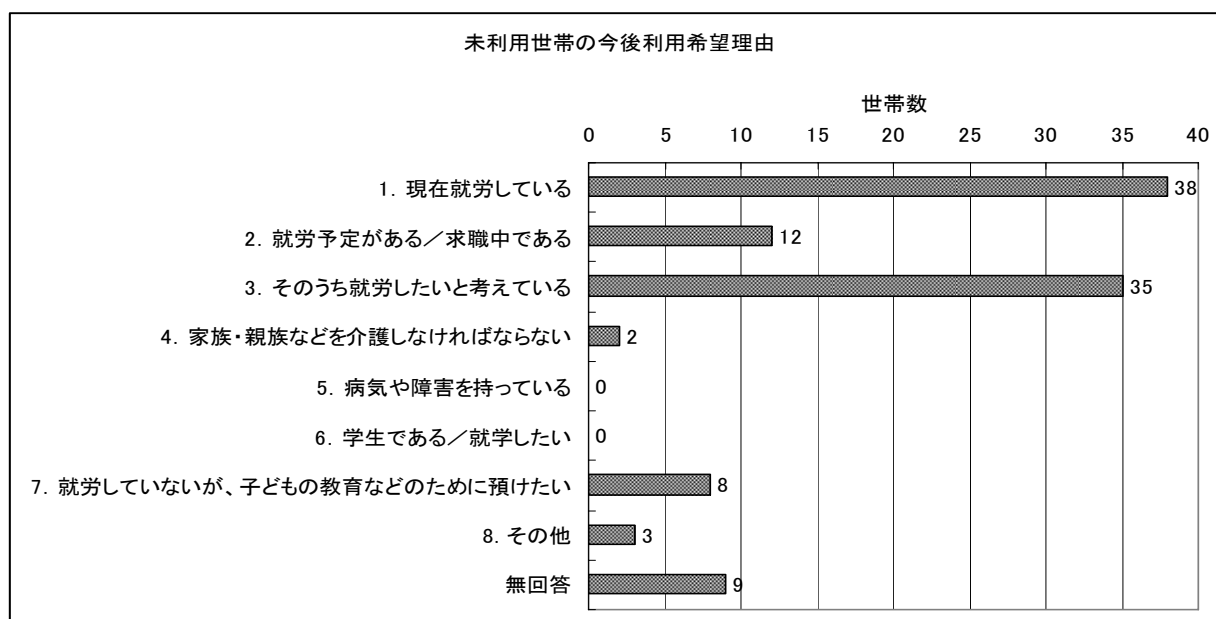


3.1.5 放課後児童クラブ未利用世帯の今後の利用希望理由
 最多は、「現在就労している」38世帯 35.51%で、選択肢 1～3 の就労を理由とするものが85世帯 79.43%を占めた。

表 3.1.5 放課後児童クラブ未利用世帯の今後の利用希望理由

	世帯数	割合
1. 現在就労している	38	35.51%
2. 就労予定がある／求職中である	12	11.21%
3. そのうち就労したいと考えている	35	32.71%
4. 家族・親族などを介護しなければならない	2	1.87%
5. 病気や障害を持っている	0	0.00%
6. 学生である／就学したい	0	0.00%
7. 就労していないが、子どもの教育などのために預けたい	8	7.48%
8. その他	3	2.80%
無回答	9	8.41%
合計	107	100.00%

図 3.1.5 放課後児童クラブ未利用世帯の今後の利用希望理由



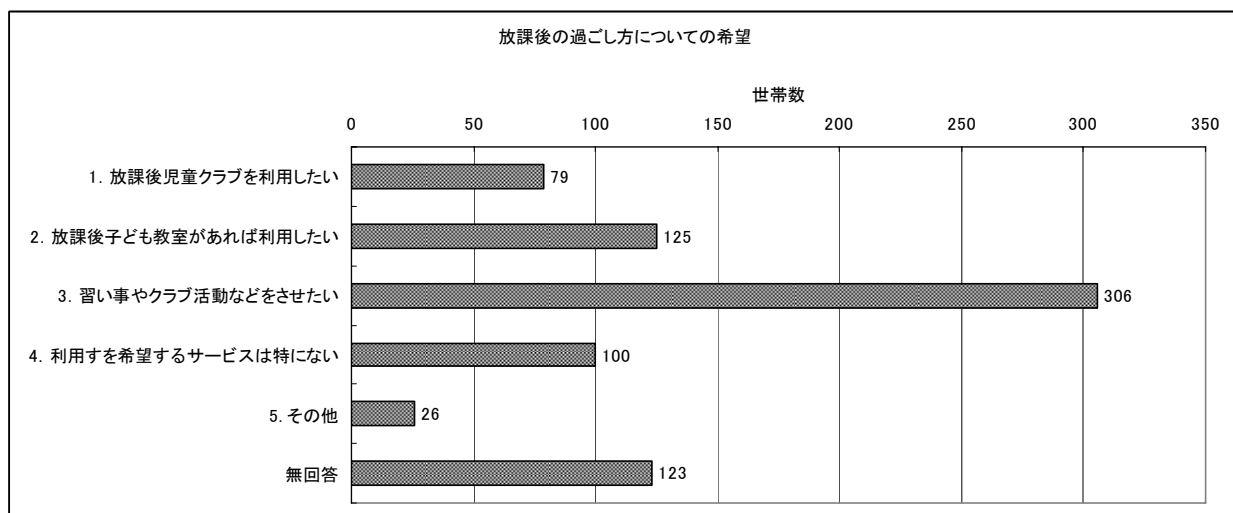
3.2. 放課後の過ごし方についての希望

「習い事やクラブ活動などをさせたい」が306世帯43.10%で最多。

表 3.2 放課後の過ごし方の希望

	世帯数	割合
1. 放課後児童クラブを利用したい	79	11.13%
2. 放課後子ども教室があれば利用したい	125	17.61%
3. 習い事やクラブ活動などをさせたい	306	43.10%
4. 利用を希望するサービスは特にな	100	14.08%
5. その他	26	3.66%
無回答	123	17.32%
合計	759	106.90%
実世帯（回答世帯合計）	710	100.00%

図 3.2 放課後の過ごし方の希望



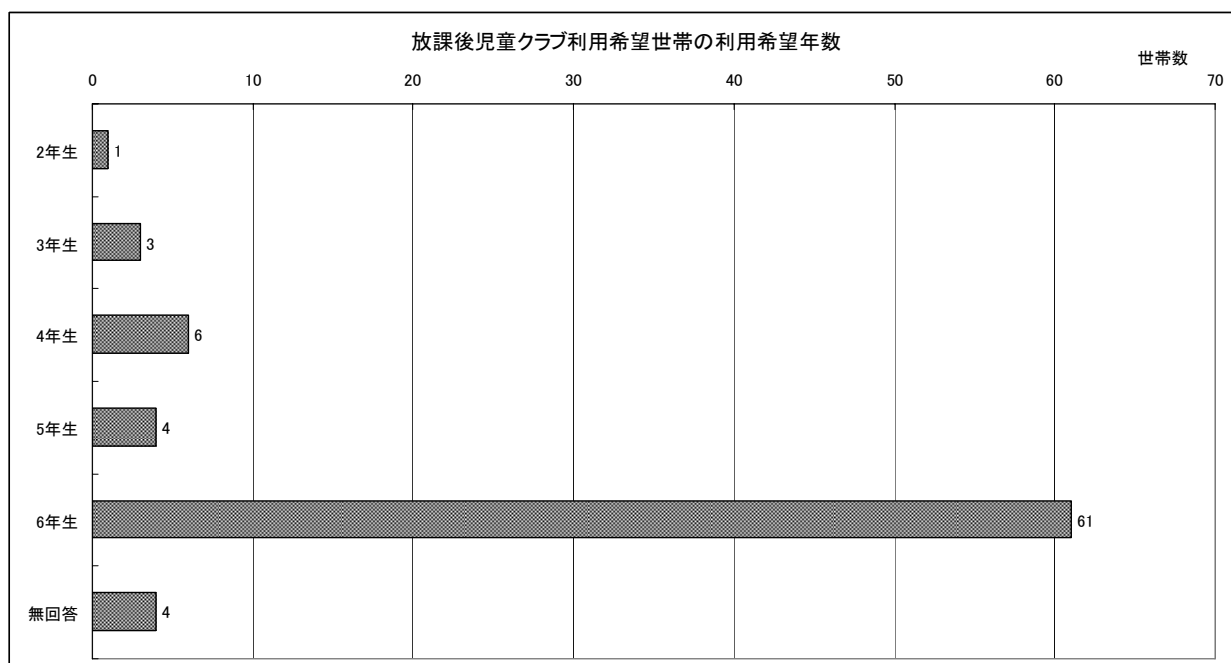
3.2.1 放課後児童クラブ利用希望世帯の利用希望年数

放課後児童クラブ利用希望世帯で、「小学校6年生まで利用したい」が61世帯77.22%で最多。

表 3.2.1 放課後児童クラブ利用希望世帯の利用希望年数

小学校?年生まで利用したい	世帯数	割合
2年生	1	1.27%
3年生	3	3.80%
4年生	6	7.59%
5年生	4	5.06%
6年生	61	77.22%
無回答	4	5.06%
合計	79	100.00%

図 3.2.1 放課後児童クラブ利用希望世帯の利用希望年数



4. 病児・病後児保育

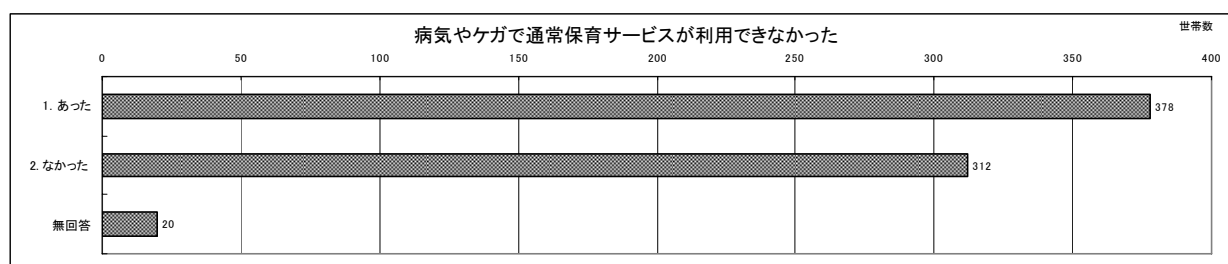
4.1 病気やケガで学校を休んだり、保育サービスが利用できなかった

この1年間に児童が病気やケガで学校を休まなければならなかったときに、一時預かりサービスなどを利用できなかった場合が「あった」世帯は378世帯53.24%となった。

表 4.1 病気やケガで学校を休んだり、保育サービスが利用できなかった

	世帯数	割合
1. あった	378	53.24%
2. なかった	312	43.94%
無回答	20	2.82%
合計	710	100.00%

図 4.1 病気やケガで学校を休んだり、保育サービスが利用できなかった



4.2 病気やケガで学校を休んだり保育サービスが利用できなかった場合の対処

「母親が休んだ」世帯が188世帯と最多。平均日数では「3. 親族・知人に預けた（同居者を含む）」が9.1日で最多。

表 4.2 病気やケガで学校を休んだり、保育サービスが利用できなかったときの対処

	世帯数	合計日数	日数回答世帯	平均日数	最大日数
1. 父親が休んだ	32	57	32	1.8	7
2. 母親が休んだ	188	863	182	4.7	150
3. 親族・知人に預けた（同居者を含む）	83	336.5	81	4.2	30
4. 就労していない保護者がみた	106	522	100	5.2	21
5. ベビーシッターを頼んだ	1	0	0		
6. ファミリーサポートセンターにお願いした	1	4	1	4.0	4
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	43	115	43	2.7	20
8. その他	15	20	8	2.5	5
合計	469	1917.5	447	4.3	150

図 4.2 病気やケガで学校を休んだり、保育サービスが利用できなかったときの対処（世帯数）

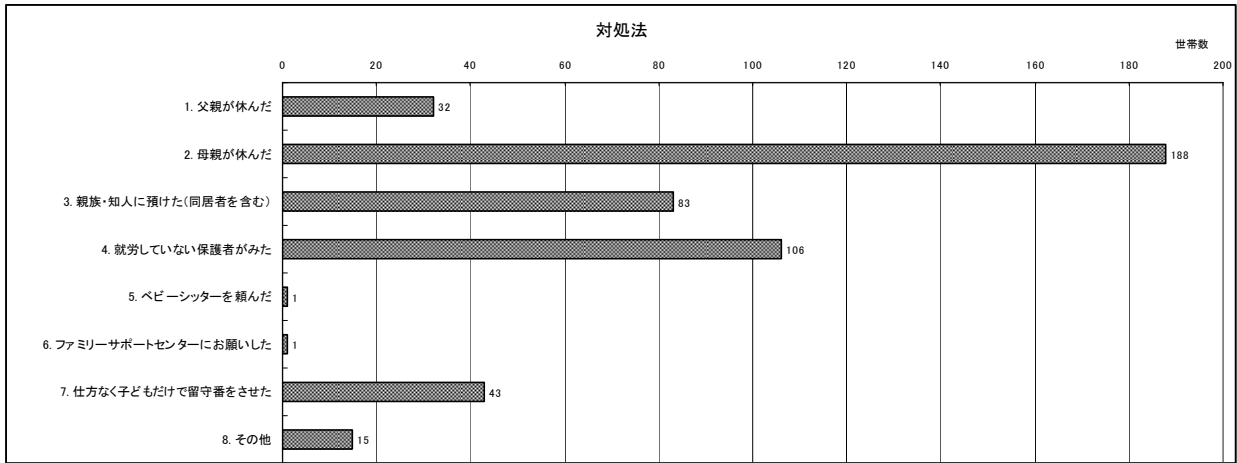
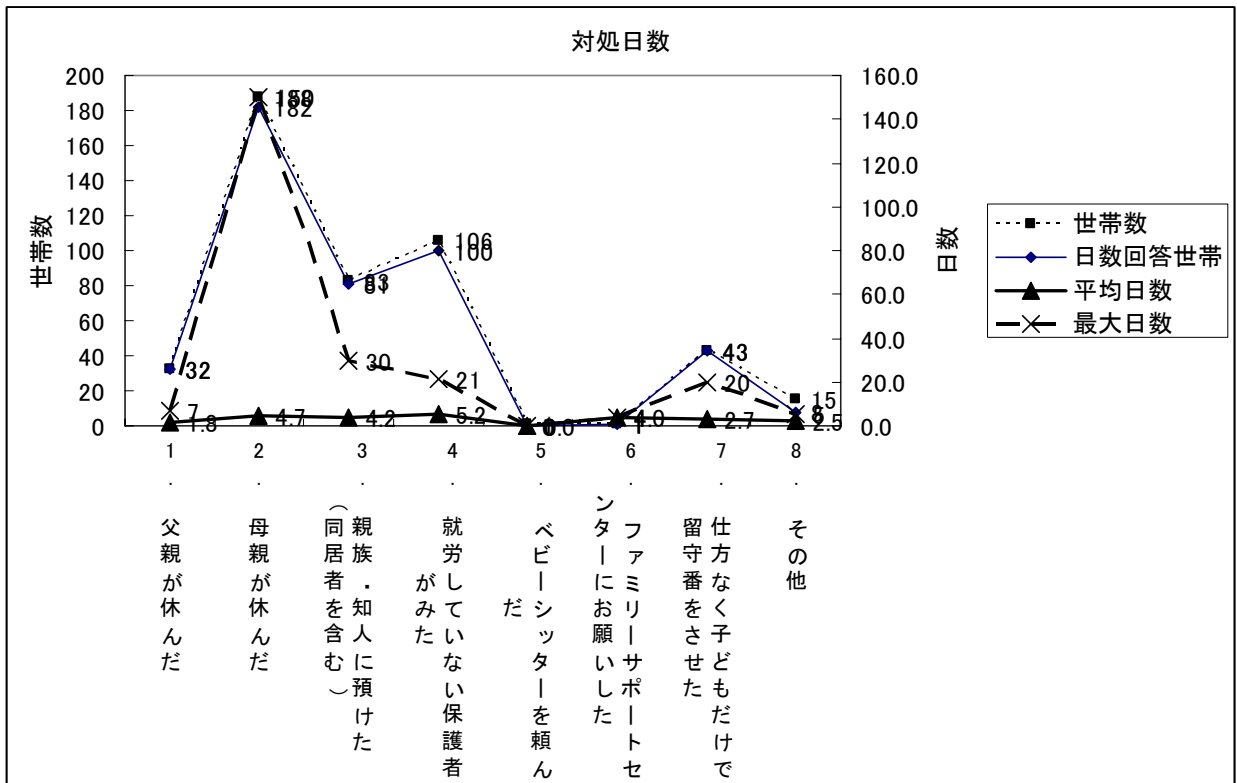


図 4.2_1 病気やケガで学校を休んだり、保育サービスが利用できなかったときの対処（日数）



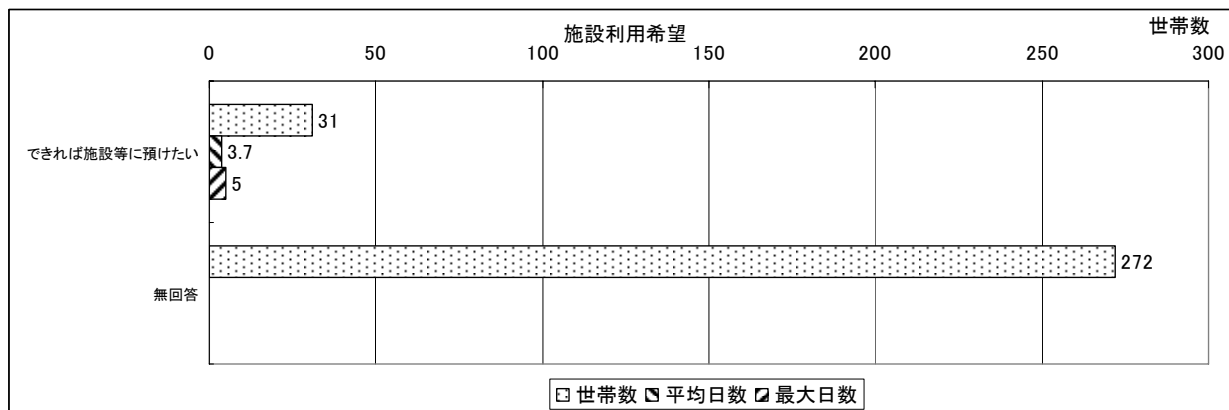
4.3 病気やケガで保育サービス等が利用できなかった場合の施設利用希望

「できれば施設等に預けたい」との回答が 31 世帯 10.23%となった。

表 4.3 病気やケガで保育サービス等が利用できなかった場合の施設利用希望

	世帯数	合計日数	平均日数	最大日数
できれば施設等に預けたい	31	115	3.7	5
無回答	272			
合計	303			

図 4.3 病気やケガで保育サービス等が利用できなかった場合の施設利用希望



5. 一時預かり

5.1 一時預かりの状況

家族以外の誰かに一時的に預けたことのある世帯は185世帯26.06%となった。平均日数は24.0日で最大350日となった。

預けた理由は「就労」が最多で年間日数回答者の69.23%を占めた。この場合の平均日数は28.8日となった。

表 5.1 一時預かりの状況

	世帯数	割合
ある	185	26.06%
ない	479	67.46%
無回答	46	6.48%
合計	710	100.00%

図 5.1 一時預かりの状況

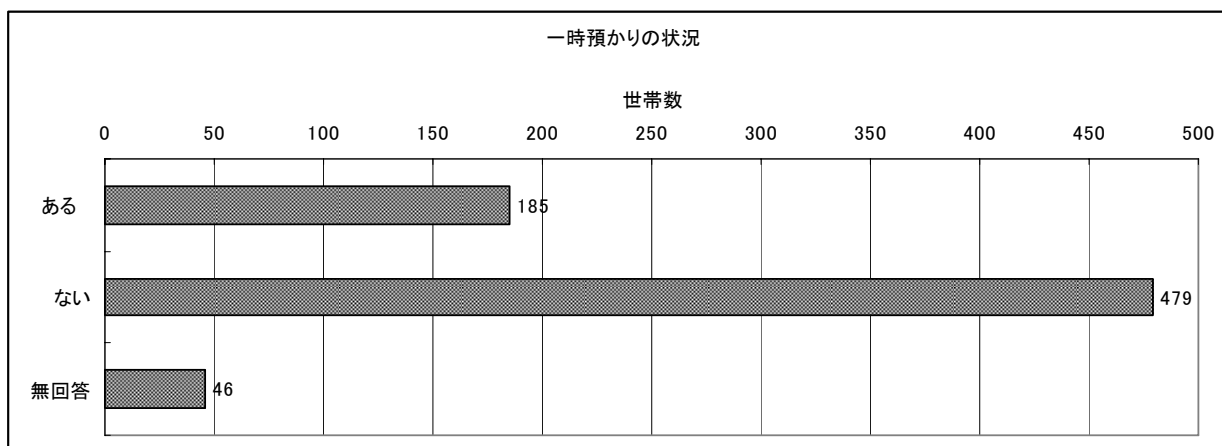
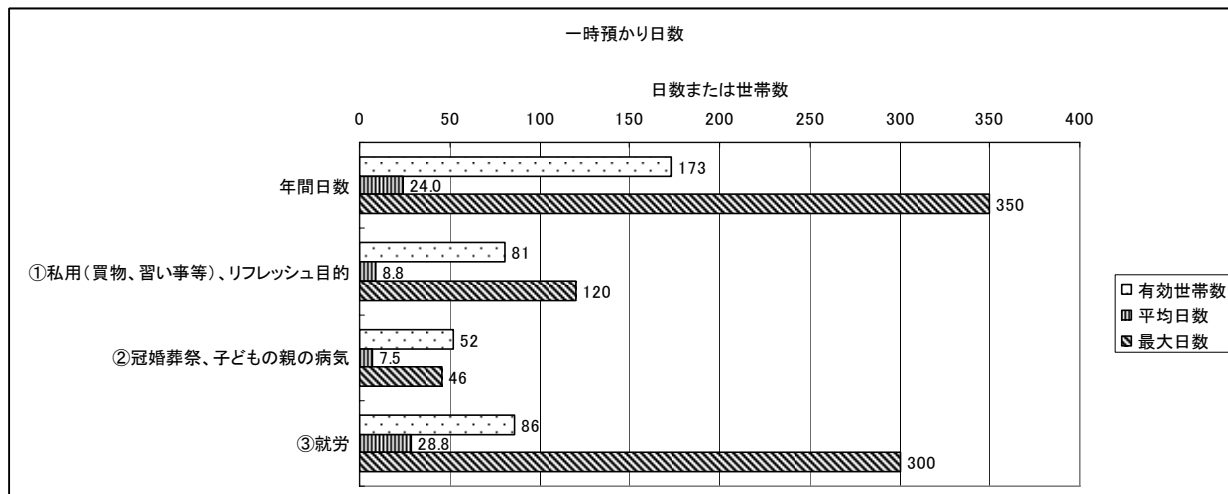


表 5.1.1 一時預かりの状況（日数）

	有効世帯数	日数	平均日数	最大日数	日数割合
年間日数	173	4159	24.0	350	116.29%
①私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的	81	710.5	8.8	120	19.87%
②冠婚葬祭、子どもの親の病気	52	390	7.5	46	10.90%
③就労	86	2476	28.8	300	69.23%
		3576.5			100.00%

図 5.1.1 一時預かりの状況（日数）



5.2 一時預かりの利用希望

一時預かりの利用希望世帯は90世帯12.68%で、平均利用日数は3.4日となった。

表 5.2 一時預かりの利用希望

有効世帯数	日数	平均日数	最大日数
90	308.5	3.4	20

6. 宿泊を伴う一時預かり

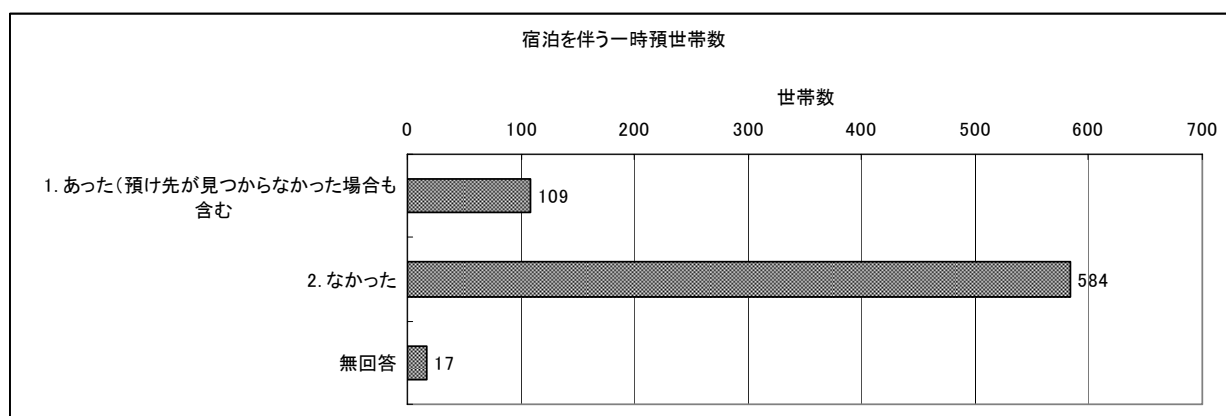
6.1 宿泊を伴う一時預かりの状況

宿泊を伴う一時預かりのあった世帯は109世帯15.35%となった。

表 6.1 宿泊を伴う一時預かりの状況

	世帯数	割合
1. あった（預け先が見つからなかった場合も含む）	109	15.35%
2. なかった	584	82.25%
無回答	17	2.39%
合計	710	100.00%

図 6.1 宿泊を伴う一時預かりの状況



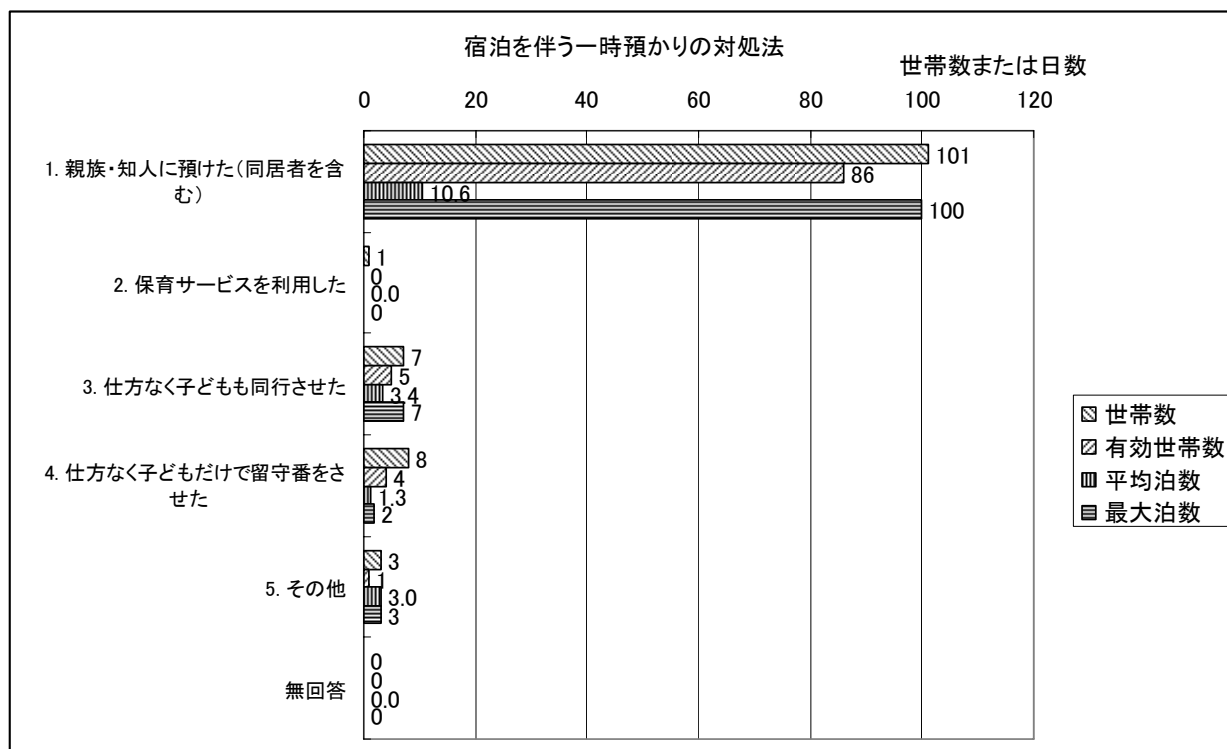
6.2 宿泊を伴う一時預かりの対処法（複数回答）

宿泊を伴う一時預かりの対処法の84.17%は「1. 親族・知人に預けた（同居者を含む）」との回答となった。平均宿泊数は10.6日。

表 6.2 宿泊を伴う一時預かりの対処法

	世帯数	割合	合計泊数	平均泊数	最大泊数	有効世帯数
1. 親族・知人に預けた（同居者を含む）	101	84.17%	908	10.6	100	86
2. 保育サービスを利用した	1	0.83%				0
3. 仕方なく子どもも同行させた	7	5.83%	17	3.4	7	5
4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	8	6.67%	5	1.3	2	4
5. その他	3	2.50%	3	3.0	3	1
無回答	0	0.00%				
合計	120	100.00%	933	9.7		96

図 6.2 宿泊を伴う一時預かりの対処法



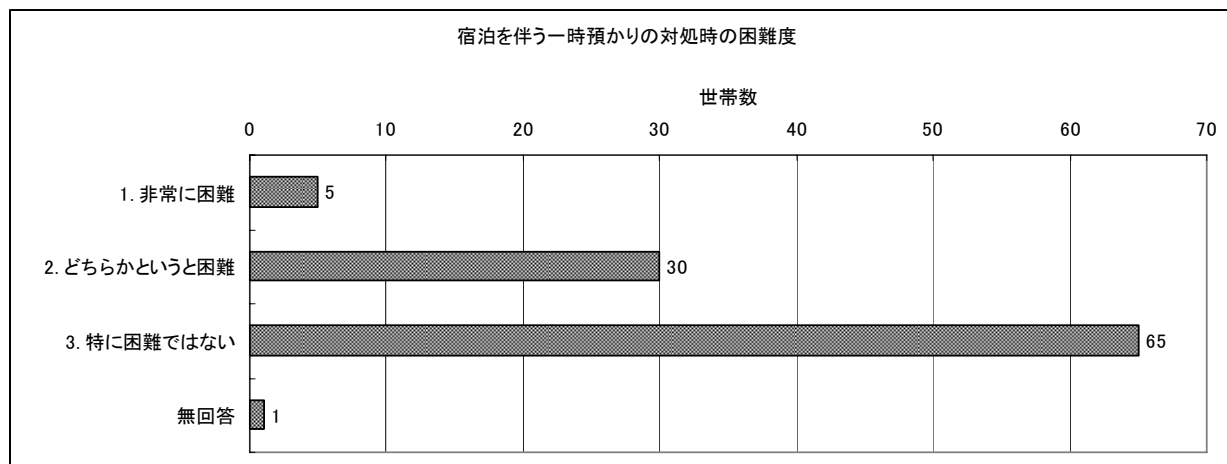
6.3 宿泊を伴う一時預かりの対処困難度

「1. 非常に困難」「2. どちらかという困難」をあわせると 35 世帯 40.95% になった。

表 6.3 宿泊を伴う一時預かりの対処時の困難度

	世帯数	割合
1. 非常に困難	5	4.95%
2. どちらかという困難	30	29.70%
3. 特に困難ではない	65	64.36%
無回答	1	0.99%
合計	101	100.00%

図 6.3 宿泊を伴う一時預かりの対処時の困難度



7. ファミリーサポートセンターの利用

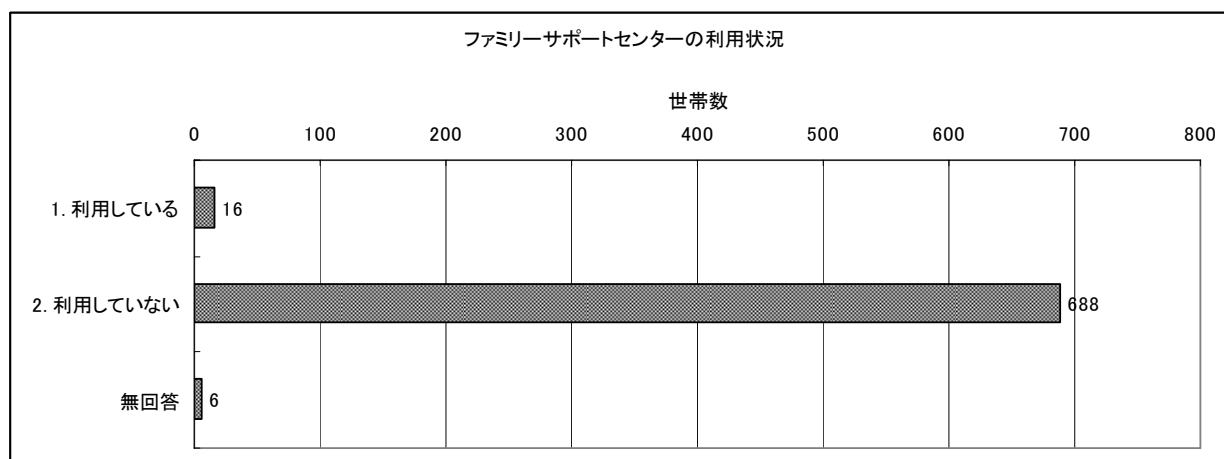
7.1 ファミリーサポートセンターの利用状況

ファミリーサポートセンターを利用している世帯は16世帯で、全体の2.25%であった。

表 7.1 ファミリーサポートセンターの利用状況

	世帯数	割合
1. 利用している	16	2.25%
2. 利用していない	688	96.90%
無回答	6	0.85%
合計	710	100.00%

図 7.1 ファミリーサポートセンターの利用状況



7.2 ファミリーサポートセンターの利用目的

ファミリーサポートセンターの利用目的については全世帯無回答となった。

表 7.2 ファミリーサポートセンターの利用目的

	世帯数	割合
1. 主たる保育サービスとして利用している	0	0.00%
2. 保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している（朝・夕等）	0	0.00%
3. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している	0	0.00%
4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している	0	0.00%
5. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している	0	0.00%
6. 保育施設等の送り迎えに利用している	0	0.00%
7. その他（上記以外）の目的で利用している。	0	0.00%
無回答	16	100.00%
合計	16	100.00%

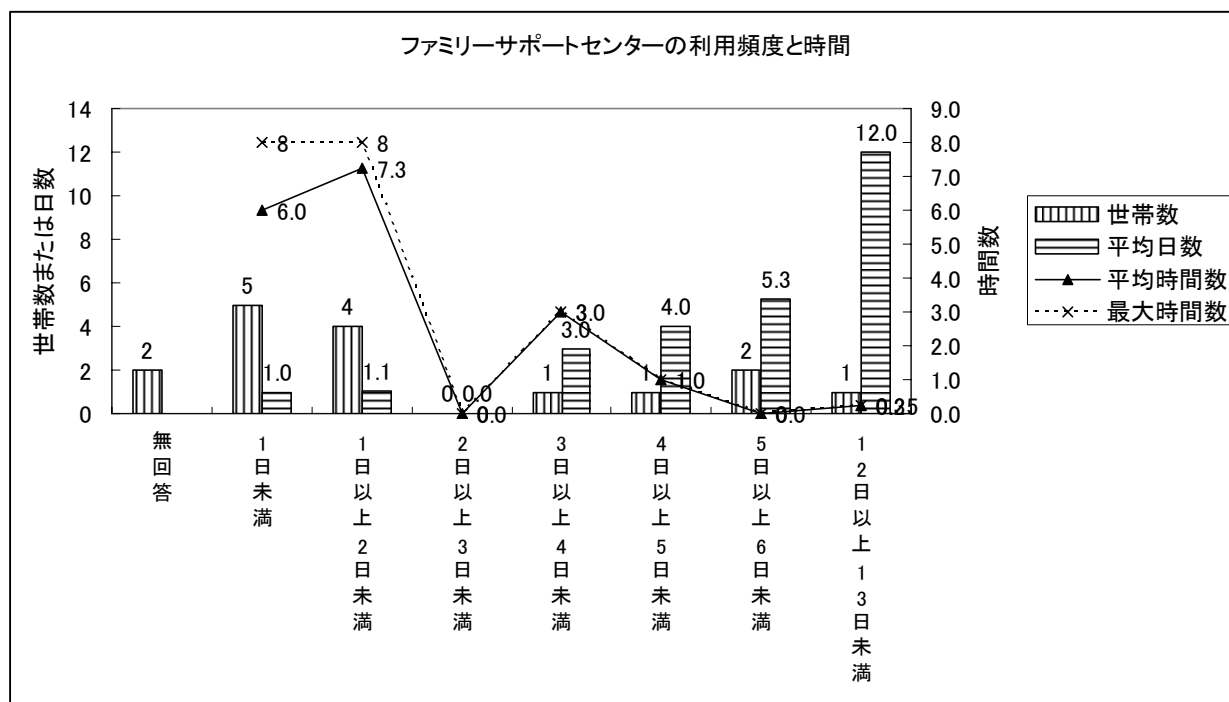
7.3 ファミリーサポートセンターの利用頻度

有効回答世帯数が 14 のため、集計値の信頼性は低いと考えられる。1 日と 1 日未満が 9 世帯 56.25% で半分以上を占めた。利用平均日数は 2.8 日で利用平均時間は 5.2 時間となった。

表 7.3 ファミリーサポートセンターの利用頻度

日程度	世帯数	合計日数	平均日数	有効世帯数	合計時間数	平均時間数	最大時間数	有効世帯数
無回答	2							
1日未満	5	5	1.0	5	24	6.0	8	4
1	4	4.2	1.1	4	29	7.3	8	4
2	0			0				0
3	1	3	3.0	1	3	3.0	3	1
4	1	4	4.0	1	1	1.0	1	1
5	2	10.5	5.3	2				0
12	1	12	12.0	1	0.25	0.3	0.25	1
合計	16	38.7	2.8	14	57.3	5.2	8	11

図 7.3 ファミリーサポートセンターの利用頻度



7.4 ファミリーサポートセンターの利用増強希望

ファミリーサポートセンターの利用増強希望は 16 世帯中 1 世帯のみとなった。

表 7.4 ファミリーサポートセンターの利用増強希望

月当たり日数	世帯数	合計日数	平均日数	有効世帯数
無回答	15			0
1 日未満	0			
1 日以上 2 日未満	1	3	3.0	1
2 日以上 3 日未満				
3 日以上 4 日未満				
4 日以上 5 日未満				
5 日以上 6 日未満				
合計	16	3	3.0	1

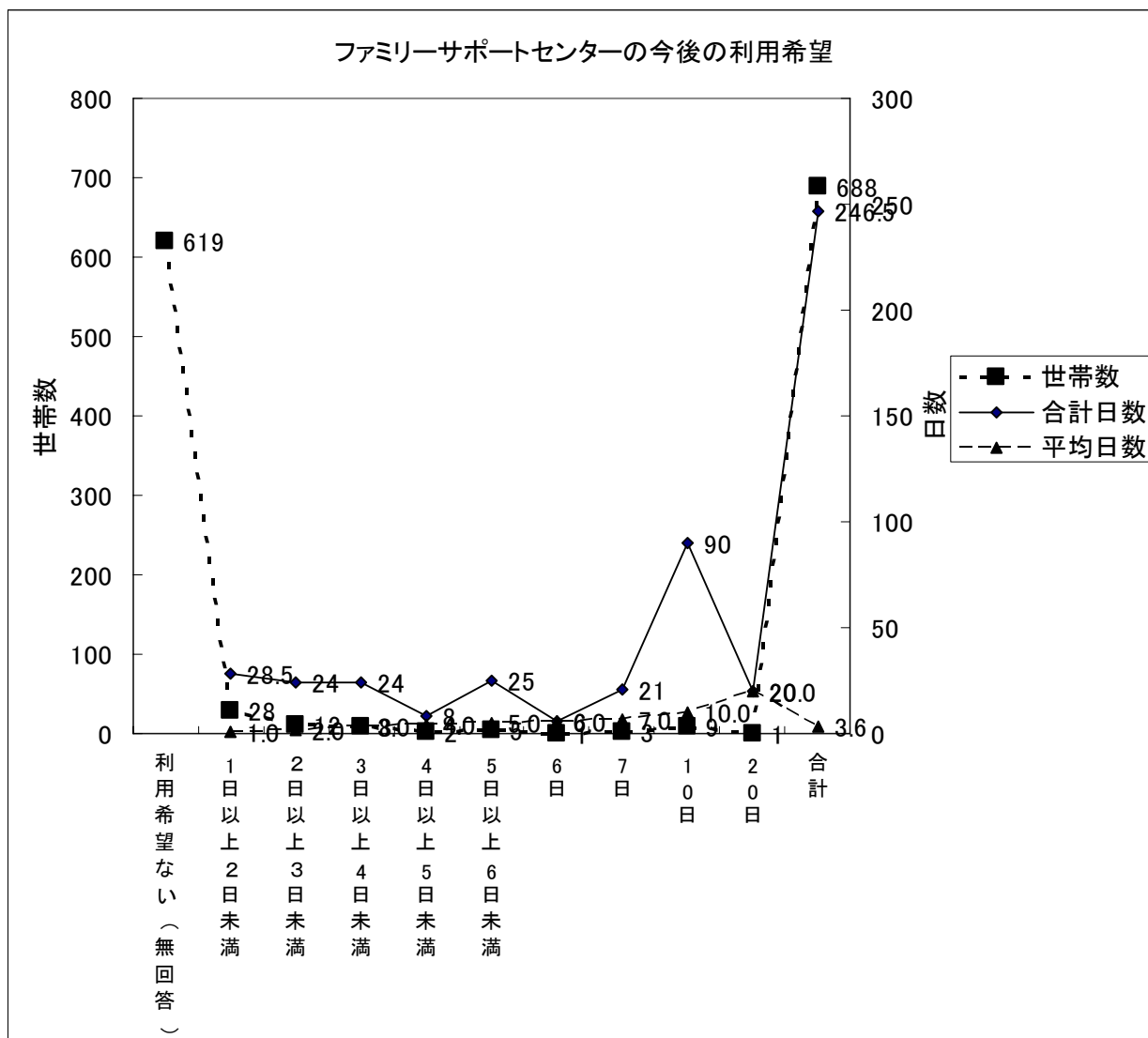
7.5 ファミリーサポートセンターの今後の利用希望

現在利用していない世帯で、今後ファミリーサポートセンターの利用希望のある世帯は 69 世帯 10.03%となった。利用希望の平均日数は 3.6 日。

表 7.5 ファミリーサポートセンターの今後の利用希望

日程度	世帯数	合計日数	平均日数	有効世帯数
利用希望ない（無回答）	619			
1 日以上 2 日未満	28	28.5	1.0	28
2 日以上 3 日未満	12	24	2.0	12
3 日以上 4 日未満	8	24	3.0	8
4 日以上 5 日未満	2	8	4.0	2
5 日以上 6 日未満	5	25	5.0	5
6 日	1	6	6.0	1
7 日	3	21	7.0	3
10 日	9	90	10.0	9
20 日	1	20	20.0	1
合計	688	246.5	3.6	69

図 7.5 ファミリーサポートセンターの今後の利用希望



8. 子育て全般について

8.1 子育て全般についての悩みや不安（複数回答）

子育てに関して悩みや不安について最多回答は「11. 子育てするための経済的問題（生活・教育費など）に関する事」で 296 世帯 41.69%。次いで「12. 子どもが成長していく将来の社会状況等に関する事」262 世帯 36.90%、「16. 子どもの友だちづきあい（いじめ、孤立化など）に関する事」245 世帯 34.51%となった。

「20. 特にない」と回答した世帯は 88 世帯 12.39%となった。

表 8.1 子育て全般について悩みや不安な事項

	回答数	割合
1. 育児の方法がよくわからないこと	8	1.13%
2. 子どもの病気や発育・発達に関する事	73	10.28%
3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと	35	4.93%
4. 子育てに関しての話し相手や相談相手がいないこと	18	2.54%
5. 配偶者・パートナーの子育ての協力が少ないこと、または意見が合わないこと	57	8.03%
6. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	35	4.93%
7. 自分の子育てについて、親族や近隣の人などまわりの目が気になること	20	2.82%
8. 子育てのストレスを解消できないこと	62	8.73%
9. 子どもを叱りすぎているような気がする事	201	28.31%
10. 子育てと仕事の両立に関する事	147	20.70%
11. 子育てするための経済的問題（生活・教育費など）に関する事	296	41.69%
12. 子どもが成長していく将来の社会状況等に関する事	262	36.90%
13. 保育所の入所等に関する事	13	1.83%
14. 幼稚園の入園及び退園後の保育に関する事	13	1.83%
15. 小学校の生活や中学校への進学に関する事	144	20.28%
16. 子どもの友だちづきあい（いじめ、孤立化など）に関する事	245	34.51%
17. 不登校・非行などに関する事	46	6.48%
18. 放課後や春夏冬休みなどの過ごし方に関する事（小学校対象）	167	23.52%
19. その他	22	3.10%
20. 特にない	88	12.39%
無回答	39	5.49%
合計	1991	280.42%
合計世帯数	710	100.00%

図 8.1 子育て全般について悩みや不安な事項

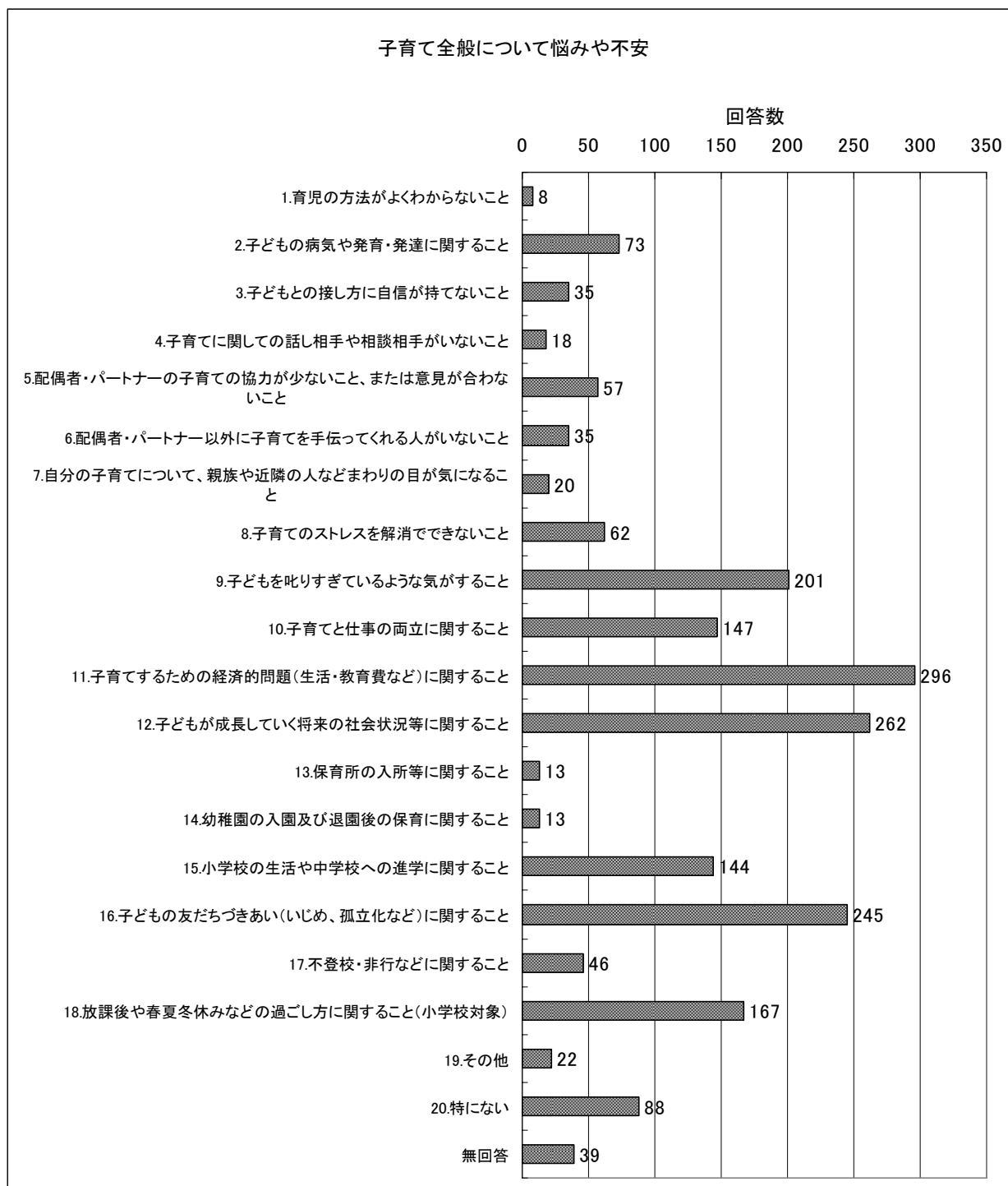


表 8.1 子育て全般について悩みや不安な事項

地区コード	無回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1. 育児の方法がよくわからないこと	0	0	0	2	0	0	1	1	2	2
2. 子どもの病気や発育・発達に関すること	1	2	5	6	12	7	11	15	9	5
3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと	3	2	2	4	3	5	6	4	2	4
4. 子育てに関しての話し相手や相談相手がいないこと	1	3	2	3	1	2	4	1	1	0
5. 配偶者・パートナーの子育ての協力が少ないこと、または意見が合わないこと	2	1	8	5	5	5	7	8	10	6
6. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	1	0	3	1	1	4	4	7	8	6
7. 自分の子育てについて、親族や近隣の人などまわりの目が気になること	1	1	1	1	3	4	0	4	1	4
8. 子育てのストレスを解消できないこと	2	2	6	6	7	6	10	10	7	6
9. 子どもを叱りすぎているような気がする こと	5	7	11	12	29	24	34	34	24	21
10. 子育てと仕事の両立に関する こと	3	3	15	6	24	15	12	34	23	12
11. 子育てするための経済的問題（生活・教育費など）に関する こと	12	4	24	21	44	36	31	45	41	38
12. 子どもが成長していく将来の社会状況等に関する こと	10	2	20	18	34	33	34	52	38	21
13. 保育所の入所等に関する こと	1	0	0	0	2	1	3	4	1	1
14. 幼稚園の入園及び退園後の保育に関する こと	0	0	0	0	1	2	1	6	1	2
15. 小学校の生活や中学校への進学に関する こと	7	2	7	9	15	22	20	35	14	13
16. 子どもの友だちづきあい（いじめ、孤立化など）に関する こと	6	5	15	19	24	33	34	52	32	25
17. 不登校・非行などに関する こと	2	0	2	5	3	8	7	11	5	3
18. 放課後や春夏冬休みなどの過ごし方に関する こと（小学校対象）	3	5	13	13	15	16	18	45	28	11
19. その他	0	1	2	0	4	3	4	5	1	2
20. 特になし	3	3	9	6	19	9	8	11	14	6
無回答	1	2	5	4	0	6	3	7	2	9
合計	64	45	150	141	246	241	252	391	264	197
合計世帯数	15	56	45	93	78	95	130	99	76	23

8.2 子育て全般についての市に対する要望

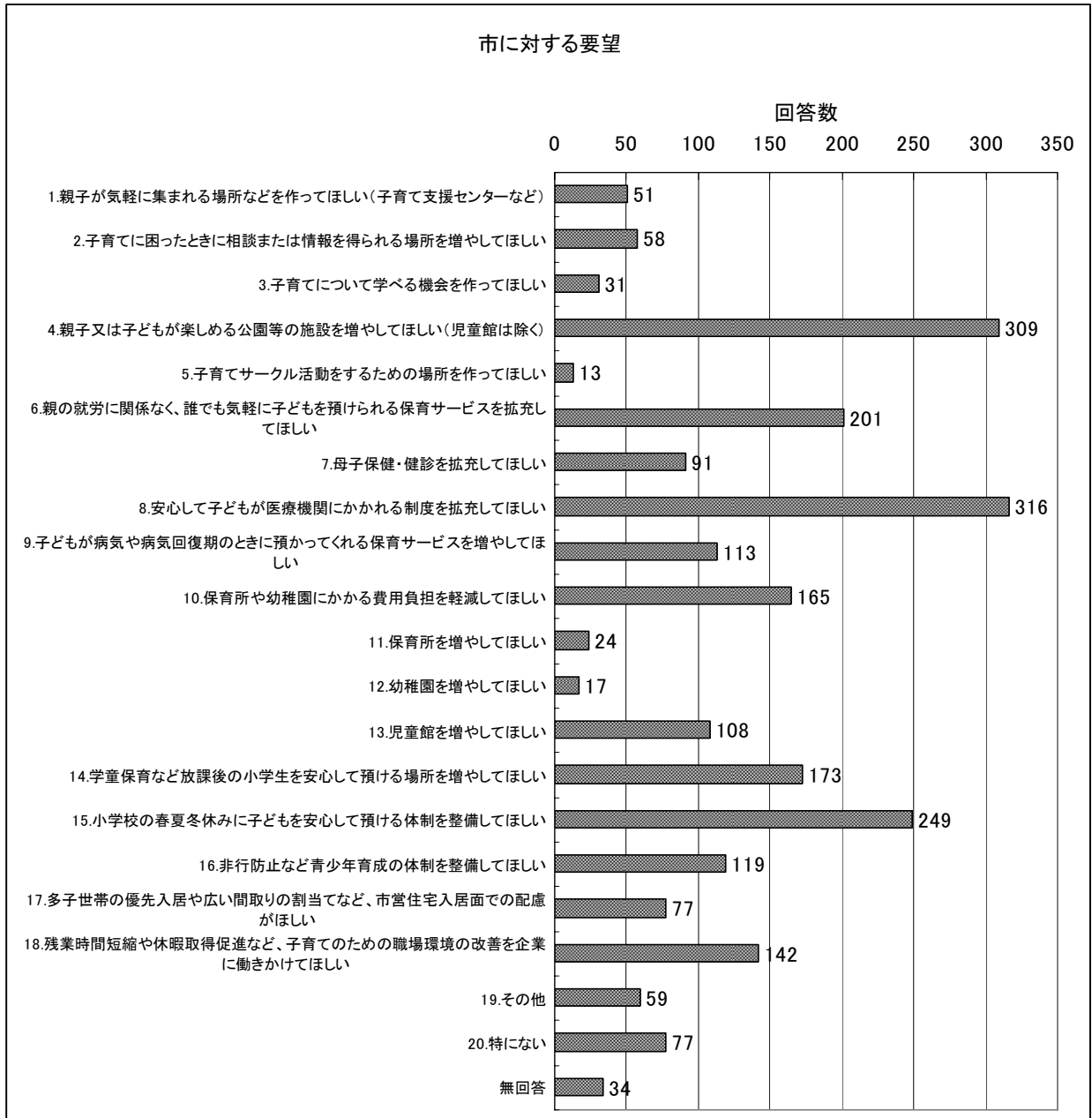
子育て全般についての市に対する要望の最多は「8. 安心して子どもが医療機関にかかる制度を拡充してほしい」で、316 世帯 44.51%。次いで、「4. 親子又は子どもが楽しめる公園等の施設を増やしてほしい（児童館は除く）」の 309 世帯 43.52%、「15. 小学校の春夏冬休みに子どもを安心して預ける体制を整備してほしい」の 249 世帯 35.07%となった。

「20. 特にない」と回答した世帯は 77 世帯 10.85%となった。

表 8.2 子育て全般についての市に対する要望

	回答数	割合
1. 親子が気軽に集まれる場所などを作ってほしい（子育て支援センターなど）	51	7.18%
2. 子育てに困ったときに相談または情報を得られる場所を増やしてほしい	58	8.17%
3. 子育てについて学べる機会を作ってほしい	31	4.37%
4. 親子又は子どもが楽しめる公園等の施設を増やしてほしい（児童館は除く）	309	43.52%
5. 子育てでサークル活動をするための場所を作ってほしい	13	1.83%
6. 親の就労に関係なく、誰でも気軽に子どもを預けられる保育サービスを拡充してほしい	201	28.31%
7. 母子保健・健診を拡充してほしい	91	12.82%
8. 安心して子どもが医療機関にかかる制度を拡充してほしい	316	44.51%
9. 子どもが病気や病気回復期のときに預かってくれる保育サービスを増やしてほしい	113	15.92%
10. 保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい	165	23.24%
11. 保育所を増やしてほしい	24	3.38%
12. 幼稚園を増やしてほしい	17	2.39%
13. 児童館を増やしてほしい	108	15.21%
14. 学童保育など放課後の小学生を安心して預ける場所を増やしてほしい	173	24.37%
15. 小学校の春夏冬休みに子どもを安心して預ける体制を整備してほしい	249	35.07%
16. 非行防止など青少年育成の体制を整備してほしい	119	16.76%
17. 多子世帯の優先入居や広い間取りの割当てなど、市営住宅入居面での配慮がほしい	77	10.85%
18. 残業時間短縮や休暇取得促進など、子育てのための職場環境の改善を企業に働きかけてほしい	142	20.00%
19. その他	59	8.31%
20. 特にない	77	10.85%
無回答	34	4.79%
合計	2427	341.83%
合計世帯数	710	100.00%

図 8.2 子育て全般についての市に対する要望



資料編

1. 就学前児童用調査票



次世代育成支援に関する ニーズ調査票

皆様には日頃より、登別市政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、市では「次世代育成支援対策推進法」に基づき、平成17年に「登別市次世代育成支援行動計画」（前期計画）を策定し、子育て施策の推進を図ってきたこととあります。

この行動計画につきましては、5ヵ年ごとに作成することとなっていることから、本年度において平成26年度までの後期計画の策定を行うための準備を進めております。このことから、現在、子育て中の皆様に「子育て支援に関するご意見やご要望」などを含めたニーズ調査を実施し、現状を把握した中で今後の計画に反映したいと考えております。

この調査は、就学前のお子さん960人を対象に、そのご家庭にご協力をお願いするもので、ご回答いただいた調査内容は、市や国・道の次世代育成支援施策の検討にのみ利用させていただきます。回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

大変忙しい時期とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成21年6月

登別市長 小笠原 春一

登別市教育委員会教育長 武田 博

登別市

1. 調査対象のお子さんご家族の状況についてお伺いします。

問 1 お住まいの地区はどちらですか。(1つに○)

1. 登別温泉・カルルス地区	登別温泉町、カルルス町、上登別町、中登別町218～220番地
2. 登別・富浦地区	登別本町、登別東町、富浦町、登別港町、札内町381番地、中登別町(218～220番地除く)
3. 幌別鉄南地区	幌別町、幸町、新栄町
4. 幌別中央地区	中央町、常盤町、千歳町、来馬町、札内町(381番地除く)
5. 幌別西地区	片倉町、柏木町、富士町、新川町、鉾山町、川上町
6. 青葉・桜木地区	青葉町、桜木町、緑町、大和町1丁目、若山町1・2丁目
7. 富岸・新生地区	富岸町、新生町、大和町2丁目、若山町3・4丁目、栄町3・4丁目
8. 若草・美園地区	若草町、美園町、上鷺別町
9. 鷺別地区	鷺別町、栄町1・2丁目

問 2 調査対象のお子さんの生年月と平成21年4月1日現在の年齢をご記入ください。

平成 年 月生まれ 歳
 (対象児童が2人以上いる場合は、年長児童の生年月)

問 3 すべてのお子さん(調査対象のお子さんを含む)の人数をご記入ください。また、2人以上いる場合は、末子の年齢(平成21年4月1日現在の年齢)をご記入下さい。

人 歳

問 4 すべてのお子さんについて、平成21年4月1日現在の年齢をお答えください。

①第1子 <input type="text"/> 歳	②第2子 <input type="text"/> 歳	③第3子 <input type="text"/> 歳
④第4子 <input type="text"/> 歳	⑤第5子 <input type="text"/> 歳	

問 5 調査対象のお子さんとの同居・近居(概ね30分以内程度に行き来できる範囲)の状況についてお伺いします。続柄は調査対象のお子さんからみた関係です。あてはまる答えの番号すべてに○を付けてください。

1. 父母同居	2. 父同居(ひとり親家庭)	3. 母同居(ひとり親家庭)	4. 祖父同居
5. 祖母同居	6. 祖父近居	7. 祖母近居	8. その他

問 6 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。あてはまる答えの番号すべてに○を付けてください。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

注:上記問いで「1」または「2」に○を付けた方は「問7」へ、「3」または「4」に○を付けた方は「問8」へ

問 7 祖父母に預かってもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○を付けてください。

1. 祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない
2. 祖父母の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他

問 8 友人や知人に預かってもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○を付けてください。

1. 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他

問 9 調査対象のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方として、あてはまる答えの番号に1つだけ○を付けてください。続柄は対象児童から見た関係です。

1. 主に父親
2. 主に母親
3. 主に祖父母
4. その他

2. 調査対象のお子さんの親御さんの就労状況についてお伺いします。

問 10 現在の就労状況を（自営業、家族従事者含む）お伺いします。あてはまる答えの番号に1つだけ○を付けてください。併せて、〔 〕に数字の記入をお願いします。

(1) 父親 【母子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム：育休・介護休業中は含まない）
 - 1週当たりの平均的就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間についてお伺いします。
【 1週当たり〔 〕時間、帰宅時間〔 〕時 】
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
 - 就労時間についてお伺いします。
【 1週当たり〔 〕日、1日当たり〔 〕時間 】
 - フルタイムへの転換希望がありますか。
【 ① 希望がある ② 希望があるが予定はない ③ 希望はない 】
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

(2) 母親

1. 就労している（フルタイム：産休・育休・介護休業中は含まない）
 - 1週当たりの平均的就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間についてお伺いします。
【 1週当たり〔 〕時間、帰宅時間〔 〕時 】
2. 就労している（フルタイムだが産休・育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
 - 就労時間についてお伺いします。
【 1週当たり〔 〕日 ・ 1日当たり〔 〕時間 】
 - フルタイムへの転換希望がありますか。
【 ① 希望がある ② 希望があるが予定はない ③ 希望はない 】
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

注：上記問いで「4」または「5」に○を付けた方は「問11」にお答えください。その他の方は、「問12」へお進みください。

問 11 母親の就労希望はありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○を付けてください。

1. 有（すぐにも若しくは1年以内に希望がある）
2. 有（1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい）
3. 無

注：上記問いで「1」または「2」に○を付けた方は「問11-1・2」にお答えください。その他の方は「問12」へお進みください。

問11-1 就労希望の形態はどのようなものですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○を付けてください。（パート、アルバイトを希望の方は1週当たり日数及び1日当たり時間も記入してください。）

1. フルタイムによる就労
2. パートタイム、アルバイト等による就労（週当たり〔 〕日・1日当たり〔 〕時間）

問11-2 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。もっとも近い答えの番号に1つだけ○を付けてください。

1. 保育サービス（保育所・幼稚園等）が利用できれば就労したい
2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない
3. 自分の知識、能力にあう仕事がない
4. 家庭の考え方（親族の理解がえられない）等就労する環境が整っていない
5. その他（ ）

問11-3 調査対象のお子さんも含めて一番小さい子が何歳になったときに就労を希望されますか。（「問11」で「2」に○を付けた方のみお答えください）

歳になったとき

母親のみなさんすべてにお伺いします。

問 12 調査対象のお子さんの出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職をしましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○を付けてください。

1. 離職した
2. 継続的に働いていた（転職も含む）
3. 出産1年前にすでに働いていなかった

※上記問いで「1」に○を付けた方は、「問12-1」へ、その他の方は「問13」にお進みください。

問12-1 仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、就労を継続しましたか。次の中から、あなたのお考えにもっとも近い答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた
2. 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労していた
3. 保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた
4. 家族の考え方（親族の理解が得られない）等就労する環境が整っていない
5. いずれにしてもやめていた
6. その他（ ）

3. 保育サービスの利用についてお伺いします。

問 13 調査対象のお子さんの現在の保育サービス（保育所・幼稚園等）の利用の有無についてお伺いします。日頃、定期的にお子さんを預けるサービスを利用していますか。

1. 利用している
2. 利用していない（問13-4へ）

問13-1 調査対象のお子さんは、現在、どのような子育て支援サービスを利用していますか。不定期に利用されるものも含めてお答えください。次の中から、利用されているものすべてに○を付けてください。

【日中の定期的保育】

1. 認可保育所
2. 家庭的な保育（保育ママ：保護者の家庭等で子どもを預かるサービス）
3. 事業所内保育施設（企業が従業員用に運営する施設）
4. その他の保育施設
5. 幼稚園（通常の就園時間）
6. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かるサービス）
7. ベビーシッター
8. ファミリーサポートセンター（地域住民による子どもの預かるサービス）

注：上記問いで「1」～「7」までに○を付けた方は、「問13-2」・「問13-3」にお答えください。

問13-2 現在の保育サービスの利用についてお伺いします。

1週あたり何日、1日あたり何時間（何時から何時まで）保育サービス（延長保育なども含めます）を利用していますか。枠内に具体的な数字でお答えください。時間は、必ず9：00～18：00（例）のように24時間制でご記入ください。

1週あたり 日 1日あたり 時間 (時 ~ 時)

問13-3 利用されている理由についてお伺いします。主な理由の番号を1つだけ選んで○を付けてください。

【お子さんの身の回りの世話を主にしている方が】

1. 現在就労している
2. 就労予定がある／求職中である
3. 家族・親族などを介護しなければならない
4. 病気や障害を持っている
5. 学生である
6. 1～5までの事情はないが、子どもの教育のため
7. その他 ()

問13-4 保育サービスを利用していない理由は何ですか。主な理由の番号を1つだけ選んで○をつけてください。

1. (子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人が見ている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 預けたいが、保育サービスに空きがない
5. 預けたいが、経済的な理由でサービスを利用できない
6. 預けたいが延長・夜間等の場所や時間帯の条件が整わない
7. 預けたいが、サービスの質や場所など、納得できるサービスがない
8. 子どもがまだ小さいため。(歳くらいになったら預けようと考えている)
9. その他 ()

サービスの利用希望について、すべての方にお伺いします。

- 問 14 調査対象のお子さんのお子さんに関して、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、(利用日数・回数や利用時間が)足りていないと思う保育サービスはどれですか。現在就労していないが、今後就労希望のある方は、就労した場合を想定してお答えください。次の中からあてはまる答えの番号を選んで○を付けてください。

【日中の定期的保育】

1. 認可保育所
2. 家庭的な保育 (保育ママ：保護者の家庭等で子どもを預かるサービス)
3. 事業所内保育施設 (企業が従業員用に運営する施設)
4. その他の保育施設
5. 幼稚園 (通常の就園時間)
6. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かるサービス)
7. 延長保育
8. ベビーシッター
9. ファミリーサポートセンター (地域住民による子どもの預かるサービス)

【その他保育】

10. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを預かるサービス)
11. 病児・病後児保育 (子どもの病気時の保育)

【その他】

12. 特にない

注：上記問いで「1」～「8」までに○を付けた方は、「問14-1」・「問14-2」にお答えください。

- 問14-1 今後の利用希望についてお伺いします。
1週当たり何日、1日当たり何時間 (何時から何時まで) 保育サービス (延長保育なども含めます) を希望しますか。枠内に具体的な数字でお答えください。時間は、必ず9：00～18：00 (例) のように24時間制でご記入ください。

「問14」で選択したサービス番号

1週当たり 日 1日当たり 時間 (時 ~ 時)

「問14」で選択したサービス番号 (複数ある場合)

1週当たり 日 1日当たり 時間 (時 ~ 時)

問14-2 サービスを利用したいと考えている理由はどのようなことですか。次の中からもっともあてはまるものを一つだけ選んで○を付けてください。

【お子さんの身の回りの世話を主にしている方が】

1. 現在就労している
2. 現在就労しているが、もっと日数や時間を増やしたい
3. 就労予定がある／求職中である
4. そのうち就労したいと考えている
5. 就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたい
6. 家族・親族などを介護しなければならない
7. 病気や障害を持っている
8. 学生である／就労したい
9. その他 ()

調査対象のお子さんの休日の保育について、すべての方にお伺いします。

問 15 調査対象のお子さんについて、日曜日・祝日に、保育サービスなど（一時的な利用は除きます）の利用希望がありますか。
※保育サービスなどは、保育所、幼稚園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

【日曜日・祝日】

1. ほぼ毎週利用したい ⇒ 利用したい時間帯をお答えください
2. 月に1～2回は利用したい ⇒ (時から 時まで)
3. 利用希望はない

4. 調査対象のお子さんの病児・病後児保育についてお伺いします。

問 16 保育サービスを利用している保護者の方にお伺いします。この1年間に、お子さんが病気やケガで通常保育サービスが利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ (問16-1・2へ)
2. なかった ⇒ (問17へ)

問16-1 この1年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を記入してください。（半日程度についても1日としてカウントしてください）

1. 父親が休んだ () 日
2. 母親が休んだ () 日
3. 親族・知人に預けた（同居者を含む） () 日
4. 就労していない保護者がみた
5. ベビーシッターを頼んだ
5. ファミリーサポートセンターにお願いした
6. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた
7. その他 ()

問16-2 「問16-1」で回答された方にお伺いします。その際、預かってもらえる施設等があれば預けたいと思われた日数はどのくらいありましたか。

できれば施設等に預けたい 日

5. すべての方に、一時預かりのことについてお伺いします。

問 17 この1年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。（半日程度についても1日としてカウントしてください）

1. ある → 年間	<input type="text"/>	日
＜理由別＞		
①私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的	<input type="text"/>	日
②冠婚葬祭、子どもの親の病気	<input type="text"/>	日
③就労	<input type="text"/>	日
6. ない		

問 18 今は利用していないが、できれば利用したい。あるいは、利用日数・回数を増やしたいと思いませんか。希望がある場合はその日数を記入してください。

月に	<input type="text"/>	日程度
----	----------------------	-----

6. すべての方に、宿泊を伴う一時預かりのことについてお伺いします。

問 19 この1年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。

1. あった（預け先が見つからなかった場合も含む）	⇒	（問19-1・2へ）
2. なかった	⇒	（問20へ）

問19-1 この1年間の対処方法とそれぞれの泊数は概ね何日ですか。あてはまる答えの番号すべてに○を付け、それぞれの日数を記入してください。

1. 親族・知人に預けた（同居者を含む）	<input type="text"/>	泊
2. 保育サービスを利用した （ショートステイ事業を実施している施設、認可外保育施設、ベビーシッター等）	<input type="text"/>	泊
3. 仕方なく子どもも同行させた	<input type="text"/>	泊
4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/>	泊
5. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/>	泊

問19-2 上記対処の際、困難度はどの程度でしたか。（あてはまる答えの番号1つに○を付けてください）

1. 非常に困難
2. どちらかというと困難
3. 特に困難ではない

7. 来年度就学予定の児童をもつ保護者の方にお伺いします。

問 20 調査対象のお子さんについて、小学校入学以降の放課後の過ごし方について、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。

【放課後児童クラブ：保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子ども（概ね10歳未満）の生活の場を提供するものです】

- | |
|--|
| 1. 利用したい → 週 <input type="text"/> 日くらい |
| 2. 利用予定はない |

8. すべての方に、ファミリーサポートセンターの利用についてお伺いします。

問 21 ファミリーサポートセンターを利用していますか

- | |
|-----------------------|
| 1. 利用している |
| 2. 利用していない ⇒ (問21-4へ) |

問21-1 どのような目的で利用していますか。あてはまる番号すべてに○を付けてください。

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 主たる保育サービスとして利用している |
| 2. 保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している（朝・夕等） |
| 3. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している |
| 4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している |
| 5. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している |
| 6. 保育施設等の送り迎えに利用している |
| 7. その他（上記以外）の目的で利用している。 |

問21-2 どのくらいの頻度で利用していますか。枠内に数字をご記入下さい。

月に <input type="text"/> 日程度	1回あたり <input type="text"/> 時間程度
-----------------------------	---------------------------------

問21-3 利用日数・時間等を増やしたいと思いませんか。希望がある場合は枠内に数字をご記入下さい。

月に <input type="text"/> 日くらい	1回あたり <input type="text"/> 時間くらい
------------------------------	----------------------------------

問21-4 今は利用していないが、できれば利用したい方にお伺いします。その日数と時間を記入ください。

月に <input type="text"/> 日くらい	1回あたり <input type="text"/> 時間くらい
------------------------------	----------------------------------

9. すべての方にお伺いします。

問 22 調査対象のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談・情報提供を受けたりする場：子育て支援センター等）を利用していますか。次の中から、利用されているものに○を付けてください。また、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

- | |
|---|
| 1. 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター等）
1週あたり〔 〕回 |
| 2. その他市で実施している同様の事業（事業の名称： 〕
1週あたり〔 〕回 |
| 3. 利用していない |

問 23 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。希望がある場合は枠内に数字をご記入ください。

- | |
|---|
| 1. 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター等）
1週あたり〔 〕回 |
| 2. その他市で実施している同様の事業（事業の名称： 〕
1週あたり〔 〕回 |
| 3. 特になし |

「問22」で「3. 利用していない」を選んだ方にお伺いします。

問23-1 現在利用していない主な理由を次の中から1つだけ選んで○を付けてください。

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 利用したいサービスが地域にない |
| 2. 地域のサービスの質に不安がある |
| 3. 地域のサービスの利便性（立地・開催時間・日数等）が悪く利用しづらい |
| 4. 自分がサービスの対象者になるのかわからない |
| 5. 時間がない |
| 6. サービスの利用方法（手続き等）がわからない |
| 7. その他 |
| 8. 特に理由はない |

問 24 市がこれまで行なってきた子育て支援に係る、次の事業・サービス等について、利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いませんか。各区分ごとに、A～C のそれぞれについて、「はい」・「いいえ」のどちらかに○を付けてください。

	A		B		C	
	知っている	いいえ	利用したことがある	いいえ	今後利用したい	いいえ
①子育て相談（子育て支援センター）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②父親開放日（子育て支援センター）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③子育て講座「親子であ・そ・ぼ」	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④ふれあい子育てサロン（社会福祉協議会）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤子育て講演（ファミリーサポート）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥保育所や私立幼稚園の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦総合福祉センター「しんた21」の情報	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧健やかマタニティ教室（しんた21）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨乳幼児訪問・相談事業（しんた21）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑩子育て情報HP（担振支庁）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

※ ①～③までは、子育て支援センターの事業

10. 育児休業制度の利用についてお伺いします。

問 25 調査対象のお子さんを出産の際、母親又は父親が育児休業制度を利用しましたか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。

- | | |
|----------------------|----------------------------------|
| 1. 母親が利用した | |
| 2. 父親が利用した | ※ 1～3 に○を付けた方は、「問25-1」以降にお答えください |
| 3. 母親と父親の両方が利用した | |
| 4. 利用しなかった ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ | <問26以降へ> |

問25-1 育児休業から復帰したとき、お子さんの月例は何ヶ月でしたか。枠内に、具体的に数字でご記入ください。（お子さんが1歳以上の場合も月に換算してお答えください。「問25」で「3」とお答えになった方は、最後の育児休業利用者が復帰された時についてお答えください。）

子どもは ケ月だった

問25-2 育児休業明けに、希望する保育サービスをすぐに利用できましたか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。

- | | |
|---------------------|-----------|
| 1. 育児休業期間を調整せずにできた | |
| 2. 育児休業期間を調整したのでできた | →「問25-3」へ |
| 3. できなかった | →「問25-4」へ |
| 4. 希望しなかった | |

問25-3 「2. 育児休業期間を調整したのでできた」を選ばれた方にお伺いします。育児休業明けに希望する保育サービスが確実に利用できたとしたら、育児休業は実際に取得した期間と変わりましたか。あてはまる答えの番号に○をつけ、枠内に数字でご記入ください。

1. 変わらない 2. 長くした ケ月 3. 短くした ケ月

問25-4 「3. できなかった」を選ばれた方にお伺いします。どのように対応されましたか。

- | |
|---------------------|
| 1. 事業所内の保育サービスを利用した |
| 2. 上記以外の保育サービスを利用した |
| 3. 家族等にみてもらうことで対応した |
| 4. 仕事を辞めた |

11. 子育て全般についてお伺いします。

問26 子育てに関して悩んでいること、または不安に思っていることは、どのようなことですか。
(〇はいくらでも可)

1. 育児の方法がよくわからないこと
2. 子どもの病気や発育・発達に関すること
3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
4. 子育てに関しての話し相手や相談相手がいないこと
5. 配偶者・パートナーの子育ての協力が少ないこと、または意見が合わないこと
6. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
7. 自分の子育てについて、親族や近隣の人などまわりの目が気になること
8. 子育てのストレスを解消できないこと
9. 子どもを叱りすぎているような気がする
10. 子育てと仕事の両立に関すること
11. 子育てするための経済的問題(生活・教育費など)に関すること
12. 子どもが成長していく将来の社会状況等に関すること
13. 保育所の入所等に関すること
14. 幼稚園の入園及び退園後の保育に関すること
15. 小学校の生活や中学校への進学に関すること
16. 子どもの友だちづきあい(いじめ、孤立化など)に関すること
17. 不登校・非行などに関すること
18. 放課後や春夏冬休みなどの過ごし方に関すること(小学校対象)
19. その他()
20. 特にな

問27 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと思いますか。(〇はいくらでも可)

1. 親子が気軽に集まれる場所などを作ってほしい(子育て支援センターなど)
2. 子育てに困ったときに相談または情報を得られる場所を増やしてほしい
3. 子育てについて学べる機会を作ってほしい
4. 親子又は子どもが楽しめる公園等の施設を増やしてほしい(児童館は除く)
5. 子育てサークル活動をするための場所を作ってほしい
6. 親の就労に関係なく、誰でも気軽に子どもを預けられる保育サービスを拡充してほしい
7. 母子保健・健診を拡充してほしい
8. 安心して子どもが医療機関にかかれる制度を拡充してほしい
9. 子どもが病気や病気回復期のときに預かってくれる保育サービスを増やしてほしい
10. 保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい
11. 保育所を増やしてほしい
12. 幼稚園を増やしてほしい
13. 児童館を増やしてほしい
14. 学童保育など放課後の小学生を安心して預ける場所を増やしてほしい
15. 小学校の春夏冬休みに子どもを安心して預ける体制を整備してほしい
16. 非行防止など青少年育成の体制を整備してほしい
17. 多子世帯の優先入居や広い間取りの割当てなど、市営住宅入居面での配慮がほしい
18. 残業時間短縮や休暇取得促進など、子育てのための職場環境の改善を企業に働きかけてほしい
19. その他()
20. 特にな

質問は以上です。ご協力ありがとうございます。



次世代育成支援に関する ニーズ調査票

皆様には日頃より、登別市政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、市では「次世代育成支援対策推進法」に基づき、平成17年に「登別市次世代育成支援行動計画」（前期計画）を策定し、子育て施策の推進を図ってきたとことでもあります。

この行動計画につきましては、5ヵ年ごとに作成することとなっていることから、本年度において平成26年度までの後期計画の策定を行うための準備を進めております。このことから、現在、子育て中の皆様に「子育て支援に関するご意見やご要望」などを含めたニーズ調査を実施し、現状を把握した中で今後の計画に反映したいと考えております。

この調査は、就学するお子さん930人を対象に、そのご家庭にご協力をお願いするもので、ご回答いただいた調査内容は、市や国・道の次世代育成支援施策の検討にのみ利用させていただきます。回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

大変忙しい時期とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成21年6月

登別市長 小笠原 春一

登別市教育委員会教育長 武田 博

登別市

1. 調査対象のお子さんご家族の状況についておうかがいします。

問 1 お住まいの地区はどちらですか。(1つに○)

1. 登別温泉・カルルス地区	登別温泉町、カルルス町、上登別町、中登別町218～220番地
2. 登別・富浦地区	登別本町、登別東町、富浦町、登別港町、札内町381番地、中登別町(218～220番地除く)
3. 幌別鉄南地区	幌別町、幸町、新栄町
4. 幌別中央地区	中央町、常盤町、千歳町、宋馬町、札内町(381番地除く)
5. 幌別西地区	片倉町、柏木町、富士町、新川町、鉾山町、川上町
6. 青葉・桜木地区	青葉町、桜木町、緑町、大和町1丁目、若山町1・2丁目
7. 富岸・新生地区	富岸町、新生町、大和町2丁目、若山町3・4丁目、栄町3・4丁目
8. 若草・美園地区	若草町、美園町、上鷺別町
9. 鷺別地区	鷺別町、栄町1・2丁目

問 2 調査対象のお子さんの生年月と年齢(平成21年4月1日現在)をご記入ください。

平成 年 月生まれ 歳
 (対象児童が2人以上いる場合は、年長児童の生年月、年齢)

問 3 すべてのお子さん(調査対象のお子さんを含む)の人数をご記入ください。また、2人以上いる場合は、末子の年齢(平成21年4月1日現在の年齢)をご記入下さい。

人 歳

問 4 調査対象のお子さんとの同居・近居(概ね30分以内程度に行き来できる範囲)の状況についてお伺いします。続柄は調査対象のお子さんからみた関係です。あてはまる答えの番号すべてに○を付けてください。

1. 父母同居	2. 父同居(ひとり親家庭)	3. 母同居(ひとり親家庭)	4. 祖父同居
5. 祖母同居	6. 祖父近居	7. 祖母近居	8. その他

問 5 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。あてはまる答えの番号すべてに○を付けてください。

- | |
|---|
| 1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
5. いずれもない |
|---|

注：上記問いで「1」または「2」に○を付けた方は「問5-1」へ、「3」または「4」に○を付けた方は、「問5-2」へ

問5-1 祖父母等に預かってもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○を付けてください。

1. 祖父母等が孫を預かることについては、特に問題はない
2. 祖父母等の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の時間的制約や精神的負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他

問5-2 友人や知人に預かってもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○を付けてください。

1. 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他

問 6 調査対象のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方として、あてはまる答えの番号に1つだけ○を付けてください。続柄は対象児童から見た関係です。

1. 主に父親
2. 主に母親
3. 主に祖父母
4. その他

2. 調査対象のお子さんの親御さんの就労状況についてお伺いします。

問 7 現在の就労状況を（自営業、家族従事者含む）お伺いします。あてはまる答えの番号に1つだけ○を付けてください。併せて、[]に数字の記入をお願いします。

(1) 父親

1. 就労している（フルタイム：育休・介護休業中は含まない）
→ 1週当たりの平均の就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間についてお伺いします。
【 1週当たり [] 時間、帰宅時間 [] 時 】
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
→ 就労時間についてお伺いします。
【 1週当たり [] 日 ・ 1日当たり [] 時間 】
→ フルタイムへの転換希望がありますか。
【 ① 希望がある ② 希望があるが予定はない ③ 希望はない 】
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

(2) 母親

1. 就労している（フルタイム：産休・育休・介護休業中は含まない）
→ 1週当たりの平均的就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間についてお伺いします。
【 1週当たり〔 〕時間、帰宅時間〔 〕時 】
2. 就労している（フルタイムだが産休・育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
→ 就労時間についてお伺いします。
【 1週当たり〔 〕日 ・ 1日当たり〔 〕時間 】
→ フルタイムへの転換希望がありますか。
【 ①希望がある ②希望があるが予定はない ③希望はない 】
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

注：上記問いで「4」または「5」に○を付けた方は「問8」にお答えください。その他の方は、「問9」へお進みください。

問 8 母親
の就

1. 有（すぐにも若しくは1年以内に希望がある） ……(⇒ 問8-1・2へ)
2. 有（1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい） ……(⇒ 問8-1・2へ)
3. 無 ……(⇒ 問 9へ)

問8-1 就労希望の形態はどのようなものですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○を付けてください。
(パート、アルバイトを希望の方は1週当たり日数及び1日当たり時間も記入してください。)

1. フルタイムによる就労
2. パートタイム、アルバイト等による就労（週当たり〔 〕日・1日当たり〔 〕時間）

問8-2 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。もっとも近い答えの番号に1つだけ○を付けてください。

1. 放課後児童クラブなどのサービスが利用できれば就労したい
2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない
3. 自分の知識、能力にあう仕事がない
4. 家庭の考え方（親族の理解がえられない）等就労する環境が整っていない
5. その他（ ）

問8-3 調査対象のお子さんも含めて一番小さい子が何歳になったときに就労を希望されますか。
(「問8」で「2」に○を付けた方のみお答えください)

歳になったとき

3. 放課後児童クラブの利用についてお伺いします。

問 9 調査対象のお子さんについて、現在、放課後児童クラブを利用していますか。あてはまる答えの番号に○を付けてください。

1. 利用している	(⇒ 問9-1へ)
2. 利用していない	(⇒ 問9-2へ)

問9-1 上記の間で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。調査対象のお子さんについて、放課後児童クラブの利用日数はどれくらいですか。また、利用している理由について、あてはまる答えの番号に1つだけ○を付けてください。

週 <input type="text"/> 日くらい	→	内、土曜日の利用	<table border="1"> <tr> <td>1. ある</td> </tr> <tr> <td>2. ない</td> </tr> </table>	1. ある	2. ない
1. ある					
2. ない					

<理由>

※お子さんの身の回りの世話を主にしている方が 1. 現在就労している 2. 就労する予定がある／求職中である 3. 家族・親族などを介護しなければならない 4. 病気や障害を持っている 5. 学生である／就学したい 6. その他 ()
--

問9-2 問9で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。利用していない理由について、もっともあてはまる答えの番号に1つだけ○を付けてください。

※お子さんの身の回りの世話を主にしている方が 1. 現在就労していないから 2. 就労しているが、放課後児童クラブを知らなかったから 3. 就労しているが、近くに放課後児童クラブがなかったから 4. 就労しているが、放課後児童クラブに空きがないから 5. 就労しているが、放課後児童クラブの開所時間が短いから 6. 就労しているが、利用料がかかるから 7. 就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから 8. 就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから 9. 就労しているが、他の施設に預けているから 10. その他 ()
--

問9-3 問9で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。調査対象のお子さんについて、今後、放課後児童クラブを利用したいとお考えですか。あてはまる答えの番号に○を付けてください。

1. 利用したい	→	週 <input type="text"/> 日くらい	→	内、土曜日の利用希望	<table border="1"> <tr> <td>1. ある</td> </tr> <tr> <td>2. ない</td> </tr> </table> ⇒ (問9-4) へ	1. ある	2. ない
1. ある							
2. ない							
2. 今後も利用しない							

問9-4 今後放課後児童クラブを利用したい理由について、もっともあてはまる答えの番号に1つだけ○を付けてください

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が 1. 現在就労している 2. 就労予定がある／求職中である 3. そのうち就労したいと考えている 4. 家族・親族などを介護しなければならない 5. 病気や障害を持っている 6. 学生である／就学したい 7. 就労していないが、子どもの教育などのために預けたい 8. その他 ()

問 10 調査対象のお子さんについてお伺いします。小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。あてはまる答えの番号に○を付けてください。

1. 放課後児童クラブを利用したい → 小学校 <input type="text"/> 年生まで利用したい 2. 放課後子ども教室があれば利用したい 3. 習い事やクラブ活動などをさせたい 4. 利用すを希望するサービスは特はない 5. その他 ()

4. 調査対象のお子さんの病児・病後児の対応についてお伺いします。

問 11 この1年間に、調査対象のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。

1. あった (→問11-1・2へ) 2. なかった (→問12へ)

※この1年間の、お子さんが病気やケガで学校を休んだり、放課後児童クラブなどの預かりサービスが利用できなかった場合の対処法と、仕事を休んだ日数はどれくらいありましたか。父親、母親等それぞれについてお答えください。

問11-1 この1年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。あてはまる答えの番号すべてに○を付け、それぞれの日数を記入してください。(半日程度についても1日としてカウントしてください)

1. 父親が休んだ <input type="text"/> 日	※施設等に預けたいと思われた日数があれば上記にその日数を記入ください
2. 母親が休んだ <input type="text"/> 日	
3. 親族・知人(同居者を含む)に預けた <input type="text"/> 日	
4. 就労していない保護者がみた <input type="text"/> 日	
5. ベビーシッターを頼んだ <input type="text"/> 日	
6. ファミリーサポートセンターにお願いした <input type="text"/> 日	
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた <input type="text"/> 日	
8. その他 () <input type="text"/> 日	

5. 調査対象のお子さんの一時的預かりのことについてお伺いします。

問 12 この1年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病氣、あるいは就労のため、お子さんを家族以外のだれかに一時的に預けたことはありましたか。（半日程度についても1日としてカウントしてください）

1. ある → 年間 <input type="text"/> 日	①私用（買物、習い事等リフレッシュ目的）	<input type="text"/> 日
	②冠婚葬祭、子どもの親の病氣	<input type="text"/> 日
	③就労	<input type="text"/> 日
2. ない		

問 13 今は利用していないが、できれば利用したい。あるいは、利用日数・回数を増やしたいと思いますか。希望がある場合は、その日数を記入ください。

月に 日くらい

6. 調査対象のお子さんのお泊りを伴う一時的預かりのことについてお伺いします。

問 14 この1年間に、保護者の用事などにより、宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。

1. あった（預け先が見つからなかった場合を含む）	(→ 問14-1・2へ)
2. なかった	(→ 問15へ)

問14-1 この1年間の対処方法とそれぞれの泊数は概ね何日ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を記入ください。

1. 親族・知人（同居者を含む）に預けた	<input type="text"/>	泊 ⇒ (→ 問14-2へ)
2. 保育サービスを利用した（※）	<input type="text"/>	泊
3. 仕方なく子どもも同行させた	<input type="text"/>	泊
4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/>	泊
5. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/>	泊

※ショートステイを実施している施設、認可外保育施設、ベビーシッターなど

問14-2 上記問で「1. 親族・知人に預けた」に○を付けた方にお伺いします。その場合の困難度はどの程度でしたか。（あてはまる答えの番号1つに○を付けてください。）

1. 非常に困難
2. どちらかというと困難
3. 特に困難でもない

7. すべての方に、ファミリーサポートセンターの利用についてお伺いします。

問 15 ファミリーサポートセンターを利用していますか

1. 利用している	(→ 問15-1, 2, 3へ)
2. 利用していない	(→ 問15-4へ)

問15-1 どのような目的で利用していらっしゃいますか。当てはまる番号すべてに○をお付けください。

1. 主たる保育サービスとして利用している
2. 保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している（朝・夕等）
3. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している
4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している
5. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している
6. 保育施設等の送り迎えに利用している
7. その他の目的で利用している

問15-2 どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。枠内に数字をご記入ください。

月に <input type="text"/>	日くらい	1回あたり	<input type="text"/>	時間程度
-------------------------	------	-------	----------------------	------

問15-3 利用日数・回数を増やしたいと思いませんか。希望がある場合は枠内に数字をご記入ください。

月に <input type="text"/>	日くらい
-------------------------	------

問15-4 「問15」で「2. 利用していない」と答えた方へお伺いします
今は利用していないが、できれば利用したいという方は、枠内に数字をご記入ください。

月に <input type="text"/>	日くらい
-------------------------	------

8. 子育て全般についてお伺いします。

問16 子育てに関して悩んでいること、または不安に思っていることは、どのようなことですか。
(○はいくらでも可)

1. 育児の方法がよくわからないこと
2. 子どもの病気や発育・発達に関すること
3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
4. 子育てに関しての話し相手や相談相手がいないこと
5. 配偶者・パートナーの子育ての協力が少ないこと、または意見が合わないこと
6. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
7. 自分の子育てについて、親族や近隣の人などまわりの目が気になること
8. 子育てのストレスを解消できないこと
9. 子どもを叱りすぎているような気がする
10. 子育てと仕事の両立に関すること
11. 子育てするための経済的問題（生活・教育費など）に関すること
12. 子どもが成長していく将来の社会状況等に関すること
13. 保育所の入所等に関すること
14. 幼稚園の入園及び退園後の保育に関すること
15. 小学校の生活や中学校への進学に関すること
16. 子どもの友だちづきあい（いじめ、孤立化など）に関すること
17. 不登校・非行などに関すること
18. 放課後や春夏冬休みなどの過ごし方に関すること（小学校対象）
19. その他（ ）
20. 特になし

問17 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと思いますか。(○はいくらでも可)

1. 親子が気軽に集まれる場所などを作ってほしい（子育て支援センターなど）
2. 子育てに困ったときに相談または情報を得られる場所を増やしてほしい
3. 子育てについて学べる機会を作ってほしい
4. 親子又は子どもが楽しめる公園等の施設を増やしてほしい（児童館は除く）
5. 子育てサークル活動をするための場所を作ってほしい
6. 親の就労に関係なく、誰でも気軽に子どもを預けられる保育サービスを拡充してほしい
7. 母子保健・健診を拡充してほしい
8. 安心して子どもが医療機関にかかる制度を拡充してほしい
9. 子どもが病気や病気回復期のときに預かってくれる保育サービスを増やしてほしい
10. 保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい
11. 保育所を増やしてほしい
12. 幼稚園を増やしてほしい
13. 児童館を増やしてほしい
14. 学童保育など放課後の小学生を安心して預ける場所を増やしてほしい
15. 小学校の春夏冬休みに子どもを安心して預ける体制を整備してほしい
16. 非行防止など青少年育成の体制を整備してほしい
17. 多子世帯の優先入居や広い間取りの割当てなど、市営住宅入居面での配慮がほしい
18. 残業時間短縮や休暇取得促進など、子育てのための職場環境の改善を企業に働きかけてほしい
19. その他（ ）
20. 特になし

質問は以上です。ご協力ありがとうございます。

